

## 付属品


設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈 〉は個数です。

<input type="checkbox"/> リモコン ……〈1〉 ( <small>18</small> ページ)  (品番: EUR7649Z20)	<input type="checkbox"/> 単3形乾電池 ……〈2〉 ( <small>14</small> ページ) 	<input type="checkbox"/> アイアールシステムケーブル…〈1〉 <input type="checkbox"/> 両面テープ ……〈1〉 ( <small>103</small> ページ) 	<input type="checkbox"/> モジュラーケーブル…〈1〉 (10m) ( <small>74</small> ページ) 
<input type="checkbox"/> モジュラー分配器…〈1〉 (2分配用) ( <small>74</small> ページ) 	<input type="checkbox"/> 3P-2P AC変換器…〈1〉 ( <small>15</small> ページ) 	<input type="checkbox"/> 電源コード……〈1〉 ( <small>15</small> ページ) 	<input type="checkbox"/> F型接栓 ……〈各1〉 (地上アナログアンテナ用) ( <small>71</small> ページ)  (品番: TJSJ00901 (4C用) TJSJ00401 (5C用))
<input type="checkbox"/> 分波器 ……〈1〉 ( <small>72</small> ページ) 	<input type="checkbox"/> クランパー ……〈2〉 ( <small>15</small> ページ) 	<input type="checkbox"/> B-CASカード……〈1〉 本カードの紛失時は( <small>70</small> ページ) 表面  裏面 	<input type="checkbox"/> アンテナプラグ……〈1〉 ( <small>71</small> ページ) 

- 付属品の品番は予告なく変更する場合があります。(上記品番と実物の品番が異なる場合があります。)
- 付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ上記品番でご注文ください。(サービスルート扱い)
- イヤホンやヘッドホン、ビデオデッキなどとの接続コード類は別売です。

ID番号	68ページに記載の「B-CASカード」「ID表示」で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID (B-CASカード番号)
		デコーダーID

**愛情点検** 長年ご使用のテレビの点検を! テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。



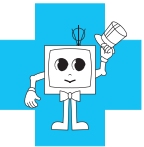
このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 映像が連続してチラついたりユレたりする。
- ジーザー・パチパチと異常な音がある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

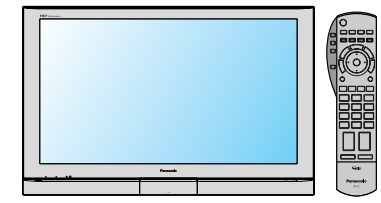
ちょっとした心づかいでテレビの安全



便利メモ おぼえのため記入されると便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品番	TH-
	販売店名	☎ ( ) -	お客様ご相談窓口	
			☎ ( ) -	

Panasonic 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ 取扱説明書 (テレビ編)

# Panasonic®



取扱説明書(テレビ編)  
地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ

品番 TH-50PX50(50V型)  
TH-42PX50(42V型)  
TH-37PX50(37V型)

## テレビ編

**地上アナログ放送**

**地上デジタル放送**

**BSデジタル放送**

**110度CSデジタル放送**



テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。ホームページで「ユーザー登録」をして頂きますと、本製品に関連した情報をメールなどでご案内いたします。http://panasonic.jp/support/tv/

- このたびは、パナソニック 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- 取扱説明書(「テレビ編」と「かんたんガイド」、「T navi編」)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(8~13ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
  - 取扱説明書は、50V型(TH-50PX50)と42V型(TH-42PX50)と37V型(TH-37PX50)共用です。
  - 製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。



保証書別添付 上手に使って上手に節電

# 上手にお使いいただくために

## テレビを見る ☞ 20ページ

まず、「放送切換」ボタンを押して、放送を選んでから、チャンネルを選びます。

まず、「地上」  
「アナログ」 「デジタル」 「BS」 「CS」  
を選ぶのよね

## 番組表から見る ☞ 28ページ

まず、「番組表」ボタンを押して、「放送切換」ボタンで放送を選びます。

見たい番組のチャンネルが一目でわかるわ

地上アナログ放送の番組表を見るにも、衛星アンテナの接続が必要です。  
(ケーブルテレビの場合も衛星アンテナの接続が必要です)

## 設置時のご注意 ☞ 70ページ

### デジタル放送を見るためには

B-CASカード(付属)の挿入が必要です。

B-CAS  
カードを入れて

## 番組表から録画予約する ☞ 32~37ページ

番組表から、録画したい番組を選んで予約ができます。

番組表から選ぶだけだからカンタンね

めんどろな録画時間設定はいらんよ

## 便利な録画のために ☞ 32, 102ページ

### Irシステムで接続する

Irシステムケーブル(付属)で、ビデオやDVDレコーダーに録画ができます。

Irシステムケーブルをビデオのリモコンの受信部の近くに固定すればいいのね

リモコン受信部  
(録画機器によりリモコン受信部の位置は異なります)

## テレビを見終わったら リモコンで電源を切る

テレビを消すときは、リモコンの電源ボタンを押すのね

最新の番組表や放送ダウンロードの受信のために、本体で電源を切らないことをおすすめします。(☞ 28, 98ページ)

## Tナビ機能について ☞ T navi編

インターネットを利用して、生活情報などを入手できます。

いいところあるかしら

Tナビで...

ADSLなどのブロードバンド環境が必要です。

## デジタル放送※の録画は ☞ 35, 133ページ

CPRM対応のディスクとDVDレコーダーの組み合わせで、「1回のみ録画可能」です。

DVDに録画ならCPRM対応のディスクを用意しなきゃ

※ただし「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられている場合

●安全上のご注意 ●設置オプションについて ●本機で楽しめる放送 ●各部のはたらき	<b>確認</b>
●テレビを見る ●ビデオ/DVD ●便利機能や有料番組	テレビを見る
●番組表から見る ●お好みの番組を探す	番組を探す
●番組表からの録画予約 ●日時を指定しての録画予約 ●予約の確認と変更	録画予約
●画質や画面の調整 ●音声の調整	調整
●字幕などの設定 ●データ放送を見る	いろいろな放送
●SDメモリーカード	接続機器
●B-CASカード・トピックス	いろいろな情報
●B-CASカード・アンテナ ●電話回線の接続 ●かんたん設置設定	受信のための接続設定
●録画・再生機器の接続 ●DVDレコーダーなどの接続・設定 ●Irシステムの接続・設定	外部機器の接続設定
●チャンネル一覧表 (地上アナログ、地上デジタル放送) ●放送局コード一覧表 ●Gガイド地域一覧表	放送チャンネルなどの一覧表
●故障かな? ●お手入れ/上手な使いかた ●メッセージ表示一覧	必要 なとき

# 設置オプションについて (別売品)

本機をご使用の際は、別売の取り付け・設置オプションが必要です。  
お客様のご希望に合わせて、以下の中からお選びいただけます。  
本機を設置する前に、お求めの販売店にご相談ください。

## ■テレビのデザインを生かした一体感ある設置に(専用台)



専用台を利用するとテレビのデザインを生かした一体感ある設置にでき、コード類は目立たないように処理できます。

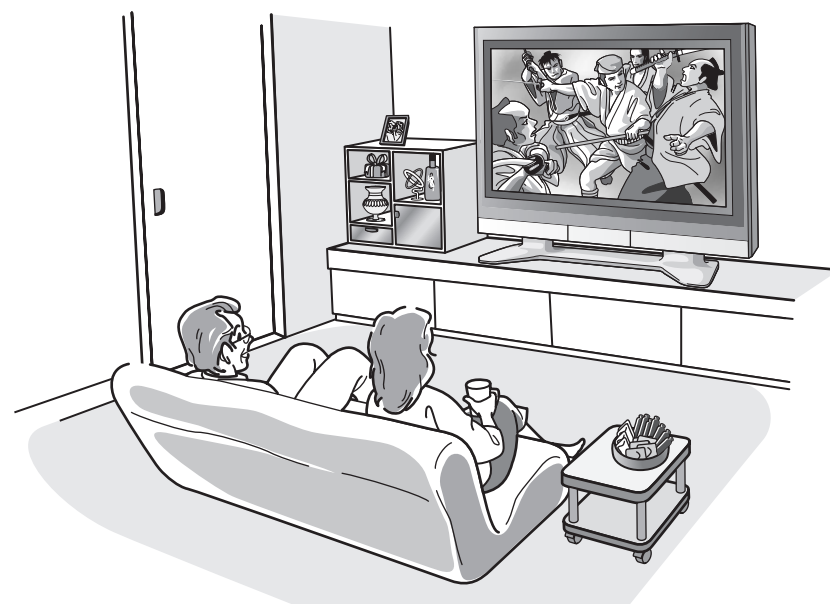
### 品番

50V型用：TY-S50PX50

42V型用：TY-S42PX50

37V型用：TY-S37PX50

## ■ローボードや市販のテレビ台に設置するとき(据置きスタンド)



### 品番

42、37V型用：TY-ST42PX50

●固定式

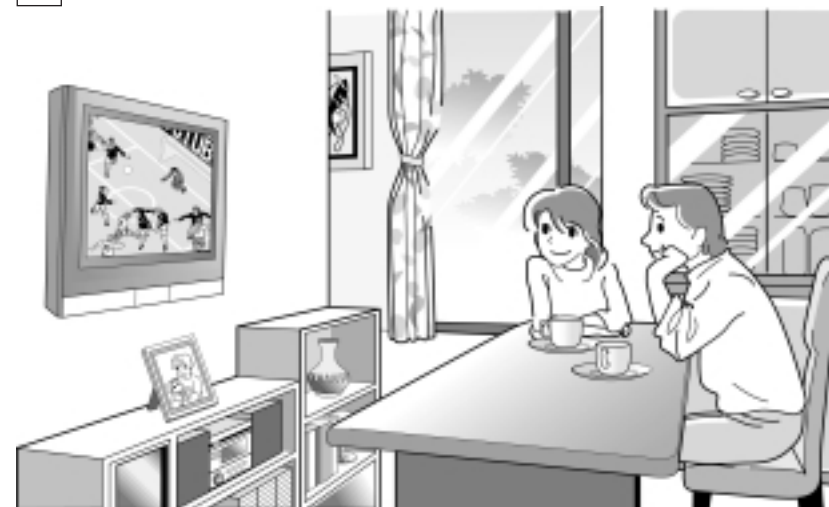
### 品番

50V型用：TY-ST50PX50

## ■壁掛け設置するとき(壁掛け金具)

壁掛け金具には、垂直取付型と角度可変型(垂直(0°)～下向き20°まで5段階)の2種類があります。

### 例 垂直取付型の場合



### 品番

垂直取付型：TY-WK42PV3U

※50V型、42V型、37V型  
共用です。

### 例 角度可変型の場合



角度可変型はテレビの設置場所が目線より高くなる場合に使用します。

### 品番

角度可変型：TY-WK42PR2U

※50V型、42V型、37V型  
共用です。

## お知らせ

●記載の品番は2005年9月現在のものです。

## お願い

- 壁掛けの取り付け工事は、性能・安全確保のため、必ずお求めの販売店または専門業者に施工を依頼してください。
- 専用台、据置きスタンドの説明書をよくお読みのうえ、必ず転倒防止の処置をしてください。
- 設置時、衝撃などによる「パネルの割れ」が発生する場合がありますので、取扱いにはご注意ください。

# もくじ

## まず

ご確認ください

- 設置オプションについて ..... 4
- 安全上のご注意 ..... 8

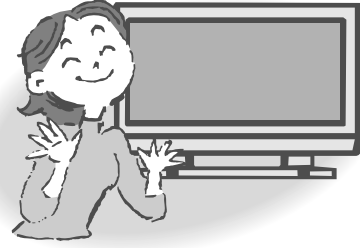
- 本機ご使用の前に ..... 14
- 本機で楽しめる放送 ..... 16

- 各部のはたらき ..... 18
- 付属品 ..... 裏表紙

## すぐ

使いたいとき

「接続・設定」は  
お済みですか？  
(p.70~111ページ)



## テレビを見る

- テレビを見る ..... 20
- ビデオやDVDなどを楽しむ ..... 22
- 画面表示／元の画面 ..... 23
- 便利機能について(関連機能呼び出す) ..... 24
- 番組内容／オフタイマー ..... 26

- 番組単位で購入できる有料番組を見る ..... 27
- 番組内の映像を切り換える ..... 27

## 番組を探す

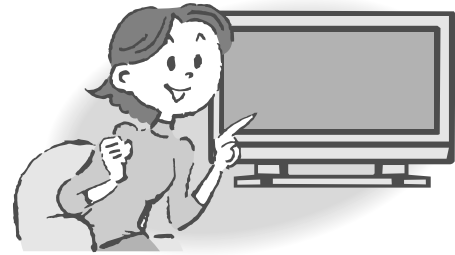
- 番組表から見る ..... 28
- お好みの番組を探す ..... 30

## 録画予約する

- 録画予約について ..... 32
- 番組表から録画予約する ..... 36
- 予約の詳細設定 ..... 38
- 日時を指定して予約する ..... 40
- 取り消し・確認・変更・事前設定 ..... 40

## もっと

使いこなしたいとき



## お好みに調整する

- 画質の調整 ..... 42
- 画面のサイズを変える ..... 44
- 画面の位置やサイズの微調整 ..... 48
- その他の設定 ..... 50
- 音声の調整／音声を切り換える ..... 54

## いろいろな放送を楽しむ

- システム設定 ..... 56
  - 字幕の設定、選局対象、タイトル表示 ..... 56
  - 制限項目設定(年齢や購入金額、暗証番号) ..... 58
- データ放送を見る ..... 60
- お好みページ ..... 61

- SDメモリーカードについて、マルチ表示 ..... 63
- シングル表示、スライド表示 ..... 64
- プリント枚数設定(DPOF) ..... 65

## いろいろな情報を見る

- 放送メール、購入記録、双方向通信一覧など ..... 66
- B-CASカード、ID表示、トピックスなど ..... 68

## 接続機器で楽しむ

- SDメモリーカードを使う ..... 62

## 必ず

ご使用の前に接続・設定を



## 受信のための接続・設定

- B-CASカードの挿入 ..... 70
- アンテナ線の接続 ..... 71
- 電話回線の接続 ..... 74
- かんたん設置設定 ..... 75
- 受信チャンネルの修正
  - 地上アナログ／衛星デジタル／ ..... 84
  - お好み選局／地上デジタル
- 番組表設定 ..... 90
- 地域設定／B-CASカードテスト ..... 92

- 電話設定 ..... 94
- 受信設定(アンテナ電源など) ..... 96
- 自動更新設定／設定リセット ..... 98

- 再生専用機器の接続と設定 ..... 108
- 光ケーブル対応オーディオ機器の接続と設定 ..... 110

## 接続・設定 (ビデオなどの外部機器)

- いろいろな機器との接続 ..... 100
- 録画・再生機器の接続の前に ..... 101
- 便利な録画予約をするために(lrシステム) ..... 102
- lrシステムの設定 ..... 104
- DVDレコーダーなどの接続と設定 ..... 106

## 放送チャンネルなどの一覧表

- 地上アナログ放送チャンネル一覧表 ..... 112
- 地上デジタル放送チャンネル一覧表 ..... 114
- 地上アナログ放送放送局コード一覧表 ..... 116
- Gガイド地域一覧表 ..... 117

## もし

必要なとき

- アイコン一覧 ..... 118
- 故障かな!? ..... 120
- メッセージ表示一覧 ..... 126

- メニュー画面一覧 ..... 128
- 用語解説 ..... 131
- お手入れ／上手な使いかた ..... 132
- 使用上のご注意 ..... 133

- How to Use ..... 134
- 仕様 ..... 135
- さくいん ..... 136
- 保証とアフターサービス ..... 138

確認

テレビを  
見る

番組を  
探す

録画  
予約

調整

いろいろ  
放送

接続  
機器

いろいろ  
情報

受信のための  
接続  
設定

外部機器の  
接続  
設定

放送チャンネル  
などの  
一覧表

必要  
なとき

# 安全上のご注意

必ずお守りください


お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。


■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


**警告** この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。

**注意** この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

 このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

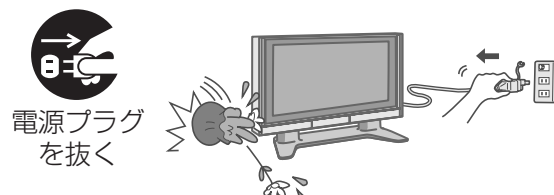
## 警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

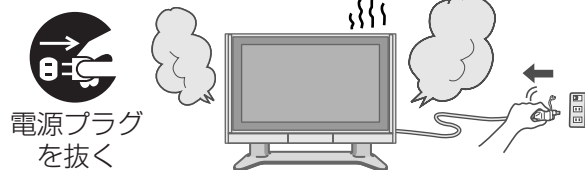
そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く!  
電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください

■内部に異物や水などの液体が入ったり、本機を落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く!




電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■壁掛け工事は、工事専門業者にご依頼ください

 工事が不完全ですと、死亡、けがの原因となります。

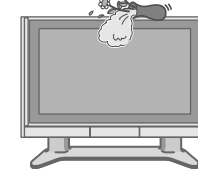
●指定の取り付けユニットをご使用ください。

## 警告

■上に水などの液体の入った容器を置かないでください



水ぬれ禁止



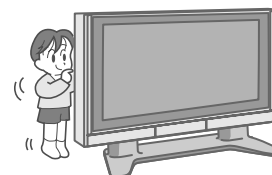
水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体の入った容器)

■異物を入れないでください



禁止



通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

■風呂場、シャワー室では使用しないでください



水場使用禁止



火災・感電の原因となります。

■メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください



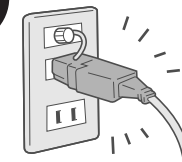
禁止

誤って飲み込む恐れがあります。



●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■アースは確実に行ってください



本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。機器の安全確保のため、アースは確実に行ってご使用ください。

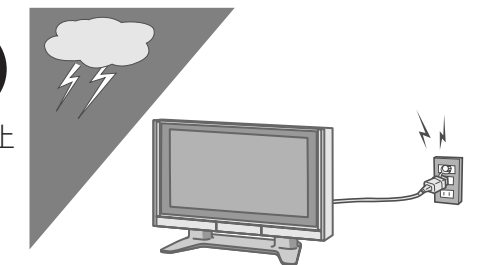
感電の原因となります。

●アース工事は専門業者にご依頼ください。  
●AC変換器は15ページを参照。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線や本機には触れないでください



接触禁止



感電の原因となります。

■不安定な場所に置かないでください



禁止



ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

■ぬらしたりしないでください



水ぬれ禁止



火災・感電の原因となります。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

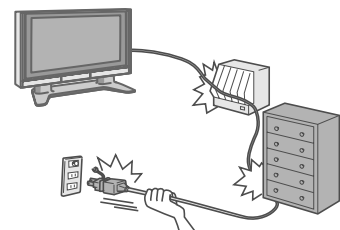
## 警告

### 電源コードについて

■ 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください



禁止



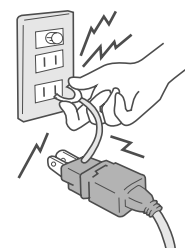
傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

● 電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■ アース端子を電源コンセントに差し込まないでください



禁止

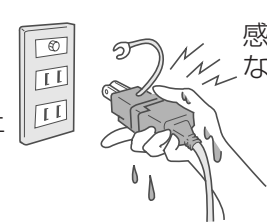


火災・感電の原因となります。

■ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

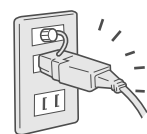


ぬれ手禁止



感電の原因となります。

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

● 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ 電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください



禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

■ 裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。



### 高圧注意

サービスマン以外の方は、裏ぶたをあげないでください。内部には高電圧部分が多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

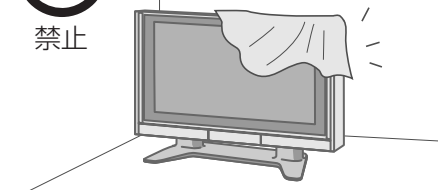
● 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

## 注意

■ 本機の通風孔をふさがないでください



禁止



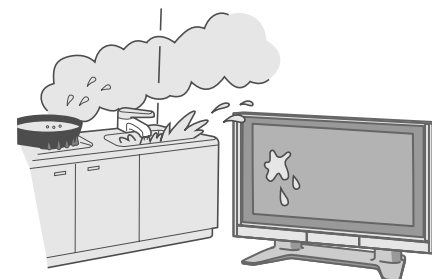
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- 本機は上面、左右は10cm以上、下面は6cm以上、後面は7cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■ 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

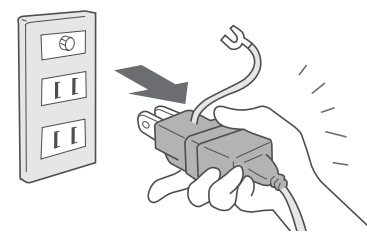


禁止



調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

■ 電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください



コードを引っばるとコードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■ 本機に乗ったり、ぶらさがったりしないでください



禁止



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

● 特に、小さなお子様にはご注意ください。

■ 本機にぶらさがったり、脚立を立てかけるなどしないでください



禁止

落下してけがの原因となることがあります。

# 安全上のご注意

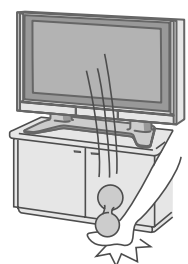
必ずお守りください

## ⚠ 注意

### ■ 上に重い物を置かないでください



禁止



倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

### ■ 接続ケーブルの処理は確実に行ってください



ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりされると、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。

### ■ 電池を入れるときには、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください



機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

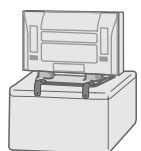
### ■ 新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください



禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

### ■ 据置きスタンド（別売）をご使用になるときは、転倒防止の処置をしてください



地震やお子様がよく登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

- 据置きスタンドに付属している転倒防止具を使用してください。

### ■ 移動させる場合は、接続線ははずしてください



コードや本機が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
- 開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。
- 本機に衝撃を与えないでください。

### ■ 接続ケーブルを引っばったり、ひっかけたりしないでください



禁止

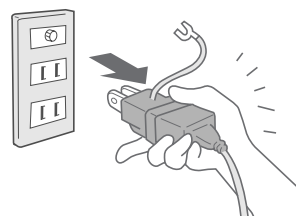
倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

### ■ 長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く



電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

## ⚠ 注意

### お手入れについて

#### ■ 1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください



内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

#### ■ お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く



感電の原因となることがあります。

### アンテナについて

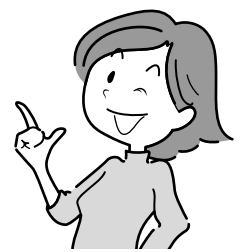
#### ■ アンテナ工事には、技術と経験が必要です



販売店にご相談ください。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- BS・CS放送受信用のアンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかりと取りつけてください。

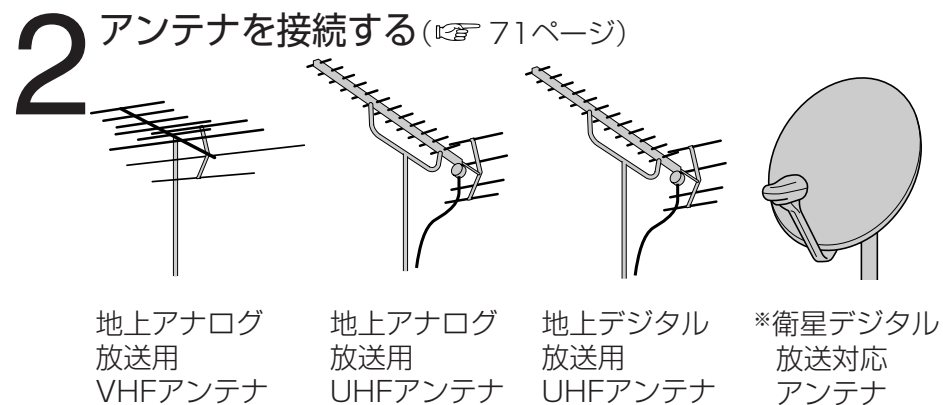
# 本機ご使用の前に



お買上げ後、初めてお使いになるときにご準備ください。

**1** まず、付属品を確認する  
(☞裏表紙)

設置オプションを取付ける  
(☞4~5ページ)



※110度CSデジタル放送を受信する場合、110度CSデジタル対応の衛星アンテナが必要です。

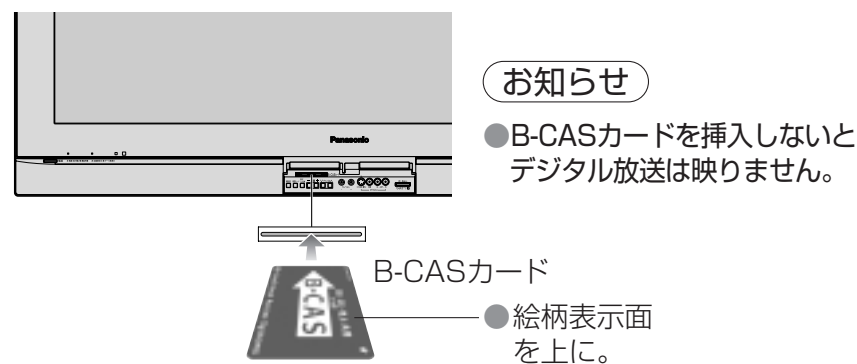
**お知らせ**

- 妨害(しま模様)を軽減し、安定した美しい映像をご覧いただくために付属のF型接栓、分波器をご使用ください。

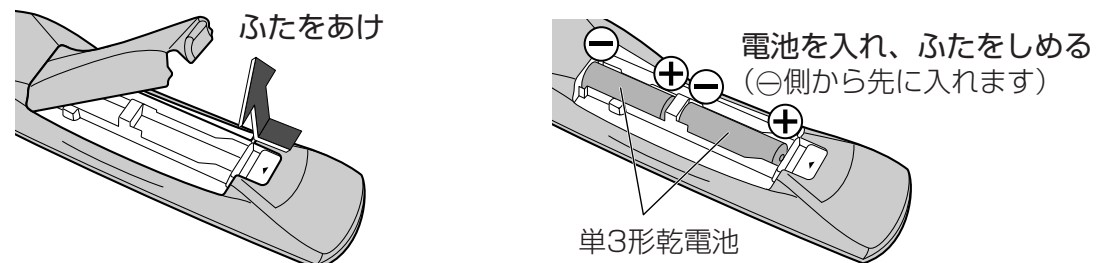
**3** ビデオデッキなどを接続する

ビデオカメラ	☞108ページ
ビデオデッキ、DVDレコーダー	☞106ページ
DVDプレーヤー、再生専用ビデオデッキ	☞108ページ
オーディオ機器	☞110ページ

**4** B-CASカードを挿入する(☞70ページ)



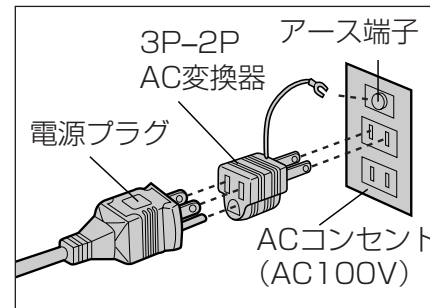
**5** リモコンに電池を入れる



**お願い**

- リモコンに液状のものをかけないでください。
- リモコンを落とさないでください。

**6** 電源プラグをコンセントに差し込む



※ACコンセントが2芯専用の場合はアース工事を行い、AC変換器(付属)を使用してください。

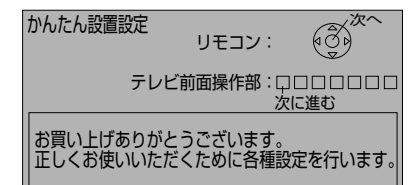
※AC変換器のアース線を上向きにし、ACコンセントに差し込んでください。

**お願い**

- AC変換器をご使用の際は、アース線先端のキャップを外し、必ず電源プラグをACコンセントにつなぐ前にアース接続を行ってください。
- また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをACコンセントから切り離してから行ってください。

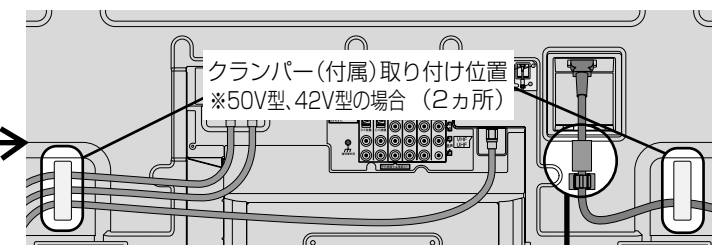
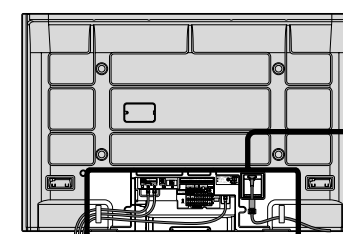
**7** 電源を入れて「かんたん設置設定」をする  
(☞75~83ページ)

- ご購入後初めて電源を入れたときは、下記の画面が出ます。75ページからの画面の指示に従って、かんたん設置設定を行ってください。



これで、基本の接続と設定は終了です。

電源コードやケーブル類の固定について



電源コードの固定方法

- ①電源プラグを本体へ差し込む
- ②電源コード固定用バンドでコードをとめる

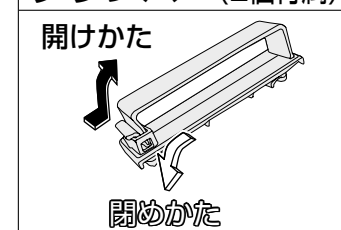
ケーブル類の固定方法

- ケーブル類は必要に応じてクランパーを取り付け、固定してください。

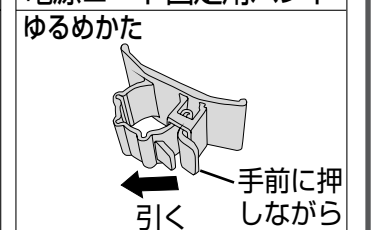
**お知らせ**

- クランパーの取り付け向きは50V型、42V型は縦で37V型は横になります。

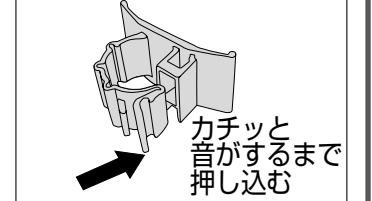
クランパー(2個付属)



電源コード固定用バンド

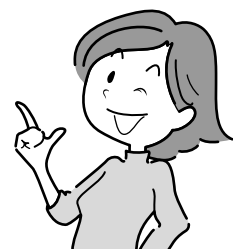


とめかた





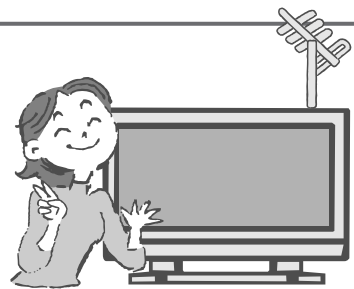
# 本機で楽しめる放送



B-CASカードを挿入しないとデジタル放送は映りません。

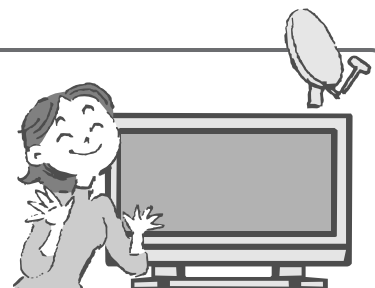
## 地上デジタル

●UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。(2005年9月現在)



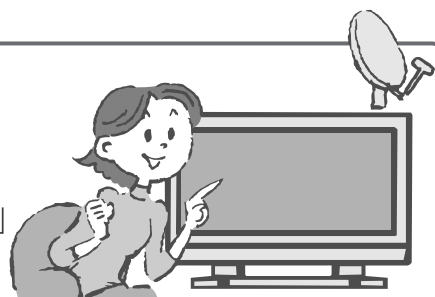
## BSデジタル

●放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOW(ワウワウ)などの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。●本機では、BSアナログ放送はご覧いただけませんが、より多くのチャンネルをご覧いただけるBSデジタル放送をお楽しみいただけます。



## 110度CSデジタル

●通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。●110度CSデジタル放送の放送事業者「スカパー!110」への加入申し込みと契約が必要です。「スカパー!110」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。



### お問い合わせ先

- 「スカパー!110」カスタマーセンター  
0570-012-110(ナビダイヤル)(携帯電話・PHSのかたは045-339-0002)  
受付時間 10:00~20:00(年中無休)
- 「スカパー!110」公式ホームページ <http://www.skyperfectv110.jp/>

## 地上アナログ

●従来からのVHF/UHF放送のことです。(2005年9月現在)  
※地上アナログ放送は、2011年7月に終了することが国の方針として決定されています。地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。●本機では地上アナログ放送で電波のすきまで送られてくる文字放送(字幕)は、ご覧いただけません。

●BSアナログのWOWOW(ワウワウ)はBSデジタル放送のチャンネルの一部として、「スカパー!」は「スカパー!110」として110度CSデジタル放送で、お楽しみいただけます。すでにご契約されていた場合は、再契約が必要になり、専用デコーダーなどは不要になります。(放送内容は異なりますので、再契約をされる場合は内容をご確認ください)

## デジタル放送のサービスについて

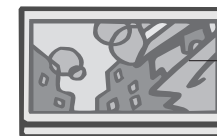
●デジタル放送には、3種類のサービスがあります。

### テレビ放送



従来からのテレビ放送です。

### ラジオ放送



静止画など

音楽など

音声を主とした放送です。

### データ放送



テレビ放送が表示されることもあります

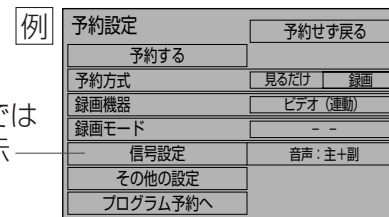
お住まいの地域の生活情報やクイズなどの放送です。(天気予報やニュースなど)

- 番組表からの選局やチャンネル選局により、ご覧いただけるデータ放送では、 の操作は不要です。BSデジタル放送の「NHKデータ1,2」など(☞21ページ)を独立データ放送といいます。
- テレビ放送から を押すことにより、データ放送を表示できる場合があります。(☞60ページ)この場合、現在のテレビ放送に関連した情報などが表示されます。
- ラジオ放送は、BSデジタルと110度CSデジタルの一部でのみ、実施されています。(2005年9月現在)

## この取扱説明書での表記について

●この取扱説明書でのイラストや画面は、イメージであり、実際とは異なる場合があります。

●実際のテレビ画面ではメニュー表示の項目が、灰色表示されるものは、設定が有効になりません。

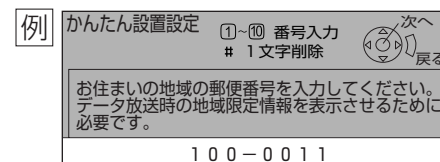


画面上では灰色表示

予約設定のメニューで、地上アナログ放送のときは、「信号設定」は、灰色表示になります。(本取扱説明書では灰色表示にしています)

●数値入力時などのリモコンボタン

- リモコンボタン 入力される数字 (表示内容)
- あ ~ ら : 1~9
  - 0 : 0
  - 11 : \*
  - 12 : # (1文字を削除する)



あ ~ 0  
「0」が入力されます

●リモコンの「選択/決定」ボタン表記



押しいただきたい部分を拡大しています。



操作の始めの手順にある「手」のイラストはそのボタンを押すことを示しています。(その後の手順では省いています)

●本機の使用上のご注意は(☞133ページ)

●本機で楽しめる放送

# 各部のはたらき

## リモコン

見ている番組のタイトルなどを表示する (P.23ページ)

画面のサイズを変える (P.44ページ)

本体の電源「入」状態で、電源を「入」「切」する

自動的に電源を切る (P.26ページ)

Tナビを使うとき (P.T navi編)

データ放送の画面を表示する (P.60ページ)

SDメモリーカードの画像を見る (P.62ページ)

番組を探す、予約する、メールや情報を見る

メニュー画面を表示する

見ている画面に関連した機能を表示 (P.24ページ)

文字の入力モードを切り換える (P.T navi編)

放送のチャンネルを選ぶ  
数字や文字入力を行う  
●押すと、選んだ放送を示す放送切換ボタンが点滅します。

チャンネルを順送りを選ぶ

番組ナビやメニュー画面から、テレビ放送の画面に戻る

3桁チャンネル番号を入力して選局するとき (P.21ページ)

デジタル放送で字幕がある場合に表示を設定する (P.56ページ)

ビデオなどを見るとき (P.22ページ)

画面上で指示が出たときに使う (青、赤、緑、黄のカラーボタン)

番組表を表示する (P.28ページ)

番組内容を表示する (P.26ページ)

1つ前の画面に戻る

入力した文字を削除する

画面上で選択や決定をする

放送を切り換える (放送切換ボタン)  
●押すとボタンが点滅します。  
●数字や文字入力時に「1あ」～「12改行」を押したときも点滅します。  
●放送切換は、前回選んだボタンを記憶しています。

音量を調整する

音を消す  
●もう一度押すと解除します。

ステレオ/2カ国語など音声を切り換える (P.54ページ)

デジタル放送時、お好み選局の画面を出す (P.21、86ページ)

ふた (開けた状態)

電源

オフタイマー 画面モード 画面表示 入力切換

青 赤 緑 黄

番組ナビ 番組表 番組内容

決定

戻る

便利機能

文字切換 変換 文字クリア

地上 1/2

アナログ デジタル BS CS

1あ 2か 3さ  
4た 5な 6は  
7ま 8や 9ら  
10記号 11わん 12改行

↑チャンネル ↓

+音量 -

元の画面 消音

チャンネル番号入力 字幕 お好み選局 音声切換

### お願い

- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。

## 本体 (前面)

●背面端子部は (P.100ページ)

開けかた  
「引-開」部を指で引き上げる

イヤホンやヘッドホンをつなぐ (M3プラグ専用)

	左端子 (ステレオ)	右端子 (ステレオ)
音声	スピーカーと同じ音 (スピーカーからの音は出ない)	スピーカーと同じ音 (スピーカーからも音が出ます)
音量	音量ボタンで調整	音量ボタンで調整

ビデオカメラなどをつなぐ (P.22、108ページ)

SDメモリーカード挿入口 (P.62ページ)

チャンネルを順に選ぶ

音量を調整する

各種放送の切り換えや、ビデオなどを見るとき

画面のサイズを変える

本体でかんたん設置設定をする (P.75~83ページ)

明るさセンサー  
●明るさオート「オン」のときに、まわりの明るさに応じて見やすい映像に自動調整するための受光部  
●明るさセンサーの前に物などを置かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。

リモコン受信部  
正面で約7m以内 (左右各約30°以内) 上下各約20°以内

電源ランプ  
●リモコンで、電源「入」→緑色  
●リモコンで、電源「切」→赤色  
●予約実行中→橙色  
●本体で、電源「切」→消灯

回線使用中/データ取得中ランプ  
●電話回線に接続時→赤色  
●放送局から番組表や情報を電波を通して受信時→橙色

電源を、「入」「切」する (「入」で、リモコン操作が可能)

電源

赤-電源/緑-受信/橙-機能待機

赤-回線使用中/橙-データ取得中

電源ランプ

赤-電源/緑-受信/橙-機能待機

赤-回線使用中/橙-データ取得中

電源を、「入」「切」する (「入」で、リモコン操作が可能)

電源ランプ

●リモコンで、電源「入」→緑色  
●リモコンで、電源「切」→赤色  
●予約実行中→橙色  
●本体で、電源「切」→消灯

回線使用中/データ取得中ランプ

●電話回線に接続時→赤色  
●放送局から番組表や情報を電波を通して受信時→橙色

電源を、「入」「切」する (「入」で、リモコン操作が可能)

電源ランプ

●リモコンで、電源「入」→緑色  
●リモコンで、電源「切」→赤色  
●予約実行中→橙色  
●本体で、電源「切」→消灯

回線使用中/データ取得中ランプ

●電話回線に接続時→赤色  
●放送局から番組表や情報を電波を通して受信時→橙色

## 前面 (左側)

電源

赤-電源/緑-受信/橙-機能待機

赤-回線使用中/橙-データ取得中

電源ランプ

●リモコンで、電源「入」→緑色  
●リモコンで、電源「切」→赤色  
●予約実行中→橙色  
●本体で、電源「切」→消灯

回線使用中/データ取得中ランプ

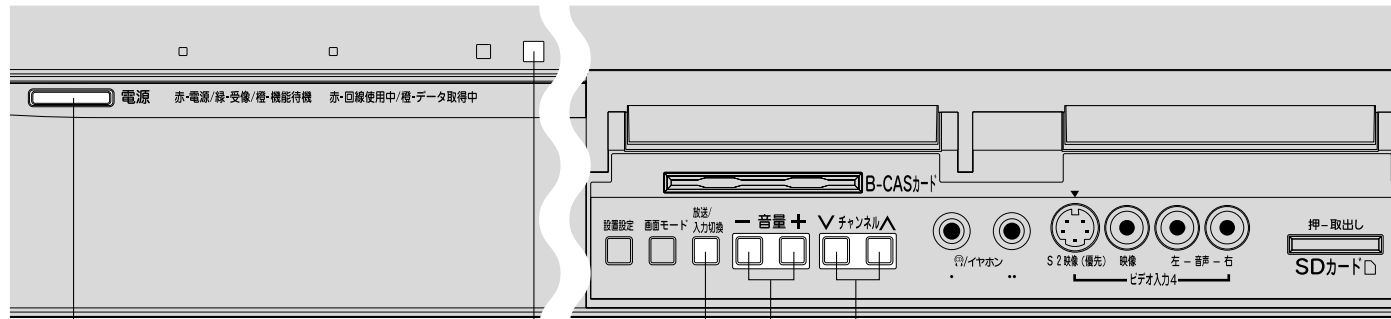
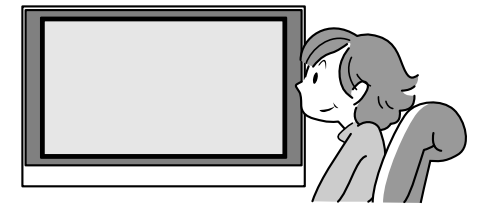
●電話回線に接続時→赤色  
●放送局から番組表や情報を電波を通して受信時→橙色

### お知らせ

- 電源が「切」および電源ランプが赤色、無点灯の場合でも一部の回路は通電状態にあります。

# テレビを見る

ボタン選局 順送り選局



リモコンで電源が入らないとき押す

リモコン受信部

音量を調整する

電源を入れる

選択/決定

チャンネルを選局する前にまず、放送を選ぶ

放送切換ボタン

- アナログ** 地上アナログ放送(地上A)  
(従来のVHF/UHF放送)
  - デジタル** 地上デジタル放送(地上D)
  - BS** BSデジタル放送
  - 1/2 CS** 110度CSデジタル放送  
(スカパー!110)  
(押すたびにCS1とCS2が切り換わる)
- 押すと点滅します。

ボタンで選局する  
ボタン選局

- 1あ ~ 12改行
- 押すと放送切換ボタンが点滅します。

順送りで選局する  
順送り選局



音量を調整する

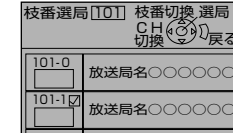
お知らせ

- 電源を切ってもチャンネルや音量などは記憶されます。
- 番組表から探して選局できます。(P.28ページ)
- 順送りで選局できるチャンネルを変更するには「選局対象」を変更します。(P.56ページ)
- デジタル放送で本体の放送/入力切換ボタンを押したときは、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ1...と切り換わります。
- チャンネル切り換え時にタイトルを表示しないようにするには(P.56ページ)

お好み選局 チャンネル番号入力

## 地上デジタルで枝番の異なる放送の選局

- (1) テレビ放送の画面で、便利機能ボタンを押す
- (2) 枝番選局を選び、決定ボタンを押す
- (3) 表示された枝番選局画面から見たい放送を選び、決定ボタンを押す



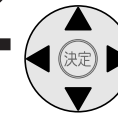
※枝番とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される別番号のことです。(詳しくはP.80ページ)

お好みで選局する(デジタル放送時)  
お好み選局

## 1 お好み選局表を出す

- 押すたびに次のページへ(全3ページ構成)
- 3秒以上押すと設定へ(P.86ページ)

## 2 表から選び、決定を押す



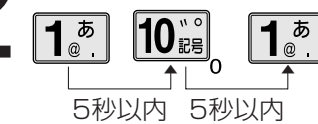
お好み選局 BS		
1 / 3 ページ		
①101 LOGO	②102 LOGO	③103 LOGO
④141 LOGO	⑤151 LOGO	⑥161 LOGO
⑦171 LOGO	⑧181 LOGO	⑨191 LOGO
⑩200 LOGO	⑪700 LOGO	⑫701 LOGO
①~⑫ 選局		

●1あ ~ 12改行を押しても選局できます。

3桁チャンネル番号を入力して選局する(デジタル放送時)  
チャンネル番号入力

- 1 押すたびに入力対象の放送が切り換わります。
- CS1とCS2はCSで入力します。(チャンネルは重ならないように割り当てられています)

## 2 例:「101」チャンネルを選ぶとき



- チャンネル番号入力で放送を切り換えても、リモコンの放送切換ボタンは、前回選んだボタンが点滅します。
- 違う枝番のついた放送局を選ぶには(P.24ページ)

お知らせ

- リモコンのボタン番号(1~12)で選局するチャンネルを変更するには(P.84~89ページ)
- お好み選局では、よくご覧になる局をお好みに合わせて設定できます。(P.86ページ)

## リモコンボタンの番号に割り当てられた放送局(工場出荷時)

- 放送局名やチャンネルは、実際の表示と異なる場合があります。

### ●BSデジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1あ	101	NHK BS1
2改行	102	NHK BS2
3改行	103	NHK ハイビジョン
4改行	141	BS日テレ
5改行	151	BS朝日
6改行	161	BS-i
7改行	171	BSジャパン
8改行	181	BSフジ
9改行	191	WOWOW
10改行	200	スター・チャンネル
11改行	700	NHK データ1 データ放送の
12改行	701	NHK データ2 画面になります

- お好み選局の2、3ページ目にも割り当てがあります。

### ●CS1 (スカパー!110)

番号	チャンネル	放送局名
1あ	001	スカパー!110メイト
2改行	990	生活スタイルTV
3改行	025	BBC JAPAN
4改行	991	SHOP&TV5
5改行	055	ep055チャンネル
6改行	027	
7改行		
8改行	080	シネマ080
9改行	091	ActOnTV
10改行	888	スターチャンネルHV
11改行	081	囲碁・将棋チャンネル
12改行	092	Bloomberg

### ●CS2 (スカパー!110)

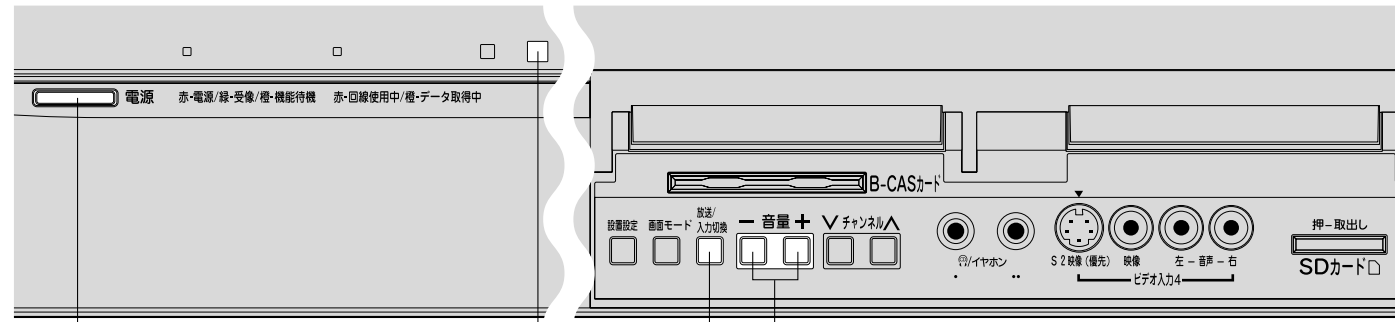
番号	チャンネル	放送局名
1あ	100	スカパー!110プロモ
2改行	110	ワンテンポータル
3改行	123	CS映画
4改行	147	CS日本番組ガイド
5改行	250	アクティブ!スポーツ
6改行	160	C-TBSウエルカム
7改行	177	ショッピングチャンネル
8改行	182	フジテレビ739
9改行	194	AQステーション
10改行	190	宝塚プロモチャンネル
11改行	290	宝塚スカイ・ステージ
12改行	232	スター・クラシック

(2005年6月現在)

●テレビを見る

# ビデオやDVDなどを楽しむ

## 入力切換



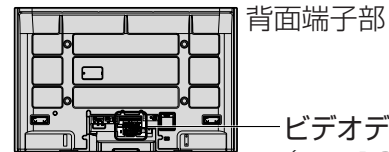
リモコンで電源が入らないときに押す

リモコン受信部

音量を調整する

放送や入力を切り換える

電源を入れる



背面端子部

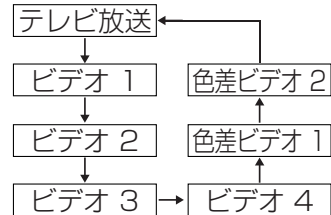
ビデオデッキやDVDプレーヤーなどをつなぐ (P. 100、106~109ページ)

## ビデオやDVDなどを楽しむ 入力切換

### 1 入力を切り換える



● 押すたびに入力が切り換わる。(接続している入力のみ表示したいとき P. 109ページ)



### 2 ビデオデッキなど、接続している機器を操作する

音量を調整する

## お知らせ

- 入力切換ボタンを押したときの表示は、接続に合わせて書き換えることができます。(P. 107ページ)
- 本体の放送/入力切換ボタンを押したときは、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ1…と切り換わります。

# 画面表示/元の画面

## 画面表示

## 戻る

## 元の画面

見ている番組のタイトルなどを表示する

### 画面表示

番組を見ているときに…

### 「画面表示」を押す



● 数秒で、放送とチャンネル番号などの小さな表示になります。(画面の焼き付き防止のため約30秒で表示が消えます)

● 読んでいない放送メールがあるときに [ ] を表示 (P. 66ページ)

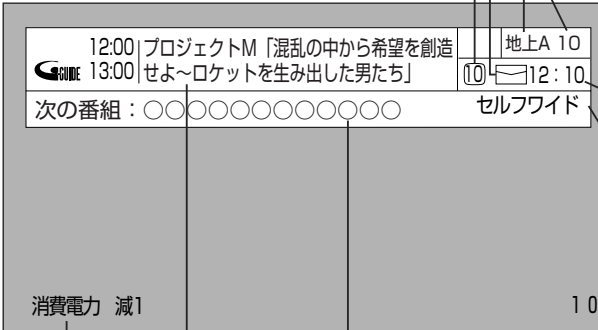
● ①~⑫リモコンのチャンネル番号1~12に割り当てられているときに表示。それ以外の場合は空白

### ● 放送の種類

- 地上A: 地上アナログ放送 (従来のVHF/UHF放送)
- 地上D: 地上デジタル放送
- BS: BSデジタル放送
- CS1/CS2: 110度CSデジタル放送 (スカパー! 110)

### ● 放送のチャンネル番号

- 3桁チャンネル番号(デジタル放送) 枝番(-1など)が表示される場合もあります。
- チャンネル番号(アナログ放送) アナログ放送のときは
  - ・ステレオ音声のとき…黄色
  - ・二重音声のとき…赤色
  - ・モノラル音声のとき…緑色



### ● 現在時刻

- (デジタル放送から自動で取得されます)
- 画面モード (P. 44ページ)

### ● オフタイマー残り時間<分>

- (設定時のみ表示) (P. 26ページ)

● タイトルなどの情報

● 次の番組の紹介 (その番組の開始3分前から表示)

● 消費電力(標準/減1/減2) (P. 52ページ)

■ 画面表示を消すとき → 数回押す。

一つ前の画面に戻る

### 戻る



を押す

番組ナビやメニュー画面の操作で一つ前の画面に戻ります。

テレビ放送の画面に戻る

### 元の画面

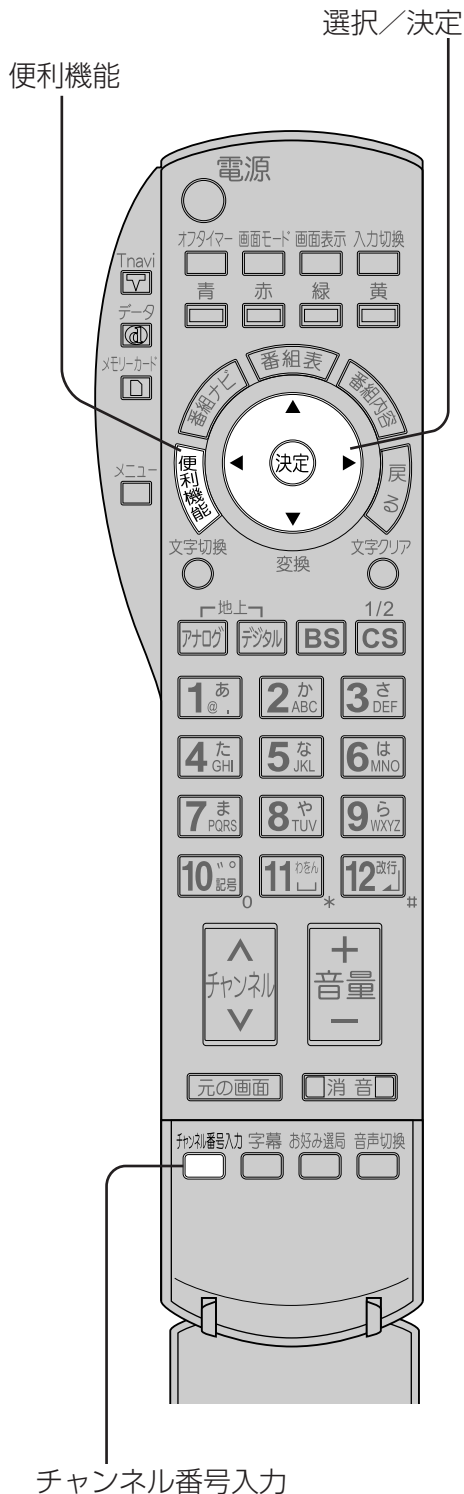
[元の画面] を押す

番組ナビやメニュー画面からテレビ放送の画面に戻ります。

● 画面表示/元の画面  
● ビデオやDVDなどを楽しむ

# 便利機能について

## 便利機能



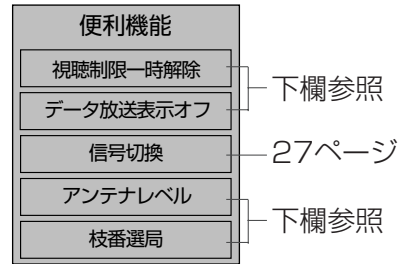
ワンタッチで  
機能呼び出す  
便利機能

### 1 「便利機能」を押す

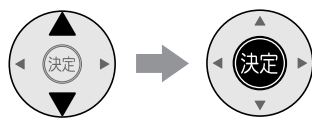


- 押すと、今の画面に関連した機能が表示されます。

地上デジタル放送視聴中の表示例



### 2 項目を選び、決定を押す



選んだ機能の画面に変わります。  
詳しくは各機能の説明ページを参照ください。

- 便利機能ボタンを押す前の画面によって、表示する項目は変わります。(各画面での表示例は、右ページ)

#### お知らせ

- 地上アナログ放送を見ているときは便利機能ボタンを押しても何も表示しません。

#### ■ 視聴制限一時解除 (☞ 58ページ)

- 制限解除のための暗証番号の登録または入力画面を表示します。

#### ■ データ放送表示オフ

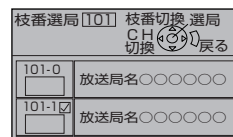
- データ放送の表示を中止できるときに表示します。

#### ■ アンテナレベル

- アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。(☞ 96ページ)

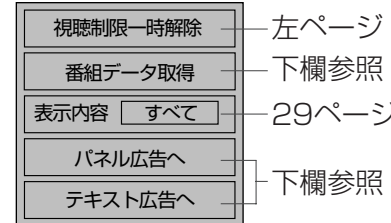
#### ■ 枝番選局

- 地上デジタル放送を見ているときのみ表示されます。表示される放送局リストから見たい放送を選んで決定ボタンを押してください。
- チャンネル番号入力ボタンを押すと、選択中の放送局にチェックマーク  が付きます。チャンネル番号入力時はこの  マークのある放送局が選局されます。



#### ■ 番組表を出しているときの表示例

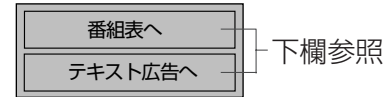
番組を選んでいるとき



テキスト広告を選んでいるとき



パネル広告を選んでいるとき



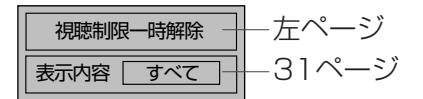
#### お知らせ

- 番組表でホストチャンネル紹介の項目を選んでいるとき、便利機能は表示されません。

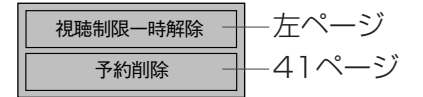
#### ■ Tナビのブラウザ画面での表示例 (☞ T navi編5ページ)



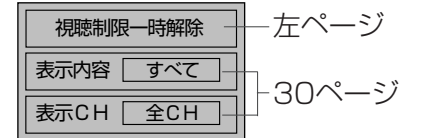
#### ■ 裏番組表を出しているときの表示例



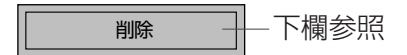
#### ■ 予約一覧表を出しているときの表示例



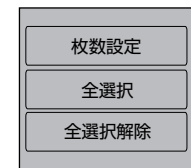
#### ■ ジャンル検索・キーワード検索・人名検索画面での表示例



#### ■ お好み設定中の表示例



#### ■ SDメモリーカード操作中の表示例 (☞ 65ページ)



#### ■ 番組データ取得

- 地上デジタル放送の番組表を出しているときのみ表示されます。番組表の表示されていない局がある場合に、その放送局の番組欄を選んでから、便利機能ボタンを押して「番組データ取得」を選び、決定ボタンを押すと、その局の番組情報を受信して表示します。(表示には数分かかることもあります)

#### ■ 番組表へ

- 番組表で、パネル広告やテキスト広告を選んでいるときに便利機能ボタンを押すと表示されます。「番組表へ」を選び決定すると選択項目が番組欄に移動します。

#### ■ パネル広告へ

- 番組表で、番組欄やテキスト広告を選んでいるときに便利機能ボタンを押すと表示されます。「パネル広告へ」を選び決定すると選択項目がパネル広告欄に移動します。

#### ■ テキスト広告へ

- 番組表で、番組欄やパネル広告を選んでいるときに便利機能ボタンを押すと表示されます。「テキスト広告へ」を選び決定すると選択項目がテキスト広告欄に移動します。

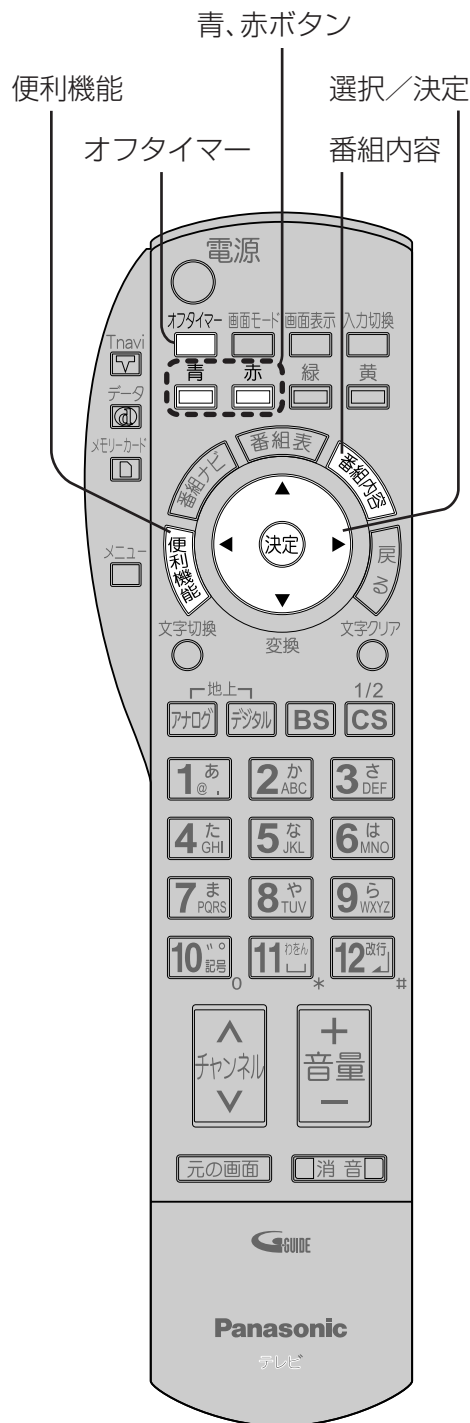
#### ■ 削除

- お好み設定画面で、便利機能ボタンを押す前に選んでいた数字ボタンの設定を削除(取り消し)します。(削除する場合は→決定ボタンを押す)

# 番組内容／オフタイマー

番組内容

オフタイマー

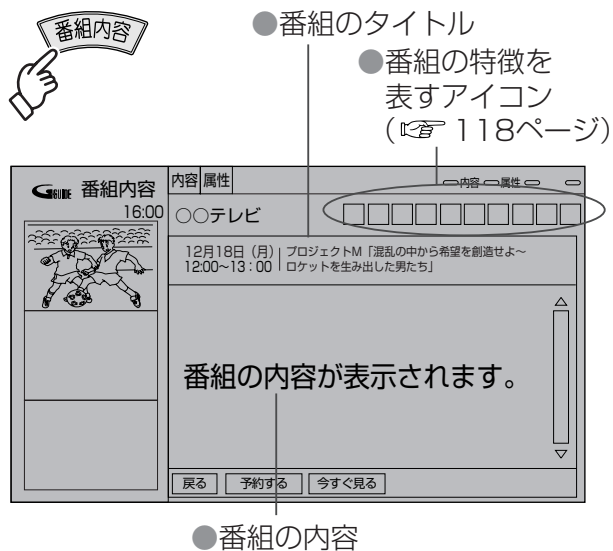


見ている番組や  
選んでいる番組の  
内容を見る

番組内容

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から  
選んでいるときに…

「番組内容」を押す



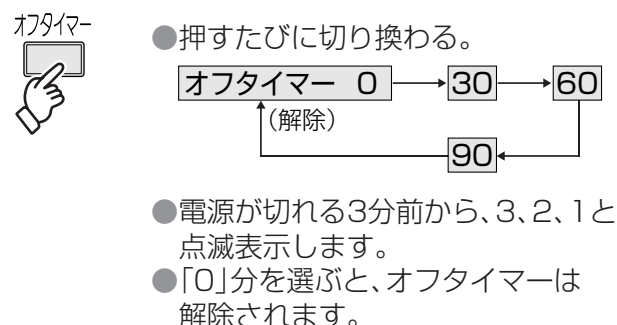
■アイコンで表示している番組の詳しい  
内容(属性など)を見たいときは

- ➡ 赤 (赤ボタン)を押す。
  - 青 (青ボタン)で番組の内容に戻る。
- (確認したら「戻る」を押す)

タイマーで  
自動的に  
電源を切る

オフタイマー

電源を切りたい時間(〇〇分後)を選ぶ



残り時間を知りたいときは



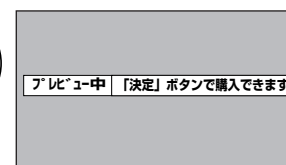
# 番組単位で 購入できる 有料番組を見る/番組内の 映像を 切り換える

ペイ・パー・ビュー

信号切換

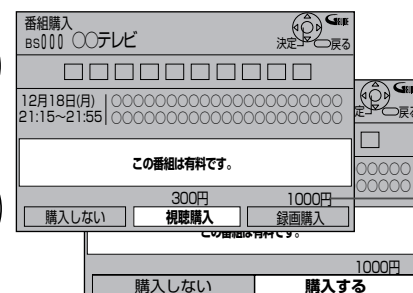
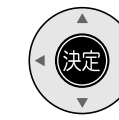
●衛星デジタル放送には、番組単位で購入できる有料番組(ペイ・パー・ビュー)があります。(2005年9月現在、ペイ・パー・ビューによる有料放送は実施されていません) ペイ・パー・ビューを見るには、放送会社との契約、電話回線の接続(174ページ)、画面上での購入操作が必要です。

1 有料の番組(ペイ・パー・ビュー)を選局したとき  
(番組によっては、プレビューが表示される)  
決定を押す



●プレビューとは、有料番組の  
購入前に、わずかな時間だけ  
視聴できるサービスです。

2 項目を選び、決定を押す



●番組により、選べる項目  
が変わります。

- 購入する** 番組を購入したことになり視聴できます。「録画禁止」の信号のある番組は録画できません。
- 購入しない** 番組を購入しません。
- 視聴購入** (料金を払うと視聴できるときのみ表示) 視聴できますが、「録画禁止」の信号のある番組は録画できません。
- 録画購入** (料金を払うと録画できるときのみ表示) 視聴および、原則として「1回だけ録画可能」な録画ができます。(133ページ)

お知らせ

- 「録画禁止」の番組は、著作権が保護されているため、本機からは録画をすることはできません。
- 購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。

- ①「便利機能」を押す
- ②「信号切換」を選び決定を押す
- ③「マルチビュー」または「映像」を選び設定する

お知らせ

- マルチビュー対応の放送は1つの番組に複数の映像のある放送ですが、2005年9月現在行われておりません。(39ページ)
- 信号切換で表示される設定項目は番組によって変わります。
- マルチビュー、映像、音声、二重音声、データの設定項目は、番組によって変わります。
- 切り換えた映像が有料の場合もあります。

有料番組を  
見る

PPV(ペイ・パー・ビュー)

デジタル放送を  
見ているときに  
番組内の映像を  
切り換える

信号切換

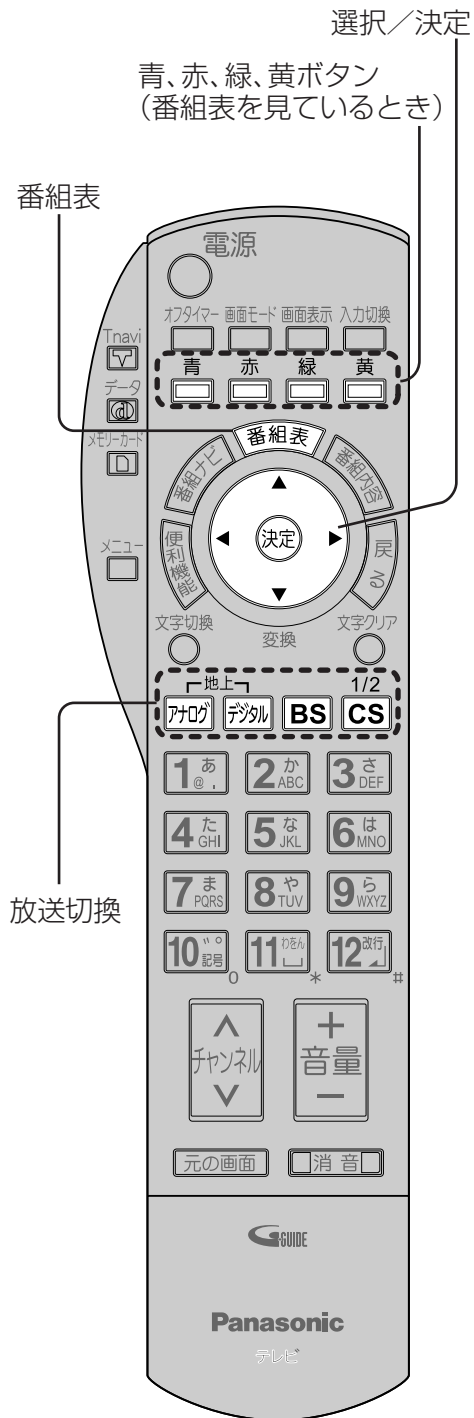
●有料番組を見る/映像を切り換える  
番組内容/オフタイマー

# 番組表から見る

今すぐ見る

地上アナログ放送の番組表をご覧になる場合も、衛星アンテナの接続が必要です。  
(従来のVHF/UHF放送)

■最新の番組表をお使いになるために…  
テレビ本体の電源を切らずに、必ずリモコンで電源をお切りください。



## 1 「番組表」を押す



## 2 見たい放送を選ぶ

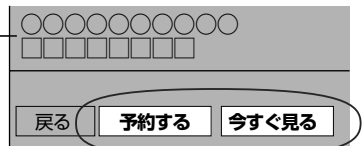


## 3 番組表から、見たい番組を選び、決定を押す



時間	放送種別	放送局	放送内容
17時	BS放送	BS101	00日本映画 ふるさとの
18時	BS放送	BS102	00アニメ 手塚人
19時	BS放送	BS103	00アメリカ CNNへ
20時	BS放送	BS104	00ときめき 本格ドラマ
	BS放送	BS105	00アフターヌーンワイド

## 4 番組内容と選択ボタンが表示される



### お知らせ

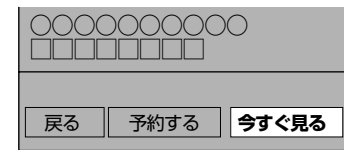
- 本機を初めてご使用のときや、約1週間以上本体の電源を「切」にしていた場合は、番組表は表示されません。  
→リモコンで電源を「切」または、地上アナログ放送だけを4時間以上ご覧ください。  
(2005年9月現在)

今、放送中の番組を見る  
今すぐ見る

放送予定の番組を見る  
見るだけ予約

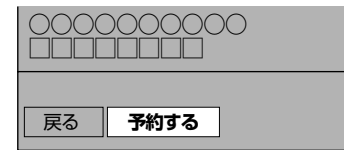
- 電源を「切」にし、テレビをご覧になっていない場合は、予約番組は映りません。

## 5 「今すぐ見る」を選び、決定を押す

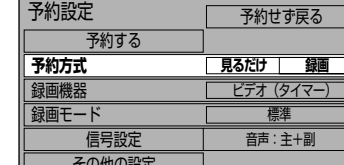


選んだ番組が映る

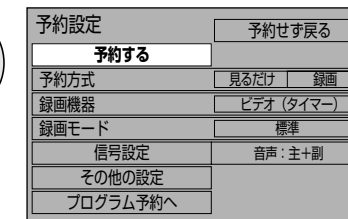
## 5 「予約する」を選び、決定を押す



## 6 「予約方式」を選び、「見るだけ」を選ぶ



## 7 「予約する」を選び、決定を押す



- テレビを見ているときに、予約時刻になると、予約番組に切り換わります。(Tナビ中を除く)
- 詳細な設定については(☎ 38ページ)

### 番組表の見かた

デジタル放送から取得された現在時刻

前に見ていた画面

映像などによるパネル広告  
●選ぶと、詳細を表示。  
●パネル広告を選んだときに、番組情報があると、予約設定ができます。

●Gガイドのロゴと広告は表示されない場合があります。

放送の種類	日付	放送局	放送内容
地上D	24日	25水	26木
	27金	28土	29日
	30月	31火	→前日→翌日→
	17:00		
			放送局からののお知らせ
			Gガイドシステムへようこそ
			12月24日(火) プロジェクトM「混乱の中から希望を創造せよ」
			18:30~19:00 ロケットを生み出した男たち
			視聴中 [2] 12 [2] 2 [4] 4 [6] 6 [8] 8
			00テレビ 00テレビ 00テレビ 00テレビ 00テレビ
			00サッカー 00アニメ 00アメリカ 00ときめき 00アフターヌーンワイド
			00ニュース 00ニュース 00ニュース 00ニュース 00ニュース
			00映画劇場 00ドラマ サスペンス 00料理人 00クリスマス 00イブニングニュース
			00ニュース8 00イブニングニュース 00△△の部屋

### 別の放送の番組表を見たいとき

→ [地上] [1/2] [アナログ] [デジタル] [BS] [CS] で切り換える。

### 別の日の放送の番組表を見たいとき

→ [青] (青ボタン) で前日、[赤] (赤ボタン) で翌日の番組表を表示。

### 番組表を拡大、縮小したいとき

→ [緑] (緑ボタン) で拡大([+]), [黄] (黄ボタン) で縮小([−])。

●チャンネル番号入力ボタンを押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルを含む番組表を表示させることができます。

番組表の表示範囲 (便利機能ボタンを押して「テレビ」「ラジオ」「データ」(☎ 17ページ)「お好み」(☎ 86ページ)に変更できます。(デジタル放送時のみ)

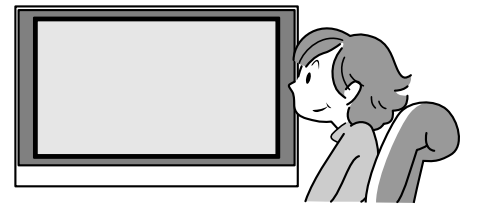
テキスト(文字)広告  
選択中の番組の紹介  
リモコンのチャンネルボタン番号  
放送のチャンネル番号

番組表から予約された番組(青色:見るだけ 赤色:録画)(プログラム予約や地上アナログ放送のタイマー予約は表示されません)

### お知らせ

- 番組表の自動受信について  
番組表は、BSデジタル放送のGガイドおよびデジタル放送電波のすきまで配信されます。本機はリモコンで電源「切」または地上アナログ放送を見ている間に自動受信します。
- 地上アナログ放送の番組表について  
BSデジタル放送のGガイドでのみの配信になりますので、必ず衛星アンテナが必要です。次回の配信時刻は、Gガイドの受信確認をご覧ください。  
(☎ 90ページ)
- 表示されない放送局がある場合は  
(☎ 番組データ取得25、125ページ)

●番組表から見る



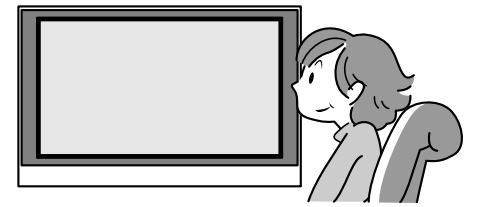
# お好みの番組を探す

今放送中から

ジャンル別に

キーワードで

人名で

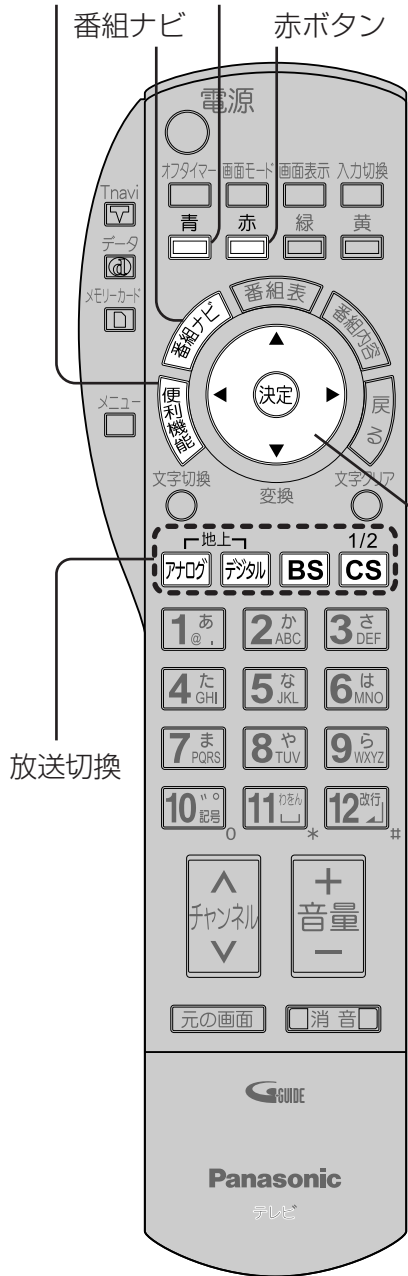


地上アナログ放送の番組データの受信にも、衛星アンテナの接続が必要です。  
(従来のVHF/UHF放送)

●本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。  
●そのため、実際の放送に該当する項目が含まれている番組でも、「番組ナビ」の検索結果には現れないことがあります。

●例:「〇〇屋さんま」で検索した結果以外にも、「〇〇屋さんま」の登場する番組がある場合があります。

便利機能 青ボタン



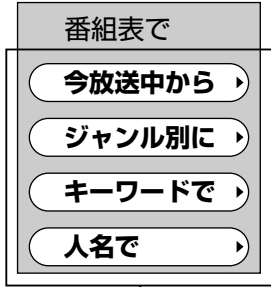
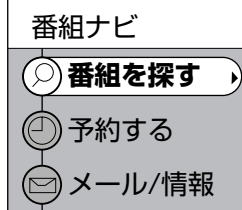
## 1 「番組ナビ」を押す



## 2 「番組を探す」を選び、決定を押す



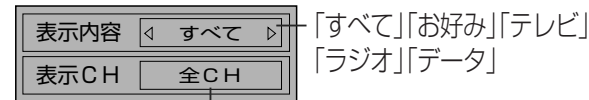
## 3 探す項目を選び、決定を押す



●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。  
(P. 28ページ)  
(右ページへ続く P. 36)

### お知らせ

●番組内容で探す場合は、 を押し、表示させる範囲を変更できます。



「全CH」「地上A」「地上D」「BS」「CS1」「CS2」

「表示CH」は放送切換ボタンを押しても変更できません。

●番組データの取得は、リモコンで電源「切」または地上アナログ放送を受信時などに、行われます。最大約4時間かかります。  
(2005年9月現在)

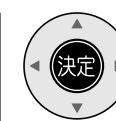
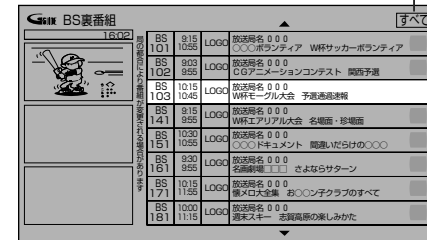
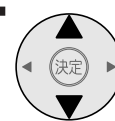
今の時間帯で放送されている番組から探す  
今放送中から

番組内容で探す (ジャンル)「カテゴリ」「キーワード」「人名」の項目は、一定ではありません

キーワードで探す  
キーワードで

出演者で探す  
人名で

## 4 裏番組から番組を選び、決定を押す



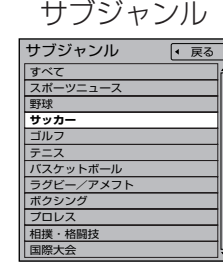
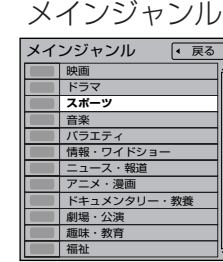
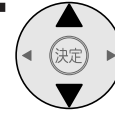
●別の放送の裏番組を見たいとき  
→ で切り換える。

●探す範囲(デジタル放送時のみ表示) 便利機能ボタンを押して表示する範囲を「すべて」「テレビ」「ラジオ」「データ」「お好み」に設定できます。

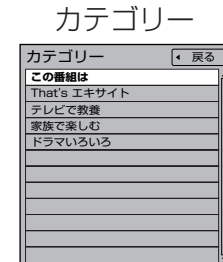
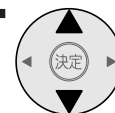
選んだ番組が映ります

●地上アナログの裏番組は「地上A裏番組」と表示。  
●地上デジタルの裏番組は「地上D裏番組」と表示。

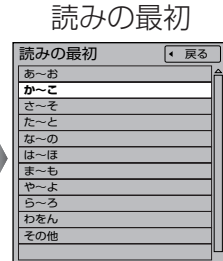
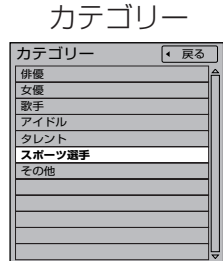
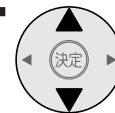
## 4 メインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、決定を押す



## 4 カテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、決定を押す



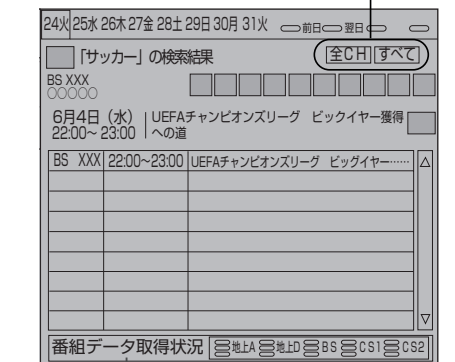
## 4 カテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、決定を押す



## 5 検索結果から…番組を選び、決定を押す

条件に合った当日の全番組を表示。  
●別の日の番組を探すときは (前日:青ボタン、翌日:赤ボタン)  
●便利機能ボタンを押すと、表示させる範囲を変更できます。  
(P. 左ページのお知らせ)

例:ジャンル検索の結果



番組データ取得状況の目安 (≡ 取得完了)

●検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。



選んだ番組の内容を表示

●番組を見たいときは (P. 28ページ手順4)  
●番組を録画したいときは (P. 36ページ手順4)

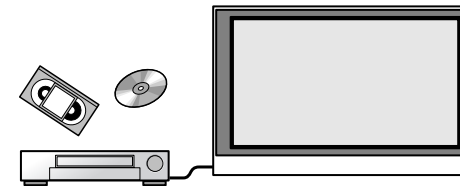
●お好みの番組を探す



# 録画予約について

## タイマー予約

## 連動予約



### 予約の方法について

#### ■番組表から予約する

- **番組表** を押して番組表を出し、録画したい番組を選べば、簡単に予約設定できます。(番組表は最大8日分を表示)
- 予約には下記の3種類の方法があります。お使いの録画機器などに合わせて、予約方法をお選びください。

**タイマー予約** (詳しくはP.34右ページ)

**連動予約** (詳しくはP.34右ページ)

**通常予約** (詳しくはP.34ページ)

#### お知らせ

- アナログ放送の録画予約は、当社製録画機器による「タイマー予約」でのみ可能です。それ以外のときは、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。

#### ■日時を指定して予約する

- (プログラム予約)
- 1週間以上先の番組予約もできます。
  - 毎日、毎週などのくり返しの予約ができます。(P.40ページ)

### 「タイマー予約」「連動予約」対応機器 (Irシステム対応機器)

予約方式	当社製 1995年製以降の ビデオデッキ または DVDレコーダー	当社製 1995年製以前の ビデオデッキ	他社製の ビデオデッキ	他社製の DVDレコーダー
タイマー 予約	○ ※1	×	×	×
連動予約 (デジタル放送のみ)	○	○	○ ※2	△ ※3

×印(対応外)の機器の場合は、テレビと録画機器の両方で通常の録画予約をしてください。

※1: NV-WV1、NV-WV10、NV-HV61、NV-H4K、DMR-E700BDを除く

※2: 対応メーカー/ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC  
(ただし上記メーカーでも、一部使用できない機種あり)

※3: 対応メーカー/パイオニアのみ  
(ただしパイオニア製でも、一部使用できない場合あり)

(2005年6月現在)

#### お知らせ

- ハイビジョン画質での録画に対応しているDVDレコーダーなどに録画予約する場合、本機のモニター出力からの録画(Irシステムケーブルを用いた録画など)では、ハイビジョン画質ではなく、標準画質で録画されます。

### 便利な録画予約(Irシステム)の種類と操作手順について

#### 当社製のビデオデッキ やDVDレコーダーの 録画予約設定を 本機から行う

##### タイマー予約

※他社製の録画機器では  
お使いいただけません

詳しくはIrシステムケーブルの設定方法  
をご覧ください。(P.104ページ)



この番組をタイマー予約

番組表

本機側の操作など

まず右の録画機器側の操作(①、②)を行う

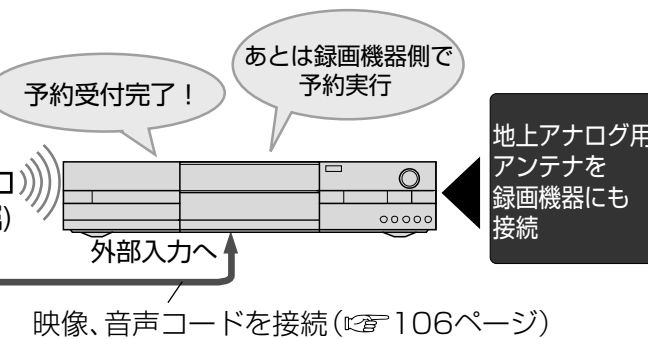
##### 予約設定 と準備

- ① 番組表で、録画したい番組を選び決定を押す
- ② 画面左下の「予約する」を選び決定を押す
- ③ 予約設定画面で「タイマー予約」をする  
(詳しくはP.36ページ)

##### 予約時刻 になると

デジタル放送予約時は予約した番組の  
映像と音声を本機が出力します

- 深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。また、24時間以上の録画はできません。このような場合は、デジタル放送では連動予約をお使いください。
- 予約の変更と取り消しは、録画機器側でも実施してください。



映像、音声コードを接続(P.106ページ)

録画機器側の操作など

本機側の操作(①、②、③)のまゝに

- ① リモコンで電源を入れる
- ② テープやディスクを入れる  
(本機側の操作①、②、③のあと自動的に電源が切れる)

- ・ 地上アナログ放送の予約時は録画機器側のチューナーより録画が実行されます
- ・ デジタル放送の予約時は本機からの映像・音声信号により録画が実行されます

#### ●番組の時間変更 に合わせて録画したい ●他社製の機器にも 録画予約したい

##### 連動予約

(デジタル放送のみ)

※当社製の録画機器にも  
お使いいただけます。

詳しくはIrシステムケーブルの設定方法  
をご覧ください。(P.104ページ)



この番組を連動予約

番組表

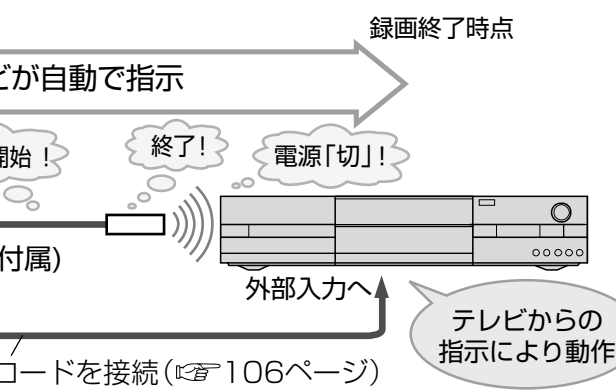
本機側の操作など

##### 予約設定 と準備

- ① 番組表で、録画したい番組を選び決定を押す
- ② 画面左下の「予約する」を選び決定を押す
- ③ 予約設定画面で「連動予約」をする  
(詳しくはP.36ページ)

##### 予約時刻 になると

電源「入/切」・録画開始の信号および、  
予約した番組の映像と音声を出力します。  
(終了時刻には停止信号を出力します)



映像、音声コードを接続(P.106ページ)

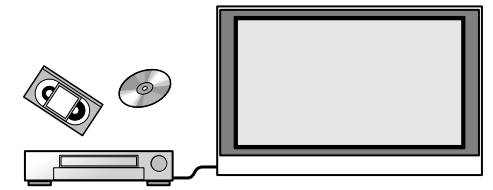
録画機器側の操作など

- ① テープやディスクを入れる
- ② 本機から接続した外部入力に切り換える
- ③ 録画モードを設定する
- ④ 録画可能状態であることを確認し、  
リモコンで電源を切る  
(切らないと、録画開始できません)

電源が入り、録画が実行されます  
(終了時刻には電源が切れます)

- 他社製の録画機器をお使いの場合や、デジタル放送番組の放送時間が変更になったときでも自動的に追従して録画させたい場合などにご利用ください。(局から情報のあるときのみ)

# 録画予約について (つづき) 通常の予約



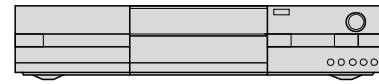
## 通常の予約の操作手順について

Irシステムを使わずに  
本機と録画機器で別々に録画予約の設定を行う  
**通常の予約**  
(デジタル放送のみ)



この番組をタイマー予約

映像、音声コードを接続  
(☞ 106ページ)



### 本機側の操作など

#### 予約設定と準備

- ① 番組表で、録画したい番組を選び決定を押す
- ② 画面左下の「予約する」を選び決定を押す
- ③ 予約設定画面で「通常の録画予約」をする  
(詳しくは☞ 36ページ)

### 録画機器側の操作など

- ① テープやディスクを入れる
- ② 本機から接続した外部入力に切り換える
- ③ 録画モード、録画開始、終了時刻を設定する

#### 予約時刻になると

予約した番組の映像と音声を出力します

録画が実行されます

- 当社製録画機器による「タイマー予約」以外、本機ではアナログ放送の録画予約ができません。Irシステムで接続しないときにアナログ放送を録画予約される場合は、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。

## 録画についてのご注意事項

### 録画機器の事前設定

- 予約の日時、入力(チャンネル)など以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。(例えば、HDD内蔵のDVDレコーダーでのDVDとHDDの切り換えなど)

### 録画機器の電源

- 放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合は録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまでの準備時間が必要です。お使いの録画機器をご確認ください。  
(当社製品での一例) ●ビデオデッキ：約15秒  
●ハードディスクビデオレコーダー：約30秒  
●DVDレコーダー：約90秒

### 視聴制限時

- 年齢制限時は、暗証番号の入力が必要です。(☞ 58ページ)

### 録画予約後の電源

- 電源はリモコンで「切」にしてください。本機の本体の電源を「切」にすると、録画予約は実行されません。\*デジタル放送の予約時のみ(地上アナログ放送のタイマー予約時は「切」にしても録画予約が実行されます)

### 番組表予約時のデジタル放送の予約開始

- 連動予約で放送局から番組開始が遅れる情報があった場合には、本機の予約開始時刻は情報に追従して遅れます。(3時間まで)  
タイマー予約時は、録画機器は遅れに追従しませんので最初の予約時刻から録画が始まります。

### 実行中の録画予約の中止

- 地上アナログ放送時は、録画機器側で中止してください。(本機の操作では録画中止できません。)
- デジタル放送時は、別のデジタル放送を選ぶか番組表ボタン、番組ナビボタンなどを押し、「CHロック」を「解除する」を選ぶと、予約中止されます。また、録画機器側でも中止してください。

### 録画中のテレビ画面

- デジタル放送の録画中は、地上アナログ放送と現在録画中のデジタル放送のチャンネルのみご覧いただけます。

### デジタル放送録画の制限

- デジタル放送には、原則として「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられ、DVDレコーダーなどのデジタル録画機器では、CPRMに対応した録画機器およびディスクの組み合わせにおいてのみ1回だけ録画が可能になります。(ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します)
- 当社製DVDレコーダーとCPRM対応のDVD-RAMの組み合わせでは、「1回だけ録画可能」でお使いいただけます。詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- アナログ方式のビデオデッキでは、個人的に利用される場合に限り、これまでどおりに録画可能です。(☞ 133ページ)

### ハイビジョン放送の録画画質

- 地上アナログ放送と同等の画質となります。

### 地上アナログ放送の録画方法

- 地上アナログ放送の録画予約は当社製のDVDレコーダーやビデオデッキによる「タイマー予約」のみ可能です。他社製のDVDレコーダーやビデオデッキには本機から録画できません。(録画機器側で設定してください。)

### 有料番組録画の課金

- 予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されますので、十分にご注意ください。(☞ 27ページ)

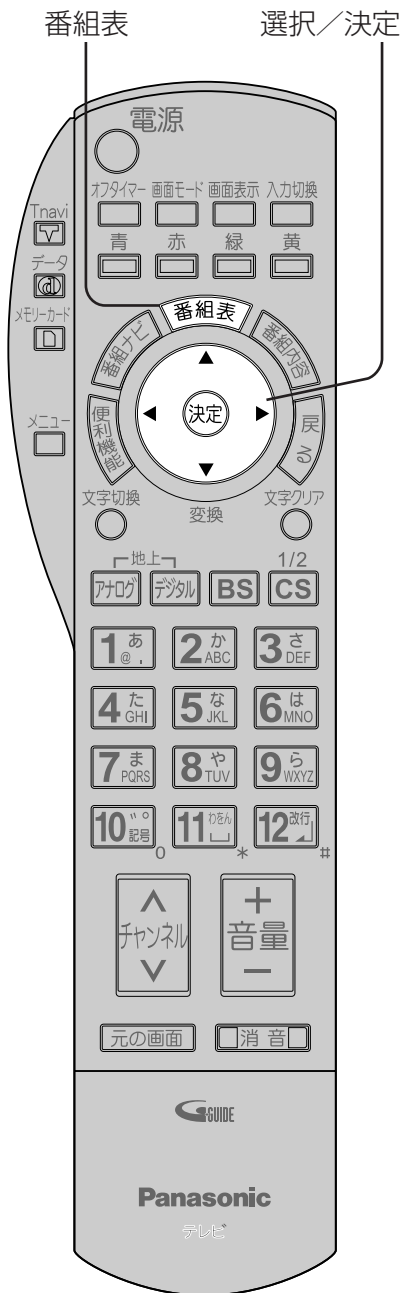
- 録画時間が重なったときの動作などは(☞ 38ページ)
- 録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

● 録画予約について

# 番組表から録画予約する

**まず** ご確認ください。

- 機器の接続・設定はお済みですか？  
([P.100](#)ページ～)
- 操作の全体手順は「録画予約について」  
([P.32](#)ページ～)をご覧ください。



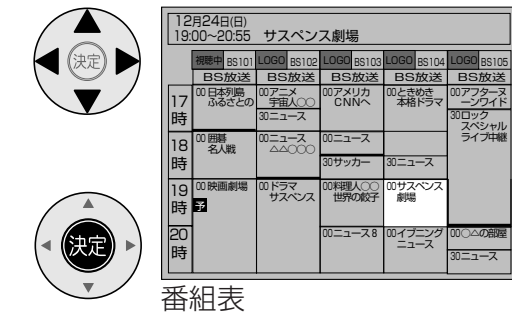
## 1 「番組表」を押す



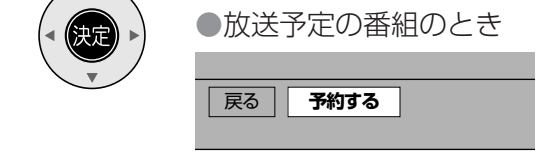
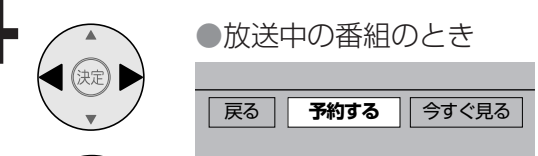
## 2 録画したい放送を選ぶ



## 3 番組表から、予約したい番組を選び、決定を押す



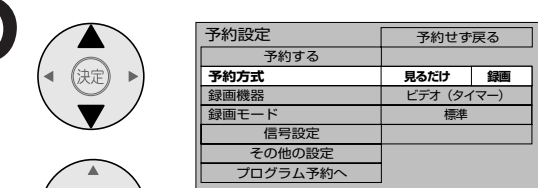
## 4 「予約する」を選び、決定を押す



●予約済みの番組を選んだときは「予約変更」「予約削除」を表示します。

●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。(P.58ページ)

## 5 「予約方式」を選び、「録画」を選ぶ



(右ページへ続く [P.37](#))

### 連動予約

Irisシステムを使って録画する

### タイマー予約

### Irisシステムを使わずに録画する

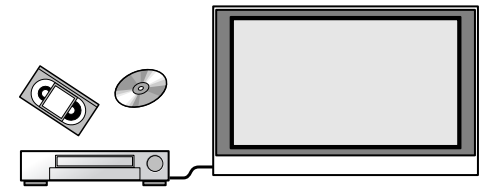
### 通常の録画予約

(デジタル放送のみ)

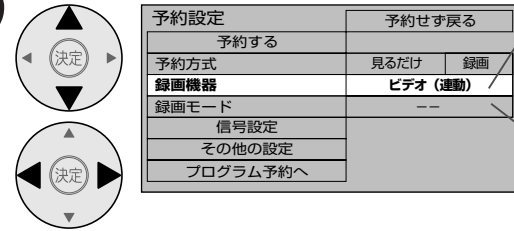
### 連動予約

### タイマー予約

### 通常の録画予約



## 5 「録画機器」を選び、設定する

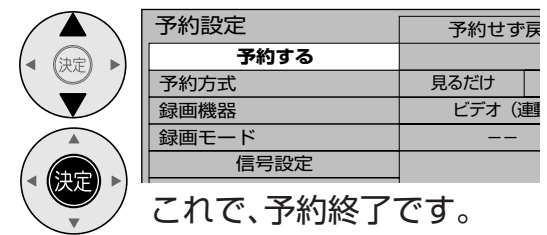


●「ビデオ(連動)」または「DVDレコーダー(連動)」

●選べません  
録画機器側で設定してください。

- DVDレコーダーで複数の予約録画を行う場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。
- 「録画機器」で選べる内容はIrisシステム設定の内容で変わります。(P.104ページ)

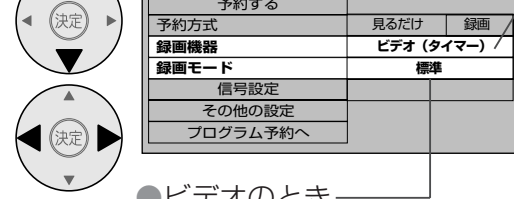
## 6 「予約する」を選び、決定を押す



これで、予約終了です。  
(終わったら [元の画面](#) を押す)

●録画機器側でも準備操作が必要です(P.33ページ)

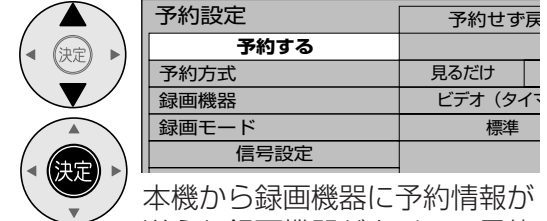
## 5 「録画機器」と「録画モード」を選び、設定する



●「ビデオ(タイマー)」または「DVDレコーダー(タイマー)」を選ぶ

- ビデオのとき  
→「標準」「3倍」「5倍」「標3」「機器側設定」から選ぶ
- DVDレコーダーのとき  
→「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」「機器側設定」から選ぶ
- 「録画機器」で選べる内容はIrisシステム設定の内容で変わります。(P.104ページ)

## 6 「予約する」を選び、決定を押す

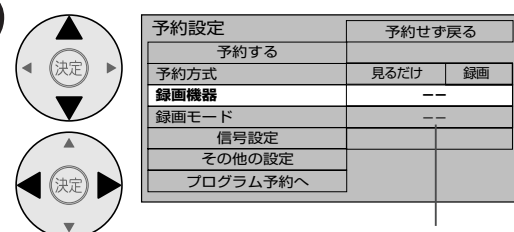


これで、予約終了です。

●「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。

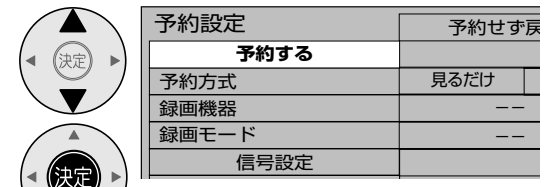
(終わったら [元の画面](#) を押す)

## 5 「録画機器」を選び、「--」に設定する



●録画モードは選べません。  
録画機器側で設定してください。

## 6 「予約する」を選び、決定を押す



これで、予約終了です。  
(終わったら [元の画面](#) を押す)

●録画機器側でも予約設定が必要です(P.34ページ)

さらに詳細な設定をしたいときは (信号設定・その他の設定 [P.38](#)ページ)

### ■録画モードについて

- 録画機器の取扱説明書をご覧の上、録画機器で対応している録画モードを設定してください。
- 「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。

### お知らせ

- 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。

●番組表から録画予約する

# 予約時のメッセージ

## 予約時のメッセージ

この番組は契約されていません。予約できません。

- 契約が必要なチャンネルです。放送事業者にお問い合わせ、契約を行ってください。

予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。

- 実行前の予約は24件までです。予約一覧で不要な実行前の予約を取り消してください。(40ページ)

予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。

- すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。
- 地上アナログ放送の「タイマー予約」では、このメッセージは出ませんので録画機器側でご確認ください。

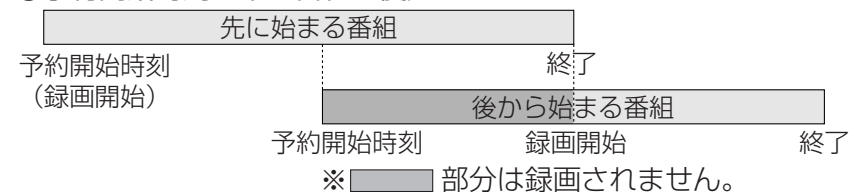
予約できませんでした。

- 過去の時間帯を予約しようとした場合に表示されます。

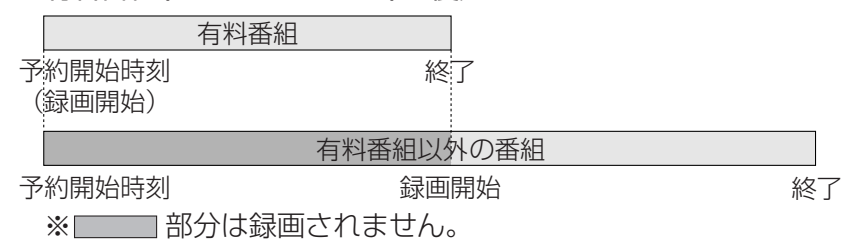
## 予約の優先順位

- 予約した番組の放送開始時刻が他の予約した番組と重なってしまったときは、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

### ① 予約開始時刻の早い番組を優先



### ② 開始時刻が同じ場合は有料番組(ペイ・パー・ビュー)を優先



- 上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。
- タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

# 予約の

## 信号設定

複数の映像、音声がある番組で録画する信号を選ぶ

## 信号設定 (デジタル放送のみ)

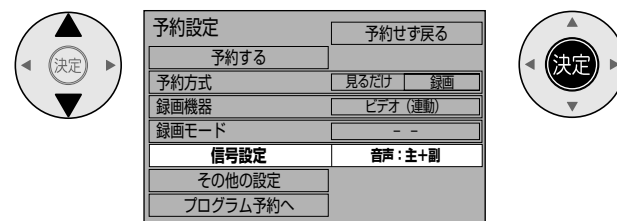
- 番組の終了時刻変更に合わせて予約終了時刻を変更する(時間変更追従)
- 別のチャンネルでの延長番組を録画する(イベントリレー)
- 予約の時間を微調整する
- 両端を切り取った映像で録画する(サイドカット)

## その他の設定

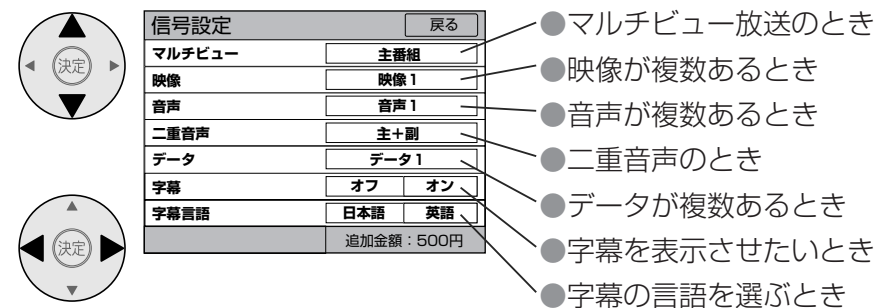
# 詳細設定

## その他の設定

### 1 36ページ手順5の画面で、「信号設定」を選び、決定を押す



### 2 各項目ごとに、録画する信号(映像、音声)を選ぶ

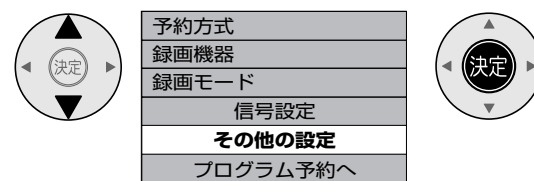


マルチビュー放送では、1つの放送の中に複数の映像があります。ただし、2005年9月現在、マルチビュー対応の放送は、行われておりません。

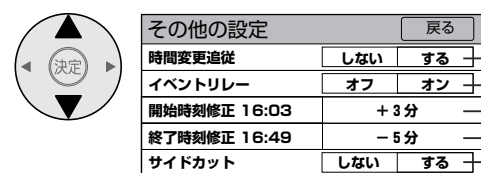
- 信号設定で表示される項目と設定内容は、番組や予約の方法によって変わります。
- 二重音声の設定値は「予約方式」が「見るだけ」と「録画」のそれぞれの場合について、別々に記憶されます。

(終わったら戻る)を押し、「予約する」を選び、決定する(36ページ)

### 1 36ページ手順5の画面で、「その他の設定」を選び、決定を押す



### 2 各項目ごとに、設定する



- デジタル放送番組の終了時刻変更に合わせて予約も自動で変更したいとき→「する」(局からの情報があるときのみ3時間まで追従)
- 番組の終了時刻変更に関係なく最初の予約終了時刻で予約を終了したいとき→「しない」(予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません)
- 時間変更追従「する」時に延長番組が別のチャンネルで放送されるときに続けて録画する→「オン」(局からの情報があるときのみ)
- 予約時刻を微調整する(開始時刻: -1分まで、終了時刻: +1分まで) ※開始時刻~終了時刻が7分以上あることが必要です。
- ハイビジョン放送で、両端に帯がある番組の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力させたいとき→「する」(帯のない映像でも、両端を切り取った映像でモニター出力しますのでご注意ください。) 予約録画の実行中は設定できません。また、データ放送のときはサイドカットしません。

### お願い

- 時間変更追従やイベントリレーで予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する可能性がありますので、ご注意ください。
- 時間変更追従とイベントリレーは「タイマー予約」と「プログラム予約」時は働きません。

(終わったら戻る)を押し、「予約する」を選び、決定する(36ページ)

●予約の詳細設定  
●予約時のメッセージ

# 日時を指定して予約する／取り消し・確認・変更／事前設定

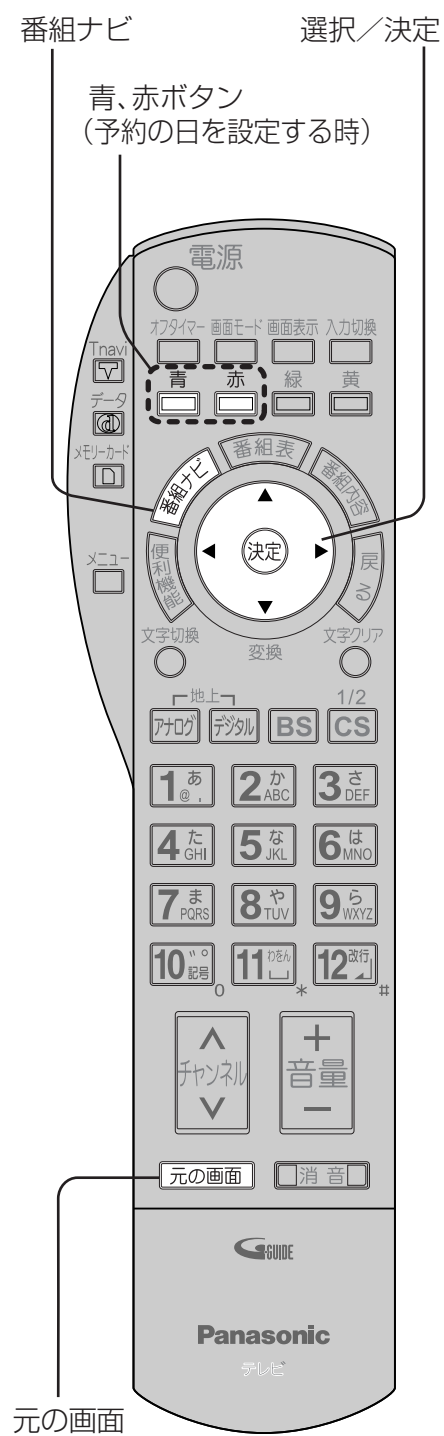
プログラム予約

予約取り消し

予約一覧

予約変更

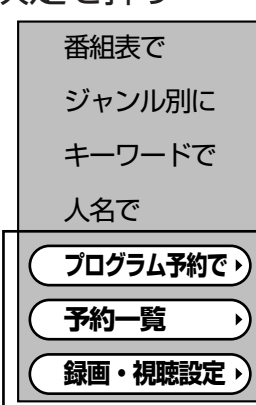
時間変更追従



## 1 「番組ナビ」を押す



## 2 「予約する」を選び、決定を押す



●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。(P.28)

(右ページへ続く P.41)

## 3 各項目を選び、決定を押す

日時を指定して予約する

プログラム予約で

予約の取り消しや確認、変更をする

予約取り消し

予約一覧

予約変更

「時間変更追従」を事前に設定する

時間変更追従

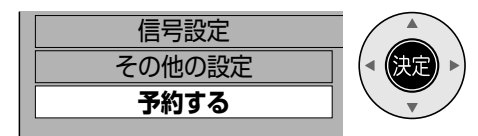
## 4 各項目ごとに、設定する



	予約せず戻る	見るだけ	録画
予約方式	見るだけ	録画	
放送種別	BS		
予約チャンネル	200		
曜日/日	12月18日(火)		
開始時刻	12月18日 20:00		
終了時刻	12月18日 21:00		
録画機器	ビデオ(運動)		
録画モード	--		
信号設定	音声:主		
その他の設定			
予約する			

- 「見るだけ」か「録画」を選ぶ
- 放送種別を選ぶ
- チャンネルを選ぶ
- 曜日/日を選ぶ (日付指定(1カ月先まで) ↔ 毎日 ↔ 毎週(月~土) (青ボタンと赤ボタンでも切り換わります) 毎週(日)~毎週(土) ↔ 毎週(月~金))
- 開始・終了時刻を選ぶ
- 録画機器を選ぶ (詳しくは P.37)
- 録画モードを選ぶ (詳しくは P.37)
- 「二重音声」の設定内容を表示 (二重音声の番組時のみ有効) (変更は信号設定 P.38)
- 「サイドカット」の設定を変更するとき (P.38)

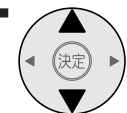
## 5 「予約する」を選び、決定を押す



●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。(P.58)

- 確認画面またはエラー画面が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- タイマー予約の設定時、録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合は、「再送信」を行ってください。(終わったら 元の画面 を押す)

## 4 変更や取り消したい項目を選び、決定を押す



CS1 777	12月10日(月) 9:15-10:55	○○ボランティア W杯サッカーボランティア	
CS2 105	12月11日(火) 10:15-10:45	CGアニメーションコンテスト 関西予選	
BS 101	12月12日(水) 9:03-9:55	W杯モーグル大会 予選速報	
BS 155	12月13日(木) 9:15-9:55	W杯エアリアル大会 名場面・珍場面	
CS1 222	12月13日(木) 10:30-10:55	○○ドキュメント 簡潔 いちばけの○○	
CS1 333	12月14日(金) 9:30-9:55	名画劇場「さよならサターン」	
BS 444	12月14日(金) 10:15-11:55	徳大杯 徳大サッカー部の歴史	

予約一覧 予約の状態をアイコン表示 (P.118)

- 実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ24件、最大で48件まで表示されます。  
※地上アナログ放送の「タイマー予約」は表示されません。(変更や取り消しは録画機器側で操作してください)
- 予約の確認後は、**元の画面** を押すと、一覧表が消えます。
- 番組表で予約済みの番組を選んで決定を押しても「予約変更」「予約削除」を選べます。(P.36)

## 予約内容や実行結果をパネル表示



例：実行前の予約を選んだとき

■実行前の予約は  
「変更」「取り消し」を選んで決定すると、予約の変更や取り消しができます。(変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定すると、変更内容が確定します)

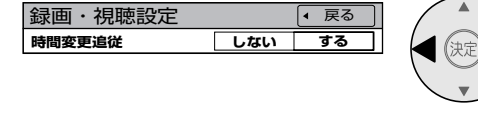
「タイマー予約」を変更や取り消した場合、録画機器側でも変更や取り消しの操作が必要です。

■実行中の予約は  
予約一覧からの、変更や取り消しはできません。(実行中の録画予約の中止 P.35)

■実行済みの予約は  
「履歴削除」を選んで決定すると、予約一覧から削除ができます。(予約一覧で便利機能ボタンを押しても削除ができます。)

(終わったら 元の画面 を押す)

## 4 「する」「しない」を選び、設定する



- デジタル放送の時間が変わったときに、予約も自動で変更したいとき→「する」  
※「タイマー予約」「プログラム予約」時は働きません。(詳細は、P.38)

(終わったら 元の画面 を押す)

●日時を指定して予約する／取り消し・確認・変更／事前設定

# 画質の調整

映像メニュー

映像メニューの調整

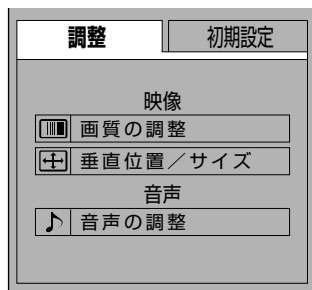
テクニカル



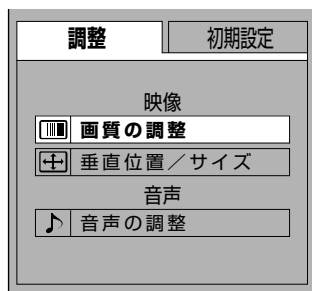
1 調整を行いたい放送または外部入力の画面にして、「メニュー」を押す



2 「調整」を選ぶ



3 「画質の調整」を選び、決定を押す



(右ページへ続く)

番組に合わせて映像を選ぶ

映像メニュー

映像メニューをお好みで調整する

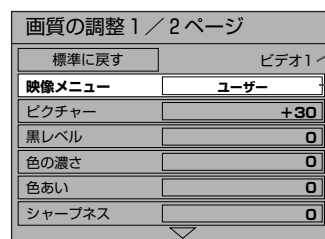
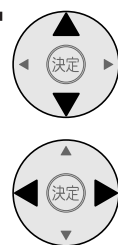
映像メニューの調整

ピクチャー  
黒レベル  
色の濃さ  
色あい  
シャープネス  
色温度  
ビビッド  
明るさオート

「映像メニュー」がユーザーのとき、きめ細かく画像を調整する

テクニカル

4 「映像メニュー」を選び、設定する



●映像メニューが「ユーザー」のときに放送または入力信号の略称を表示

- スタンダード 標準の映像。
- シネマ 映画に向けた映像。
- ダイナミック 明暗がはっきりしたメリハリのある映像。
- ユーザー お好みに合わせてきめ細かく調整。

●映像メニューは、放送および入力信号ごとに記憶されます。(終わったら「元の画面」を押す)

放送および入力信号：地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、メモリーカード、Tナビ

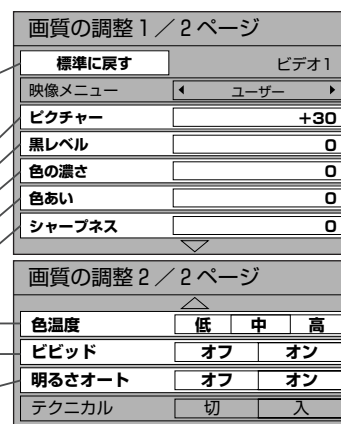
4 各項目ごとに、調整する



▼を繰り返し押すと、次のページになる。

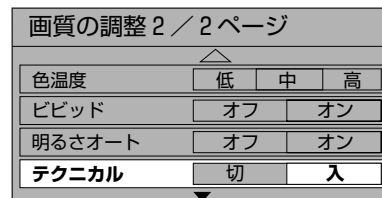


- 工場出荷時の設定に戻す (工場出荷時の設定のときは「標準」と表示)
- 部屋の明るさに合わせた濃淡、明るさに
- 夜の画面や髪の毛などを見やすく
- お好みの濃さに
- 肌色をきれいに
- 映像の輪郭を見やすく
- お好みの色調に ●暖色→「低」 ●寒色→「高」
- 色をより鮮やかに→「オン」
- 周囲の明るさに応じた見やすい画面に→「オン」
- 調整値は、映像メニューごとに記憶します。さらに、映像メニューが「ユーザー」の場合は、放送および入力信号ごとに記憶されます。
- ピクチャーを明るい画像で上げても変化しません。また、暗い画像で下げても変化しません。

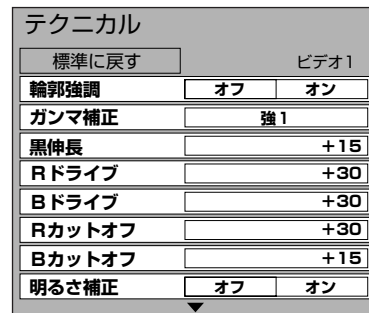


例 映像メニューが「ユーザー」のとき (終わったら「元の画面」を押す)

4 「テクニカル」を選び、「入」にする



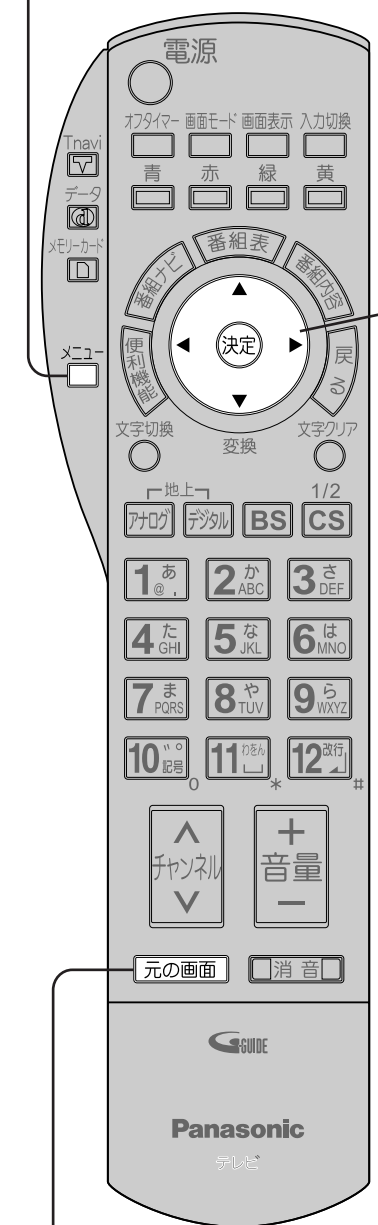
6 各項目ごとに、調整する



放送または外部入力の略称を表示

- 輪郭強調 縦線の輪郭の強調度を調整。
- ガンマ補正 明るさ感を調整します。強2：ダイナミック、中：スタンダード、弱：シネマに相当
- 黒伸長 中間より暗い部分の階調変化を調整。
- Rドライブ 明るい部分の赤色の強さを調整します。
- Bドライブ 明るい部分の青色の強さを調整します。
- Rカットオフ 暗い部分の赤色の強さを調整します。
- Bカットオフ 暗い部分の青色の強さを調整します。
- 明るさ補正 「オン」にすると暗い所での映像を見やすくします。(終わったら「元の画面」を押す)

メニュー 選択/決定



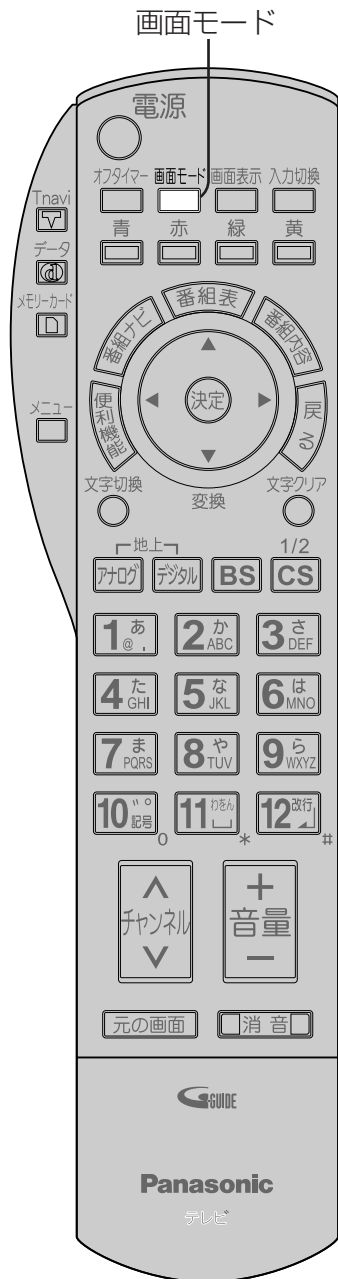
元の画面

●画質の調整

# 画面のサイズを変える

ハイビジョン以外  
のとき

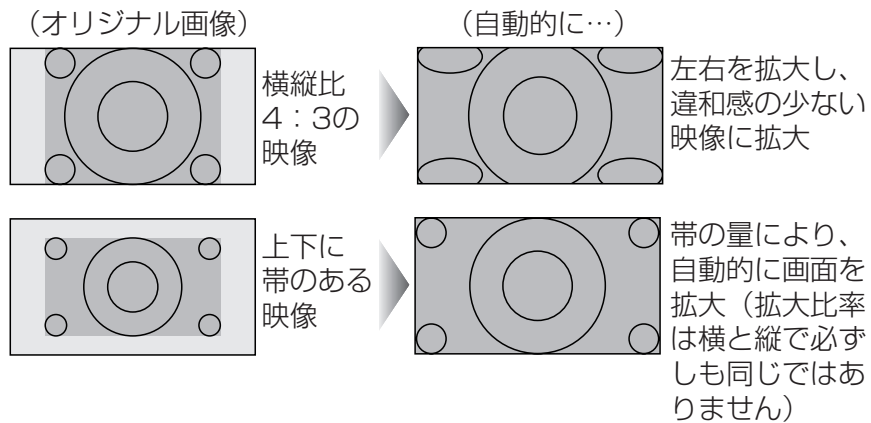
地上アナログ放送の4：3の映像などを、本機の16：9の画面に表示する方法が選べます。



## 自動で拡大画面にする セルフワイド

ハイビジョン以外  
のとき

画面モード  
1回押すと **セルフワイド** になります



### お知らせ

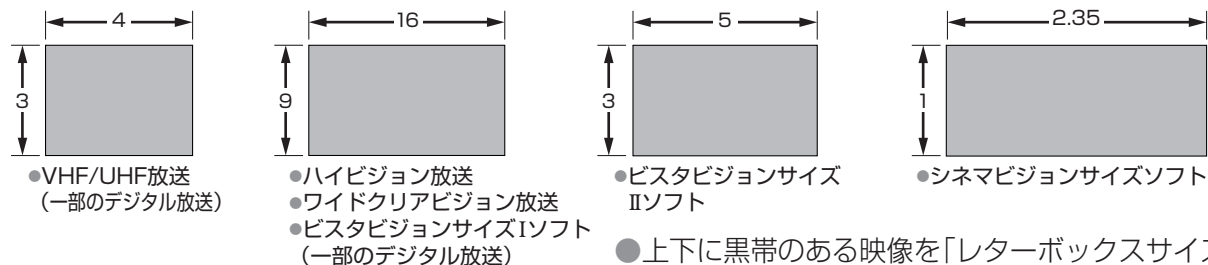
- 横縦比4：3の画像をオリジナルのまま表示したいときは(☞52ページ)
- DVDレコーダーなどの映像が525p(480p)の場合、「セルフワイド」には切り換わりません。
- コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。(☞右ページ)

ハイビジョン以外とは  
地上アナログ放送またはデジタル放送が525i(480i)、525p(480p)のときや、アナログビデオ入力、D1やD2の色差ビデオ入力のことです。

### 映像信号の種類について

- 本機で表示できる主な映像信号は次の4種類です。  
1125i(1080i)、750p(720p)、525p(480p)、525i(480i)  
(本機では750pを1125iに変換して映像を表示しています)。  
・数字は映像信号の総走査線数(有効走査線数)  
・英文字は走査線方式の略称を表しています。  
(i：インターレース(飛び越し走査)・p：プログレッシブ(順次走査))
- 地上アナログ放送は通常、横縦比4：3の525i(480i)信号で放送されています。(デジタル放送の一部やビデオ入力からの入力信号も同じです。)

### 映像の横縦比(アスペクト比) ●放送や映像ソフトによって次のような種類があります。



## セルフワイド

## 画面モード

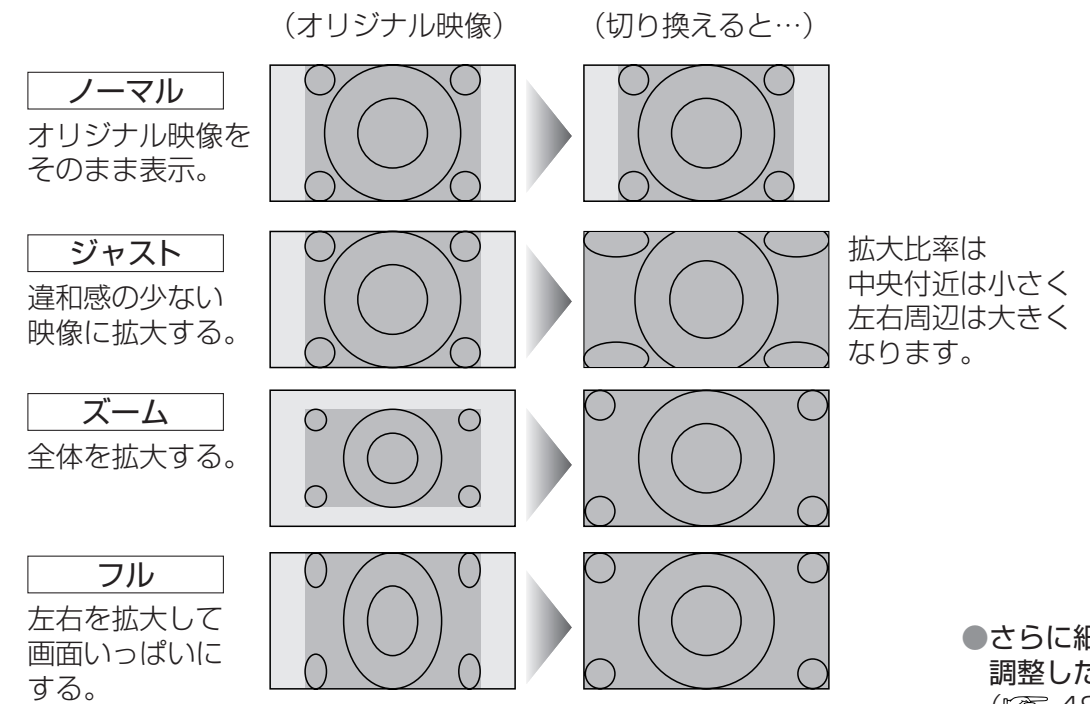


## 手動で画面モードを変える 画面モード

画面モード  
ハイビジョン以外  
のときに画面モードを表示中に  
押すたびに切り換わる



- 1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。



### お知らせ

- 画面モードは、放送や入力(地上アナログ放送、デジタル放送、ビデオ1~4、色差ビデオ1、2)ごとに、それぞれ525iと525pの信号別に記憶します。(ただし、46ページのサイドカットのときは記憶しません)
- 映像の入力信号に、画面サイズの情報がある場合は、その情報に従って自動拡大します。  
・D4端子やS2映像入力端子から画面サイズの情報を受け取ったとき(☞131ページ)  
・ID-1検出やED2検出が働いたとき(☞131ページ)

### お願い

- このテレビは、各種の画面モード切替え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されると、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切替え機能(ズーム等)を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来(通常)の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

●画面のサイズを変える

# 画面のサイズを変える

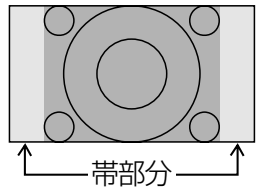
ハイビジョンのとき

ハイビジョンで両端に映像のない帯部分があるとき、帯部分を削除して16：9の画面に拡大表示できます。(帯部分を削除することを「サイドカット」と呼びます。)

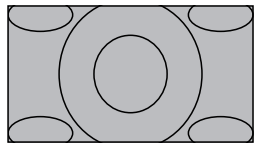
## サイドカットをするとき

■両端に映像のない帯部分があるとき (4：3の映像)

例 サイドカットジャストの画面



画面モードボタンを数回押すと



ハイビジョンの高画質映像ではありません

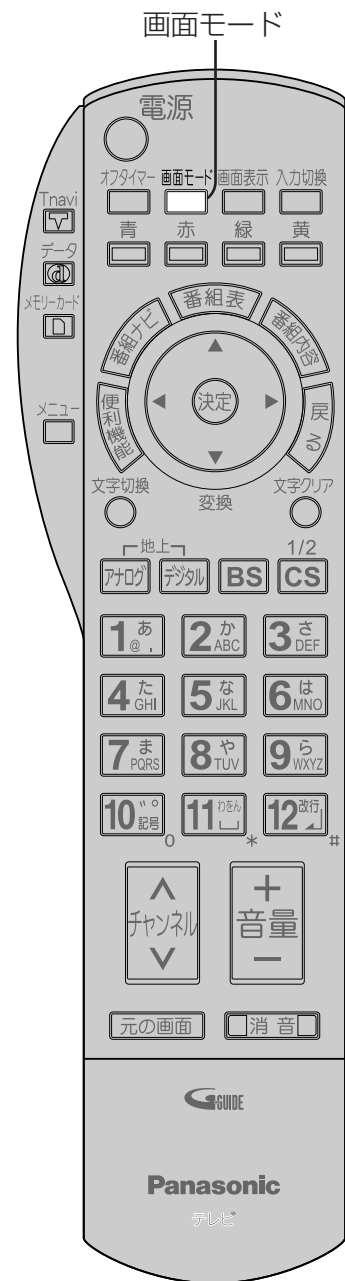
## サイドカットが必要ないとき

■ハイビジョン映像が画面一杯に表示されているとき (16：9の映像)



そのままハイビジョン画面をお楽しみください

# サイドカットセルフワイド 画面モード(サイドカット)



## 自動で拡大画面にする

## サイドカットセルフワイド

1 デジタル放送がハイビジョン映像のときに  
画面モード 1回押す

「フル」と表示

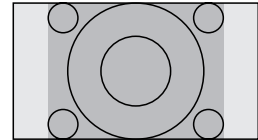


(ハイビジョン映像)

2 「フル」表示中に再度 画面モード 押す

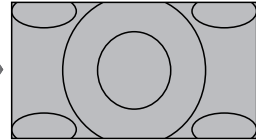
約5秒間メッセージが表示され、サイドカットになります。

(サイドカット前のノーマル時の映像)

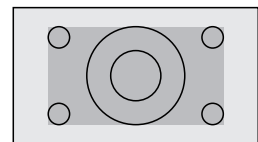


横縦比 4：3の映像

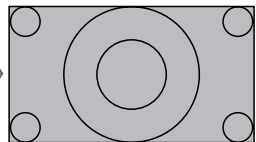
(自動的に...)



左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大



上下に帯のある映像



帯の量により、自動的に画面を拡大(拡大比率は横と縦と必ずしも同じではありません)

●「元の画面」「入力切替」「画面モード」のボタン操作で解除します。(チャンネルを変えたり電源を切っても解除されます)

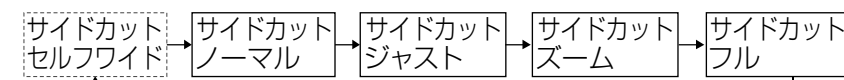
## お知らせ

- 横縦比4：3の画像をオリジナルのまま表示したいときは(☎ 52ページ)
- コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。(☎ 右ページ)
- モニター出力端子からは、両端を切り取った映像で出力します。(データ放送時を除く。また予約実行中は☎ 38ページ)

## 手動で画面モードを変える 画面モード(サイドカット)

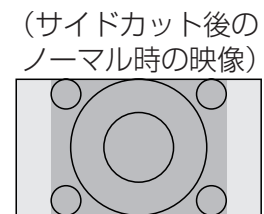


デジタル放送がハイビジョンのときに画面モードを表示中に押すたびに切り換わる

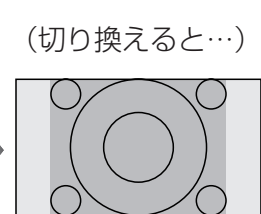


●1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

サイドカットノーマル  
サイドカット後の映像をそのまま表示。

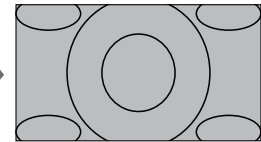
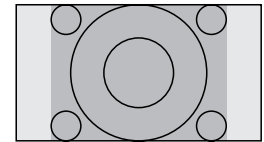


(サイドカット後のノーマル時の映像)

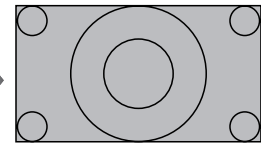
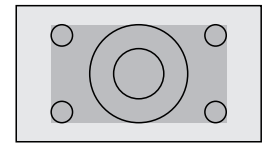


(切り換えると...)

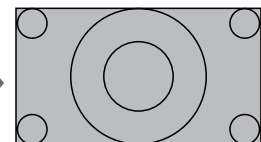
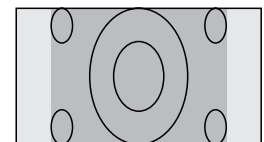
サイドカットジャスト  
左右を中央付近は少なく左右周辺は大きくし、違和感の少ない映像にする。



サイドカットズーム  
全体を拡大する。



サイドカットフル  
左右を拡大して画面いっぱいにする。



●さらに細かく調整したいとき(☎ 48ページ)

●画面のサイズを変える



# 画面の位置やサイズの微調整

垂直位置／サイズ

水平サイズ



垂直の位置、  
サイズを  
細かく調整  
する

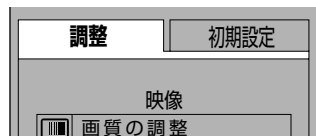
垂直位置/サイズ

※画面モードが  
「ノーマル」のとき  
は調整できません。

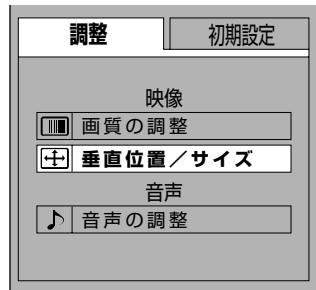
1 調整したい画面のときに  
「メニュー」を押す



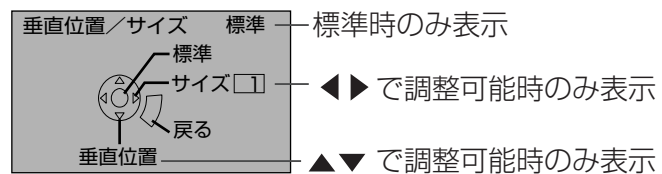
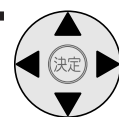
2 「調整」を選ぶ



3 「垂直位置／サイズ」を選び、  
決定を押す



4 画面を見ながら操作する

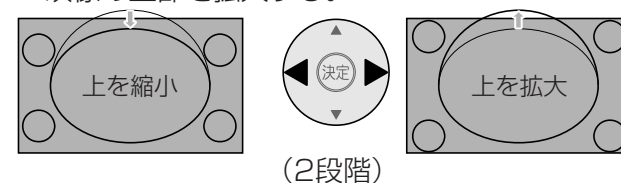


■標準に戻すときは



■画面モード「フル」の調整(1125i時のみ)

- 画面の上部に少し黒帯が見えるとき、  
映像の上部を拡大する。

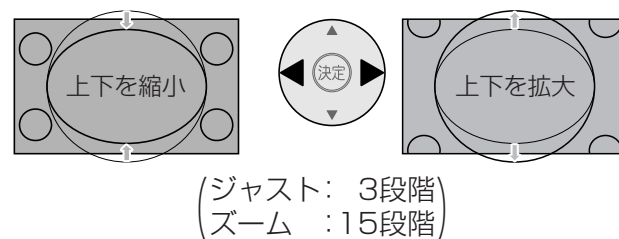


お知らせ

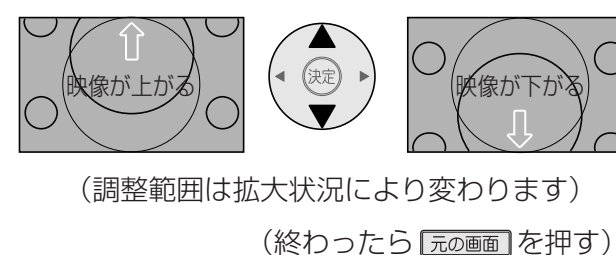
- 画面モードが「セルフワイド」のときに調整  
すると「セルフワイド」が解除されます。
- サイドカット時の「ジャスト」「ズーム」でも  
同様に調整できます。
- ジャストのサイズを「1」にしたときは、  
垂直位置の調整はできません。

■画面モード「ジャスト」または「ズーム」の調整(ワイドクリアビジョンも調整できます。)

- 画面の上下の幅を拡大、縮小する。



- 画面外にはみ出た画像を見る。



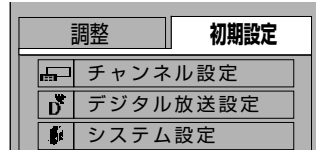
水平の  
サイズを  
調整する

水平サイズ

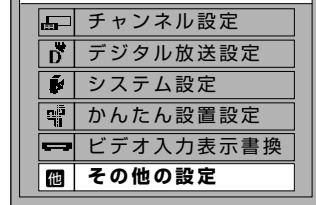
1 調整したい画面のときに  
「メニュー」を押す



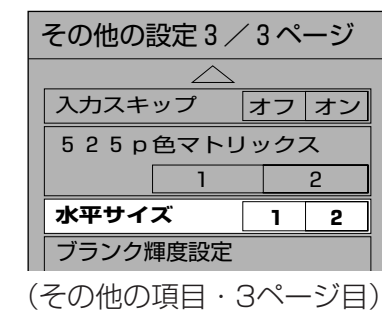
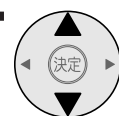
2 「初期設定」を選ぶ



3 「その他の設定」を選び、決定を押す



4 「水平サイズ」を選び、設定する

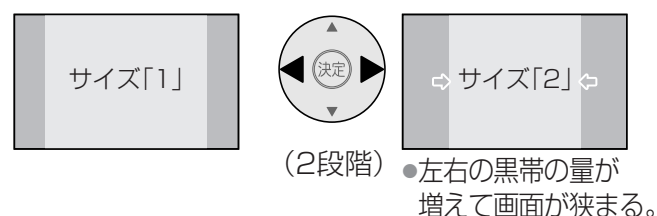


お知らせ

- サイドカット時の「フル」「ジャスト」「ズーム」  
「ノーマル」でも同様に調整できます。

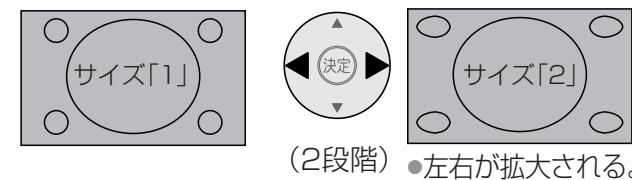
■画面モード「ノーマル」の調整

- 映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、  
画面の幅を狭める。



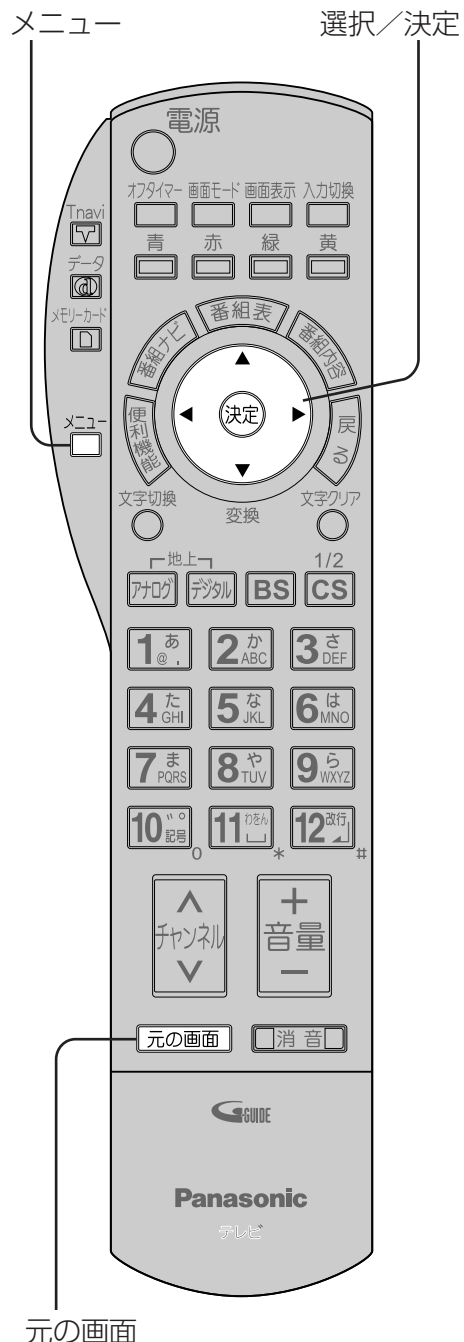
■画面モード「ジャスト」「ズーム」「フル」の調整

- 映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、  
画面の左右の幅を拡大する。



- 「フル」の時でも750p、1125i時は調整できません。

(終わったら「元の画面」を押す)



●画面の位置やサイズの微調整

# その他の設定

(1 ページ目)

その他の設定



**1** 設定を行いたい放送または外部入力の画面にして「メニュー」を押す



**2** 「初期設定」を選ぶ



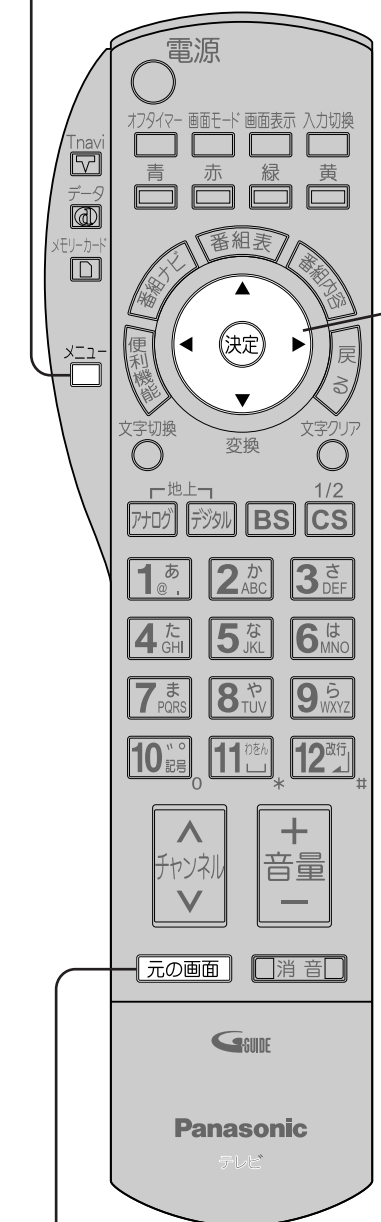
調整	初期設定
チャンネル設定	
デジタル放送設定	
システム設定	
かんたん設置設定	
ビデオ入力表示書換	
その他の設定	

**3** 「その他の設定」を選び、決定を押す



調整	初期設定
チャンネル設定	
デジタル放送設定	
システム設定	
かんたん設置設定	
ビデオ入力表示書換	
その他の設定	

メニュー 選択/決定



元の画面

各項目ごとに、設定する



▼を繰り返し押すと、次のページになる。



工場出荷時の設定値

- NR ……オフ
- MPEG NR ……オフ
- 無信号自動オフ…入
- 無操作自動オフ…切
- 3次元Y/C ……オン
- ID-1検出 ……オン
- ED2検出 ……オン

(1 ページ目)

その他の設定 1 / 3 ページ		
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
3次元Y/C	オフ	オン
ID-1検出	オフ	オン
ED2検出	オフ	オン

2、3ページ目は 52 ページへ

お好みで設定する

その他の設定

- NR
- MPEG NR
- 無信号自動オフ
- 無操作自動オフ
- 3次元Y/C
- ID-1検出
- ED2検出

- 「NR」  
映像のざらつきを少なくする→「オン」
- 「MPEG NR」  
ブロックノイズ(小さな四角形のノイズ)を低減させる→「オン」
- 「無信号自動オフ」  
地上アナログ放送やビデオを見終わり10分間無信号状態が続いたとき自動的に電源を切る→「入」
- 「無操作自動オフ」  
約3時間以上、本機の操作をしないとき自動的に電源を切る→「入」
- 「3次元Y/C」  
虹模様や、つぶ状のノイズを低減させる→「オン」  
ビデオなどの映像が不自然なとき→「オフ」
- 「ID-1検出」  
ビデオなどの映像に合わせて画面を自動拡大する→「オン」
- 「ED2検出」  
ワイドクリアビジョンのとき、画面を自動拡大する→「オン」

お知らせ

- 「NR」や「MPEG NR」の設定は、放送および入力信号ごとに記憶されます。
- 放送および入力信号：地上アナログ放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、デジタル放送など(地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル、メモリーカード、Tナビ)
- 「無信号自動オフ」や「無操作自動オフ」が働くときは、電源の切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。
- 「無信号自動オフ」はビデオがブルーバックのときや、デジタル放送時は働きません。
- 「無信号(無操作)自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無信号(無操作)自動オフが働きました」と、約10秒間表示されます。
- 「3次元Y/C」は、デジタル放送、色差ビデオ入力のときは設定できません。
- 「ID-1検出」が働いて画面を自動拡大したとき→「フル」または「ワイド」と画面に表示。  
(525p映像のときは「ノーマル」「ジャスト」と表示する場合もあります)
- 「ED2検出」が働いて画面を自動拡大したとき→「ワイド」と画面に表示。
- 「ED2検出」はワイドクリアビジョン受信中に画面モードを変えたときは、働きません。
- ワイドクリアビジョンとは、現行のテレビ放送(横縦比4:3)と画面のワイド化(横縦比16:9)の両立性を確保しつつ、映像の高画質化を目的としたものです。本機は自動的に画面を拡大します。

(終わったら 元の画面 を押す)

その他の設定

# その他の設定

(2、3ページ目)

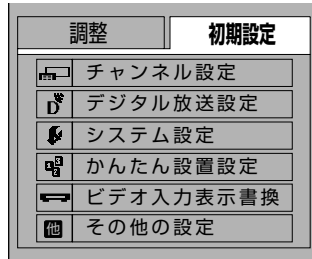
その他の設定



**1** 設定を行いたい放送または外部入力の画面にして「メニュー」を押す



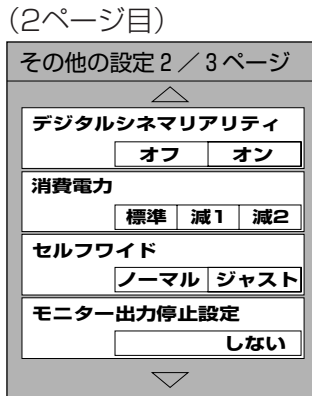
**2** 「初期設定」を選ぶ



**3** 「その他の設定」を選び、決定を押す

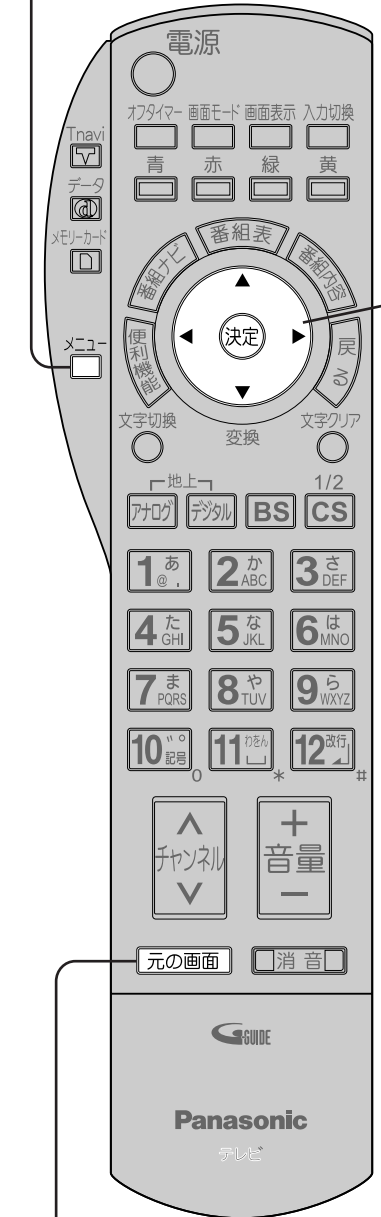


**4** 各項目ごとに、設定する



(右ページへ続く )

メニュー 選択/決定



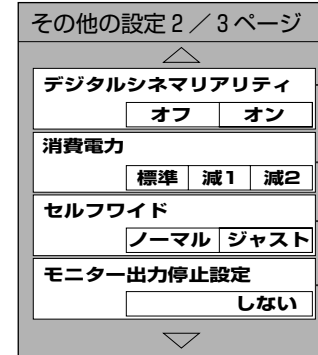
元の画面

## お好みで設定する

### その他の設定

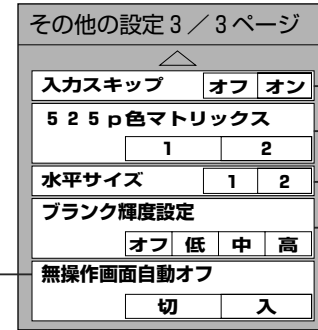
デジタルシネマリアリティ  
消費電力  
セルフワイド  
モニター出力停止設定  
入力スキップ  
525p色マトリックス  
水平サイズ  
ブラंक輝度設定  
無操作画面自動オフ  
(スクリーンセーバー)

(2ページ目)



▼を繰り返し押すと、次のページになる。

(3ページ目)



- 「デジタルシネマリアリティ」 「無操作画面自動オフ」を「入」にすると…
- SDメモリーカード(スライド表示時は不可)、Tナビ画面のときは約5分以上操作しないと画面が灰色になります。(スクリーンセーバー機能)
- 番組表、メニュー画面、各種設定画面などは、約10分後に表示が消えます。(一部消えない画面もあります)

### お知らせ

- 「デジタルシネマリアリティ」は525i(480i)信号の場合のみ設定できます。
- 「デジタルシネマリアリティ」の設定は、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、デジタル放送など(地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル)

- 「消費電力」の映像メニューによっては、消費電力「減1」「減2」の効果が少なくなる場合があります。
- 「525p色マトリックス」は、1125i(1080i)や750p(720p)、525i(480i)の出力の機器を接続する場合には関係ありません。
- 「ブラंक輝度設定」は元々のオリジナルな映像に含まれている無画部分(映像のない部分)は輝度設定できません。
- 「ブラंक輝度設定」は「オフ」以外に設定した場合、番組内容によっては黒帯部分の明るさが変化する場合があります。
- 「無操作画面自動オフ」を「入」に設定して、Tナビ画面やSDメモリーカード(スライド表示時は不可)の映像を見ているときは、5分以上操作しないと、焼き付きを防止するため、画面が灰色になります。(スクリーンセーバー機能)
- スクリーンセーバーが働いてもいずれかのボタン操作で解除されます。
- スクリーンセーバーが働くまでの時間は変更できません。(5分固定)

(終わったら  を押す)

工場出荷時の設定値

- デジタルシネマリアリティ…オン
- 消費電力 …標準
- セルフワイド …ジャスト
- モニター出力停止設定…ビデオ1
- 入力スキップ …オン
- 525p色マトリックス …1
- 水平サイズ …1
- ブラंक輝度設定 …高
- 無操作画面自動オフ …入

- 「デジタルシネマリアリティ」 毎秒24コマで撮影された映画の映像を忠実に再現する→「オン」映像が不自然なとき→「オフ」
- 「消費電力」
  - 標準的な明るさでご使用になるときに→「標準」
  - 画面の明るさを抑えて、自然な映像で消費電力を低減するとき→「減1」
  - さらに明るさを抑えて、消費電力を低減するとき→「減2」
- 「セルフワイド」 「セルフワイド」のとき4:3映像を
  - オリジナルのまま見る→「ノーマル」
  - 自動拡大して見る→「ジャスト」
- 「モニター出力停止設定」 接続した録画機器への映像・音声の出力を停止する
  - 詳しくは107ページをご覧ください。
- 「入力スキップ」 入力切換ボタンを押したとき、接続のない外部入力を飛ばす→「オン」
  - 詳しくは109ページをご覧ください。
- 「525p色マトリックス」 525p(480p)で出力する機器を接続したときのみ、機器に合わせる
  - NTSC(SD)方式(通常)→「1」 ●HD方式→「2」
- 「水平サイズ」 横方向の画面サイズを調整します。
  - 詳しくは48ページをご覧ください。
- 「ブラंक輝度設定」 黒帯部分の明るさを変えたいとき
  - 光らせずに暗い状態にする→「オフ」
  - 少し明るくする→「低」
  - 「低」よりさらに明るくする→「中」
  - 「中」よりさらに明るくする→「高」

※パネルの焼き付き低減のため、ふだんは「高」でお使いください。

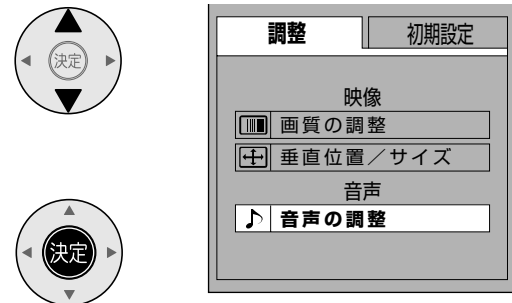
# 音声の調整／音声を切り換える

音声切換 音声メニュー 音声メニューの調整

1 調整を行いたい放送または外部入力画面にして「メニュー」を押し、「調整」を選ぶ



2 「音声の調整」を選び、決定を押す



お好みの音声を  
選ぶ  
音声メニュー

「音声メニュー」を選び、設定する

音声の調整 1 / 2 ページ	
標準に戻す	
音声メニュー	スタンダード
バス	0
トレブル	0
バランス	0
サラウンド	オフ
イコライザー	オフ オン

オート 小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整。  
 スタンダード 送られてくるそのままの音。  
 ダイナミック メリハリ感を強調。  
 快聴 音の高域部分(4kHz付近)を強調。  
 ※高齢の方におすすめ。

●音声メニューは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、Tナビ

上記の手順の後、各項目ごとに、調整する

音声の調整 1 / 2 ページ	
標準に戻す	
音声メニュー	スタンダード
バス	0
トレブル	0
バランス	0
サラウンド	オフ
イコライザー	オフ オン

●工場出荷時の設定に戻す(出荷設定時の設定のときは「標準」と表示)  
 ●スピーカーの音を聞きやすい特性にする→「オン」

音声の調整 2 / 2 ページ	
標準	地上デジタル
音量補正	0

●放送または入力信号の略称を表示  
 ●放送や入力信号を切り換えて音量が変化するとき→調整したい放送や外部入力を視聴状態にしてから音量を調整してください。

お知らせ

- 「イコライザー」は、ヘッドホンなどを左のイヤホン端子に接続したときには働きません。
- 「サラウンド」は、地上アナログ放送の2カ国語放送で「主+副」音声のときは、働きません。また、録画中は「サラウンド」の設定はできません。
- 「アドバンスド」サラウンドについて
  - 音に広がりを与える機能です。5.1chサラウンドの音声に対して、特に有効です。本機のスピーカーだけで広がり感を仮想的に再現します。
  - 本体正面中央の位置で視聴すると効果的です。
  - ヘッドホン/イヤホン端子やモニター出力、光出力(PCM時)からの音声にも働きます。
  - 「アドバンスド」サラウンドを選んで録画した場合、再生時はサラウンドをオフにしてください。(再生時もサラウンドを有効にしますと異常な音声になります)
- バス、トレブル、バランス、サラウンドの調整値は、音声メニューごとに記憶します。
- 音量補正は、地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、Tナビごとに記憶します。

(終わったら「元の画面」を押す)

音声を切り換える 音声切換

音声切換 1回押すと、現在の音声を表示、表示中押すたびに切り換わる(切り換えのできる音声があるときのみ)

- 2カ国語(二重)放送のとき
 

主	副	主+副
(日本語)	(外国語)	(日本語+外国語)
- ステレオ放送のとき(地上アナログ放送のみ)
 

ステレオ	モノラル
	(雑音のあるときに聞きやすく)
- デジタル放送のときは、切り換えできる音声の種類と数は番組により異なります。

お知らせ

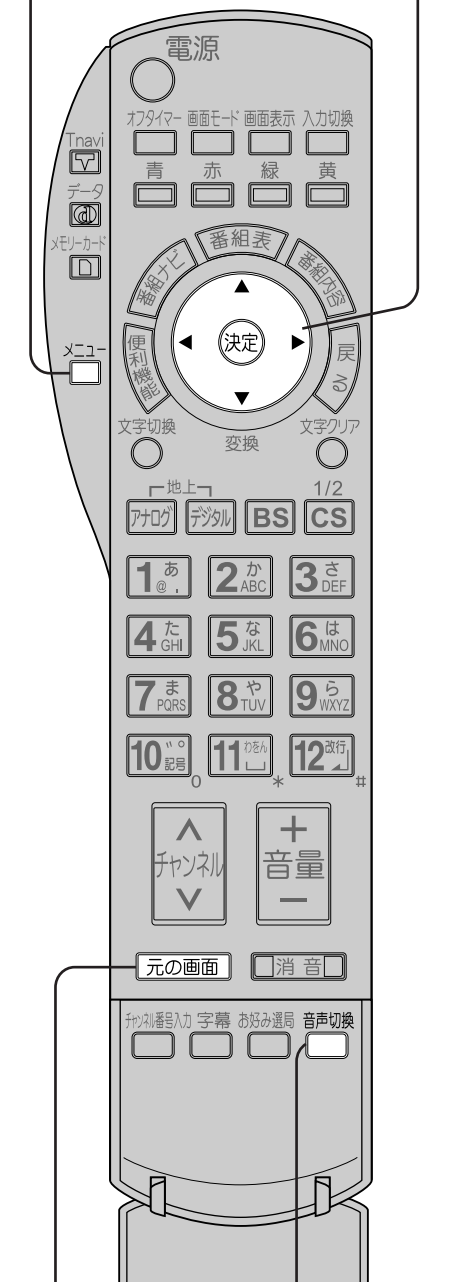
- 電源を「切」「入」すると、2カ国語放送のときは「主」に、ステレオ放送のときは「ステレオ」に戻ります。
- 放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
- ビデオを見ているときは、ビデオ側で切り換えてください。
- 衛星デジタル放送では、切り換えた音声の有料の場合もあります。

音声メニューを  
お好みで調整  
する

音声メニューの調整

バス  
トレブル  
バランス  
サラウンド  
イコライザー  
音量補正

メニュー 選択/決定



元の画面 音声切換

●音声を切り換える

# システム設定

字幕の設定

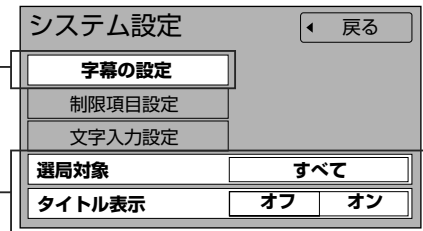
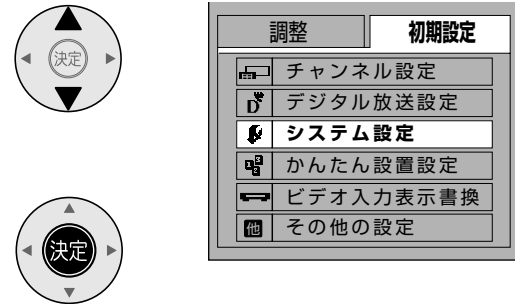
選局対象


タイトル表示

## 1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ



## 2 「システム設定」を選び、決定を押す



どれか1つを選ぶ  
(右ページへ続く )

- 「制限項目設定」については →58ページをご覧ください。
- 「文字入力設定」については →T navi編をご覧ください。

デジタル放送の  
字幕や文字スーパーがある場合に  
表示する

### 字幕の設定

字幕  
字幕言語  
文字スーパー  
文字スーパー言語

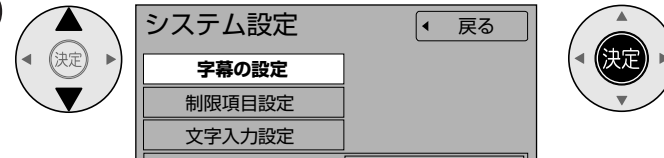
デジタル放送で  
チャンネルボタンを押して  
順送りできる  
チャンネルを選ぶ

### 選局対象

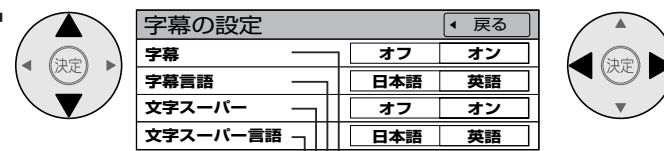
番組の  
タイトル表示  
のオン/オフ  
を設定する

### タイトル表示

## 3 「字幕の設定」を選び、決定を押す



## 4 各項目ごとに、設定する

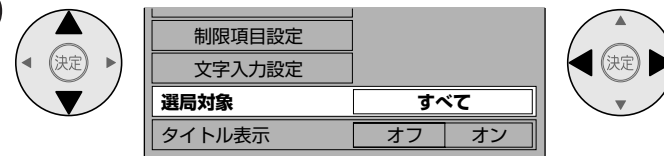


- 字幕のオン/オフ
- 字幕の言語を選ぶ
- 文字スーパーのオン/オフ
- 文字スーパーの言語を選ぶ

- 字幕「オン」でも、字幕の無い番組や設定した言語の字幕が無い場合、字幕は表示されません。
- 文字スーパーが「オン」でも、文字スーパーの無い番組や設定した言語の文字スーパーが無い場合、文字スーパーは表示されません。
- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
- 本機では、地上アナログ放送で、電波のすきまで送られてくる文字放送(字幕)はご覧になれません。

(終わったら  を押す)

## 3 「選局対象」を選び、設定する




- お好み** リモコンの **1** (地上) ~ **12** (BS/CS) に設定されているチャンネルと、デジタル放送のチャンネル設定 (86ページ) で設定した13~36までのチャンネル。
- テレビ** テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ。
- ラジオ** ラジオ放送(音声)のチャンネルのみ。
- データ** データ放送のチャンネルのみ。
- すべて** 現在放送されている、すべてのチャンネル。

(終わったら  を押す)

## 3 「タイトル表示」を選び、設定する



- オン** チャンネルを変えたときに、番組のタイトル (23ページ) などを表示する。
- オフ** タイトルを表示しない。(チャンネル番号は表示)

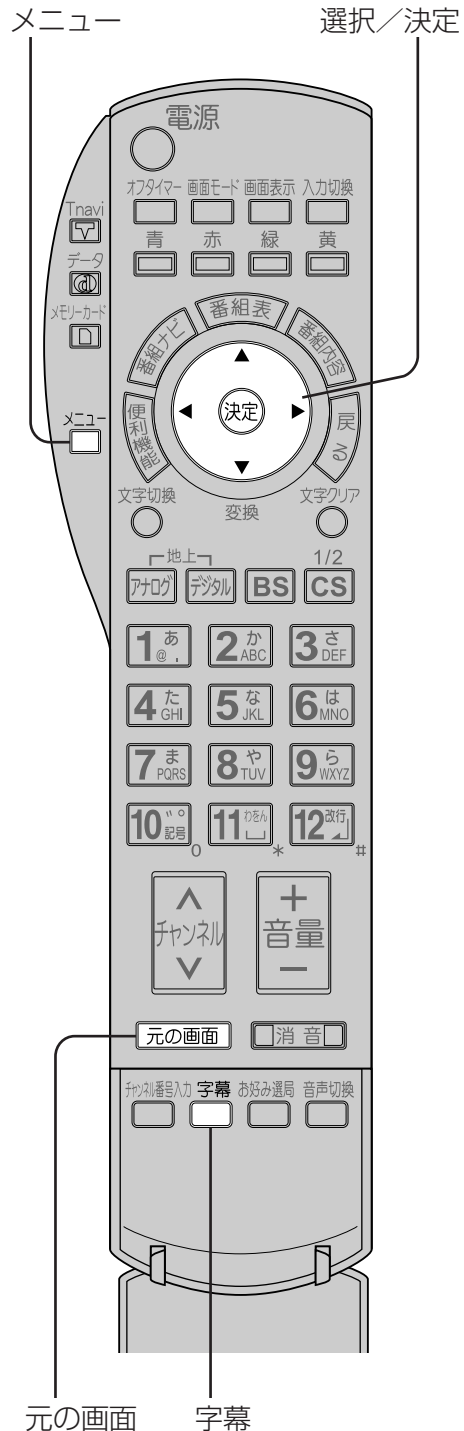
(終わったら  を押す)

### ■字幕の切り換えは 字幕ボタンでも可能です。

- 字幕** 1回押すと、現在の状態を表示します。表示中に押すたびに、字幕の「オン」と「オフ」が切り換わります。

工場出荷時の設定値

- 字幕 ……オフ
- 字幕言語 ……日本語
- 文字スーパー ……オフ
- 文字スーパー言語 ……日本語



# システム設定

視聴可能年齢

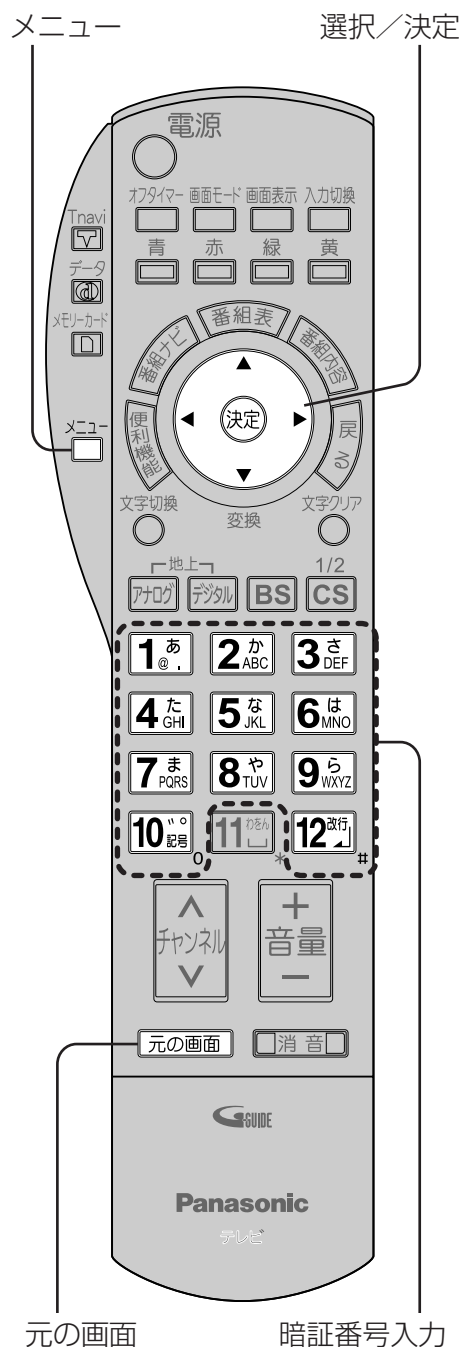
一番組限度額

暗証番号変更

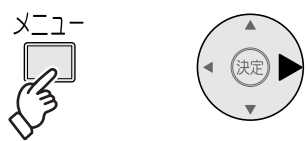
暗証番号削除

## ■制限項目設定とは…

- 年齢や購入金額の制限を設定できます。
- 制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「●●●」と表示されます。



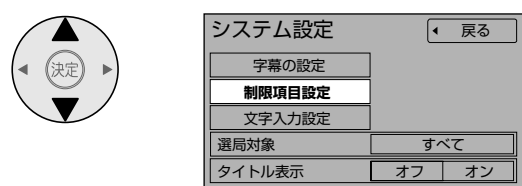
## 1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ



## 2 「システム設定」を選び、決定を押す



## 3 「制限項目設定」を選び、決定を押す



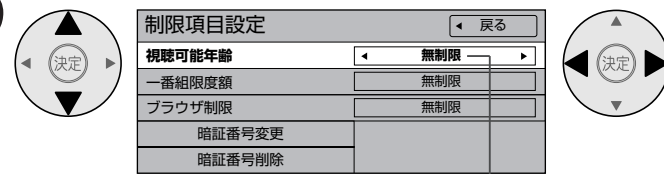
## 4 画面上の指示に従って暗証番号を4桁で入力する

- 1あ @. ~ 10記号
- 初めて入力するときは  
→番号を2回入力し、登録する。  
番号は必ずメモをしておいてください。  
(右ページへ続く)
  - 入力が無いと約10秒後「システム設定」の画面に戻ります。
  - 「ブラウザ制限」については  
→Tnavi編をご覧ください。

視聴できる年齢を制限する

視聴可能年齢

## 5 「視聴可能年齢」を選び、年齢の制限を決める

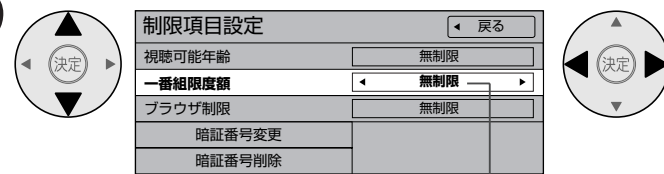


- 制限できる年齢は  
→「4才」～「19才」(1才単位)、  
「無制限(工場出荷時)」  
(終わったら「元の画面」を押す)

有料番組のとき1番組の購入金額を制限する

一番組限度額

## 5 「一番組限度額」を選び、金額の上限を決める

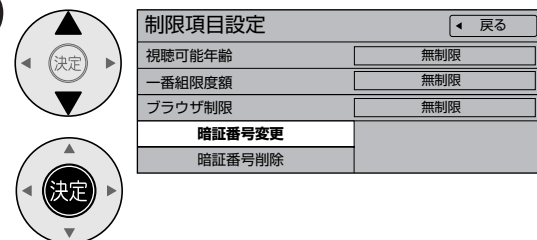


- 制限できる金額は  
→「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」  
「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限(工場出荷時)」  
(終わったら「元の画面」を押す)

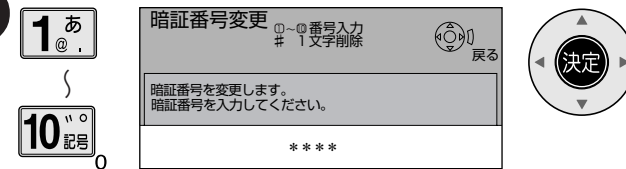
制限を超える番組を見るときの暗証番号を変更する

暗証番号変更

## 5 「暗証番号変更」を選び、決定を押す



## 6 新しい暗証番号を4桁で入力し、決定を押す



- 入力が無いと約10秒後に「制限項目設定」の画面に戻ります。

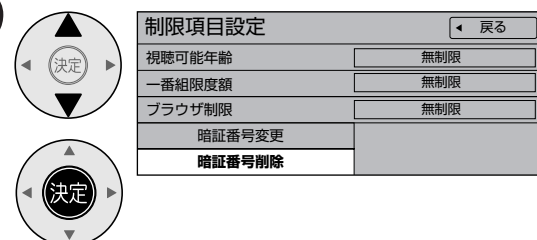
## 7 画面上の指示に従って再度暗証番号を4桁で入力する

- 忘れないように、メモをしておいてください。  
(終わったら「元の画面」を押す)

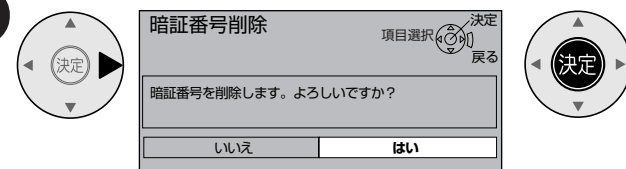
暗証番号を取り消す

暗証番号削除

## 5 「暗証番号削除」を選び、決定を押す



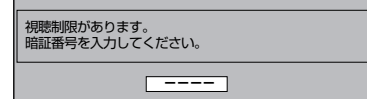
## 6 「はい」を選び、決定を押す



- 視聴制限は、無効になります。  
(終わったら「元の画面」を押す)

## ■設定した年齢や購入限度額を超える番組を選ぶと

(1) 暗証番号の入力画面を表示



(2) 1あ @. ~ 10記号 を押し、暗証番号を入力する。

(間違えた場合は 12記号 を押す)

(3) 番組が映る。

- 「視聴可能年齢」の場合は、一度暗証番号を入力すると、電源を「切」にするまで、番組を見ることができます。

# データ放送を見る データ放送

## ■データ放送の番組では…

- デジタル放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。

## データ放送のある番組かを確認する

デジタル放送を見ているときに…

### 「番組内容」を押す

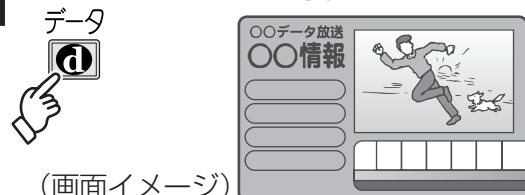


- 下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。(アイコンが表示されない番組もあります)



- 確認したら、再度 **番組内容** を押す。

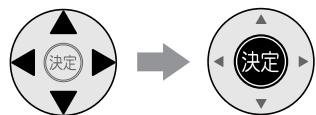
## 1 デジタル放送を見ているときに… データボタンを押す



(画面イメージ)

- 情報が多いときは、表示に時間がかかります。

## 2 見たい項目を選び、決定を押す



- 番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。
- お好みページへの登録の案内が出ることがあります。(使い方は **17** 右ページ)

## ■デジタル放送に戻るときは

→ **元の画面** を押す。(録画実行中は **データ** を押す。)

### お知らせ

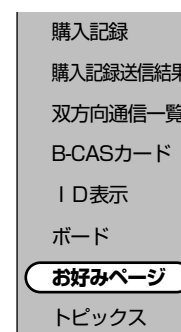
- データ放送では、本機に接続の電話回線で通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。
- 本機が電話回線を使用中(回線使用中ランプが赤点灯 **19** ページ)には、同じ回線に接続した電話機などは使用できません。
- 独立データ放送は、選局操作により、ご覧いただけます。(例 BSデジタル放送の「NHKデータ1,2」)

# お好みページ

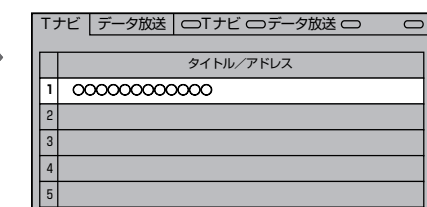
- データ放送の画面上で、特に指示があって操作したときに、「お好みページ」が本機に登録されます。今後、そのようなデータ放送が徐々に開始されていく予定です。(2005年9月現在)

## ■まず、66ページの手順1,2で「メール/情報」画面を出す

### 1 お好みページを選び、決定を押す



Tナビのお好みページが表示される



### 2 赤ボタンを押して、「データ放送」に切り換える



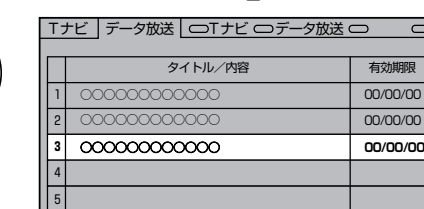
- 「Tナビ」に戻すときは、青ボタンを押します。

## データ放送からのお好みページを使う

### お好みページ

※Tナビの「お好みページ」とは動作が異なります。

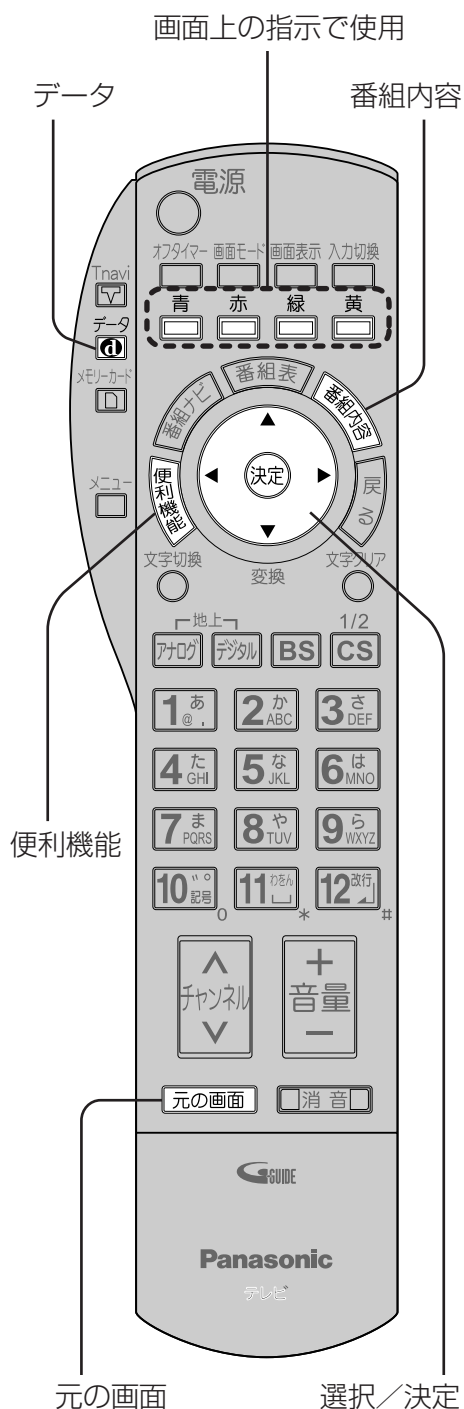
### 3 実行したい「タイトル」を選び、決定を押す



- 登録されている内容に従った動作が行われます。例えば
  - 指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
  - インターネット上の(特殊な言語で構成された)ページを表示します。Tナビの画面ではありません。(外枠が消えます)(ブロードバンド環境の無い場合は動作しません)Tナビと同じメッセージが表示されることがあります。( **17** Tnavi編22ページ)
- お好みページの削除の設定
 

手順3で、「便利機能」ボタンを押す。

  - 削除する場合は **▶▶** で「削除」を選び、決定ボタンを押す。
  - データ放送からの指示で自動削除してもよい場合は、「削除許可設定」を **▶▶** で「許可」にし、**▶▶** で「更新」を選び、決定ボタンを押す。

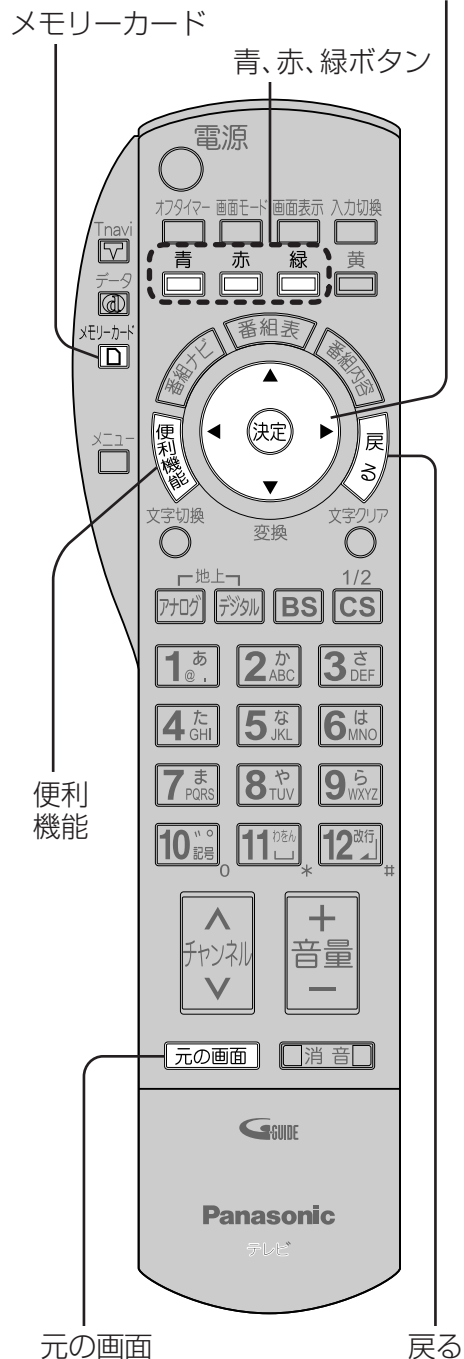


●データ放送を見る

# SDメモリーカードの静止画像を見る

- 録画中は、操作できません。
- Tナビ中の操作は「T navi編」をご覧ください。
- 音楽や音声など、音の再生はできません。
- 動画やDCF規格に準拠していない静止画は再生できません。
- 静止画は録画できません。(モニター出力端子から出力されません。)

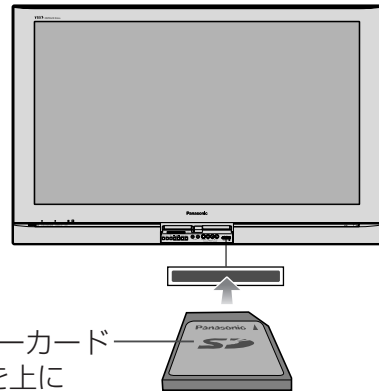
選択/決定



## SDメモリーカードの静止画像を見る

※SDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

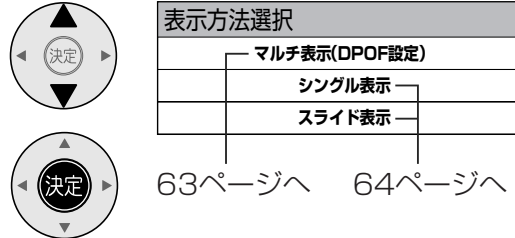
### 1 電源「入」の状態、SDメモリーカードを挿入する



### 2 「メモリーカード」を押す



### 3 表示方法を選び、決定を押す



- SDメモリーカードの全ディレクトリ内を探し、本機で表示可能な静止画像を表示します。
- SDメモリーカード内のファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。ファイルやフォルダの数が2000以下でのご使用をおすすめします。それ以上の場合は数分以上かかることがあります。

■元のテレビ画面に戻す → [元の画面] を押す。

■再度表示したいとき

→ [メモリカード] を押す。

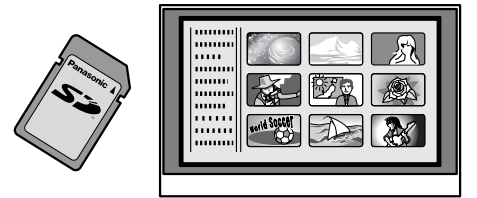
■SDメモリーカードを抜くとき

- (1) [元の画面] を押す。(テレビ画面に戻る)
- (2) SDメモリーカードを奥まで押し、指を離す。

### お知らせ

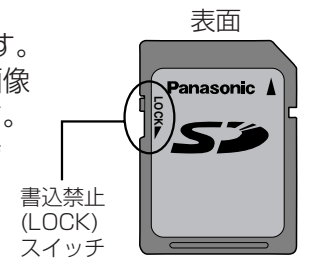
- 静止画を長時間映すと画面を少し暗くする機能が働きます。(P.120ページ)

## マルチ表示



### ■SDメモリーカードについて

- 24mm×32mm×2.1mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。
- 本機の画面で、デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された静止画像データを見たり、写真現像店に出すプリント枚数を設定することができます。DCF規格 [Design rule for Camera File system: 電子情報技術産業協会 (JEITA) にて制定された統一規格] の画像データに限り、(当社製のデジタルカメラ「LUMIX」など現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものがDCF規格を採用しています。)
- 本機では、1GB\*までのSDメモリーカードを動作確認しています。最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。http://panasonic.jp/support/tv (2005年9月現在) \*使用可能領域は少なくなります。
- miniSD™カードを本機にて使用する場合は、専用のminiSD™アダプターに必ず装着してご使用ください。

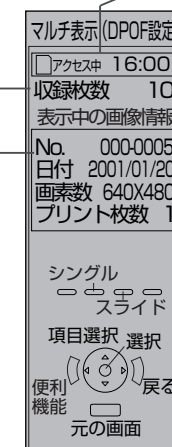


### ■パソコンで編集したデータも見ることができます

- JPEG形式のファイルを見ることができます。  
※拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
- 画素数が160×120～2560×1920(4,915,200画素)の画像データを表示できます。
- 同じファイル名があった場合や、DCF規格上表示をしないファイル名の場合は、それらを表示しません。
- パソコンでのフォーマット形式は、「FAT16」または「FAT12」です。
- パソコンでは、ディレクトリをフォルダと呼んでいます。
- 画像を作成した機器の種類やソフトウェアの組み合わせによっては、本機で表示できないこともあります。

### 62ページの手順3で「マルチ表示」を選んだとき

記録されている画像の総枚数 アクセス中表示：データの読み込み中に表示します。表示中はSDメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。



画像番号またはファイル名 (先頭から半角で8文字まで)

選択している画像 (▲▼◀▶で移動)

スクロールバー

●次ページにも画像があるときは黄色の表示。(▲▼で移動)

選択している画像の情報

- No：画像番号またはファイル名 (先頭から半角で8文字)
- 日付：画像がSDメモリーカードに書き込まれた日
- 画素数：横×縦
- プリント枚数：写真現像店などにプリントしてもらう枚数。(P.65ページ)

### ■表示方法を変えたいとき

- 画像を1枚ずつ見るとき → [赤] (赤ボタン) を押す。(P.64ページ) (シングル表示)
- 画像を連続して見るとき → [緑] (緑ボタン) を押す。(P.64ページ) (スライド表示)
- マルチ表示に戻すとき → [青] (青ボタン) を押す。

### SDメモリーカードの画像を一覧表で見ると

#### マルチ表示

※マルチ表示は、サムネイル(小画像)が無いと表示されません。(パソコンで編集したり、一部のデジタルカメラで撮影した画像にはサムネイルが含まれていない場合があります。)

●SDメモリーカードの静止画像を見る



# SDメモリーカードの 静止画像を見る (つづき)

シングル表示

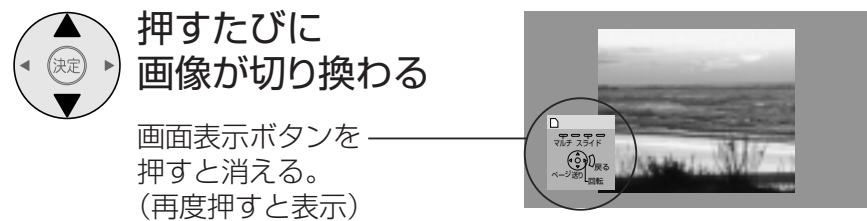
スライド表示

SDメモリーカードの画像を

1枚ずつ見る

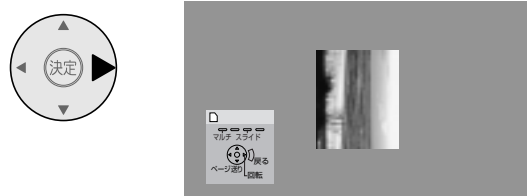
シングル表示

62ページの手順3で「シングル表示」を選んだとき



■画像を回転するには

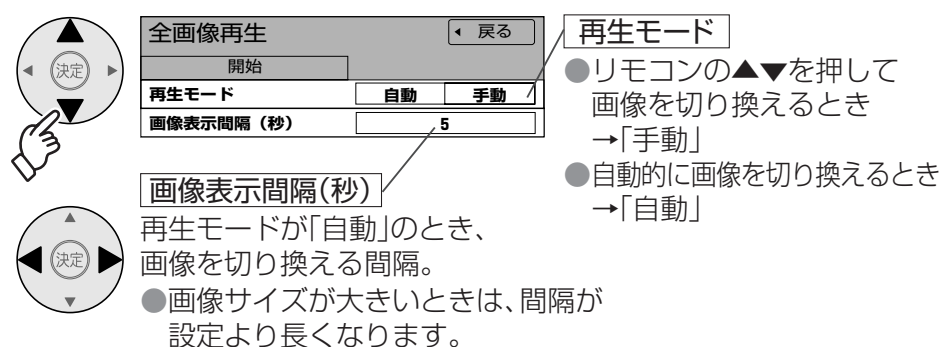
- 押すたびに90°ずつ時計回り回転。



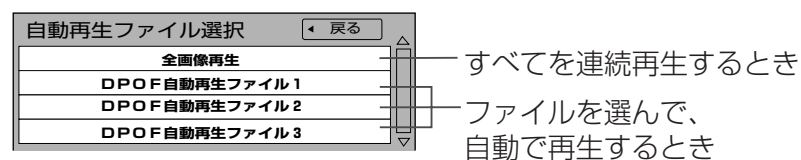
- 表示される画像の大きさは、画像の解像度により異なります。(常に画面一杯に表示するわけではありません。)

62ページの手順3で「スライド表示」を選んだとき

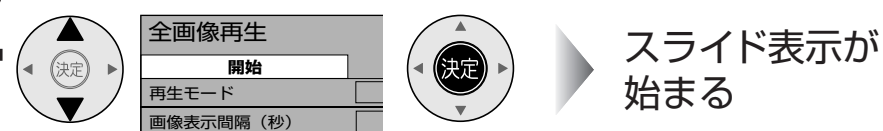
1 「再生モード」「画像表示間隔(秒)」を設定する



■DPOF自動再生ファイルがあるときは、まず再生方法を選ぶ  
(デジタルカメラがサポートしている場合)



2 「開始」を選び、決定を押す



- 止めるとき → 決定ボタンを押す。
- 止めた後に再開するとき → ▲▼を押す。
- 終了するとき → 戻るを押す。

SDメモリーカードの画像を

連続して見る

スライド表示

# 写真現像店などに出す プリント枚数設定

DPOF設定

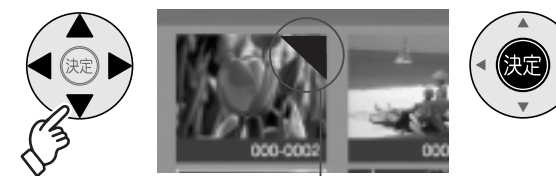
写真現像店などに  
出すときに

画像の  
プリント枚数  
を設定する

DPOF設定

- DCF規格の画像とファイル名が半角8文字以下のJPGファイルのみ設定できます。ファイル名に使用できる文字は、英数半角文字、-(ハイフン)、\_(アンダーバー)、~(チルダ)です。(パソコンで編集したデータは基本的には設定できません)
- SDメモリーカードのLOCKが書き込み禁止になっていると設定できません。(63ページ 右上図)

1 マルチ表示画面で  
プリントしたい画像を選び、決定を押す



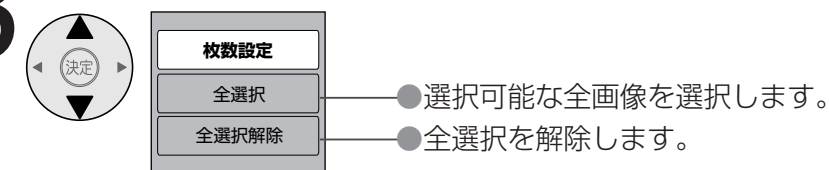
- 選んだ画像に赤い「▼」の印が付く(再度押すと選択を解除)ただし、DPOF規格に準拠していない画像は選択できません。

2 「便利機能」を押す

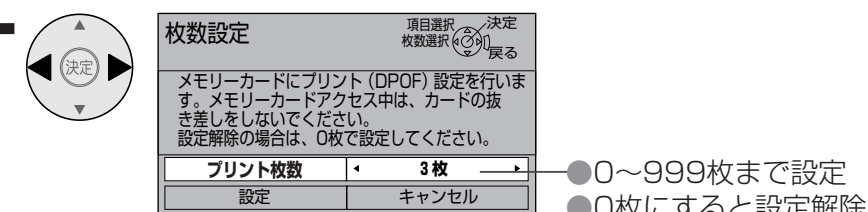


- DPOF (Digital Print Order Format) とは、デジタルカメラなどで撮影した静止画の、プリント枚数などの設定を標準化した規格です。

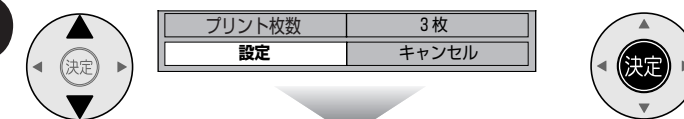
3 「枚数設定」を選び、決定を押す



4 枚数を設定する



5 「設定」を選び、決定を押す



- 画面表示ボタンを押すと、DPOF枚数表示/非表示が切り換わります。表示は枚数が1枚以上の場合に行います。

- 別の画像のプリント枚数を設定したいとき → 手順1~5をくり返す。  
(終わったら 元の画面 を押す)

●SDメモリーカードの静止画像を見る

●プリント枚数設定

# いろいろな情報を見る

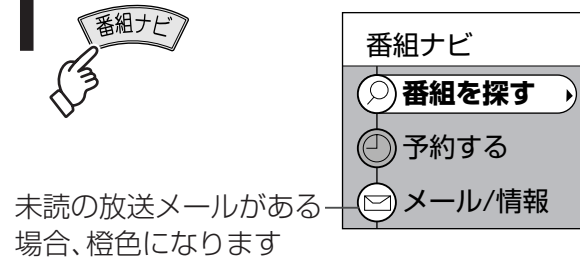
放送メール

購入記録

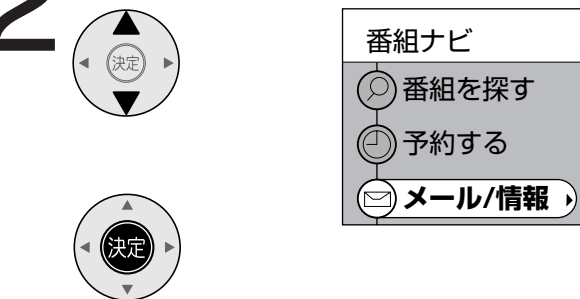
購入記録送信結果

双方向通信一覧

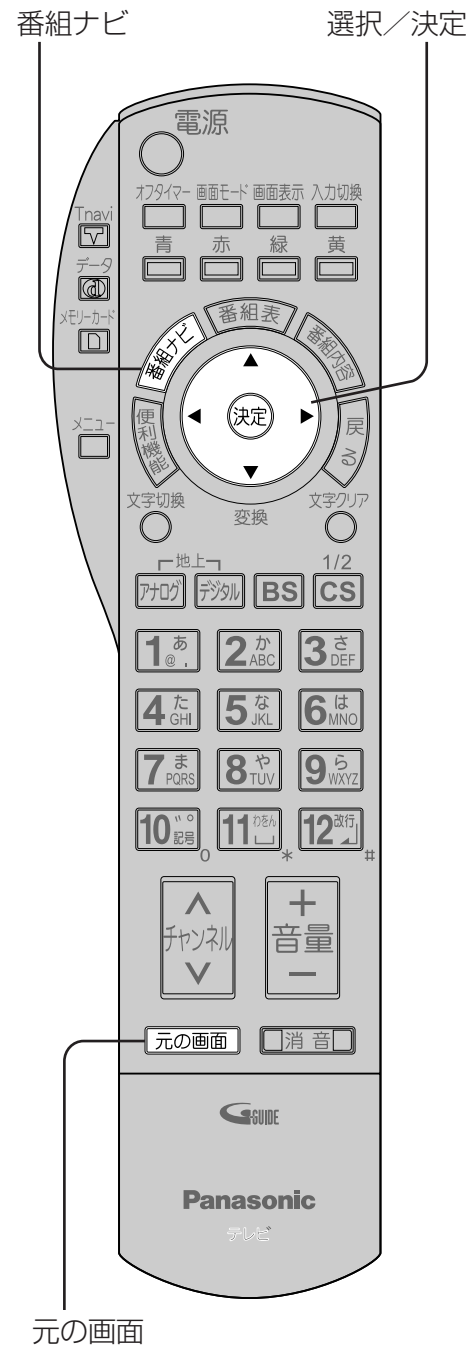
## 1 「番組ナビ」を押す



## 2 「メール/情報」を選び、決定を押す



(右ページへ続く)



### デジタル放送局や本機からのお知らせや情報を見る

#### 放送メール

- インターネットメールではありません。

### 有料番組(ペイパー・ビュー)の購入記録を確認する

#### 購入記録

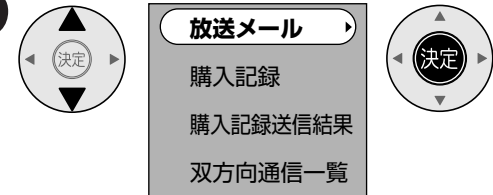
### データ放送で回線を使用した履歴などを確認する

#### 購入記録送信結果

### 双方向通信の結果一覧を見る

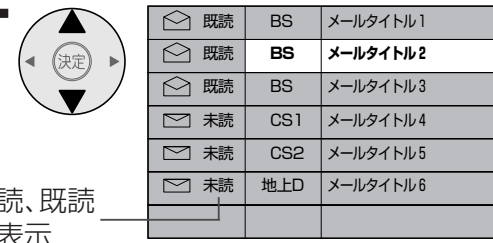
#### 双方向通信一覧

## 3 「放送メール」を選び、決定を押す



●放送メールには、放送局からのお知らせ(最大31通まで保存)や、本機の機能向上のためのダウンロード情報(最新の1通のみ保存)などがあります。

## 4 確認したいメールを選び、決定を押す

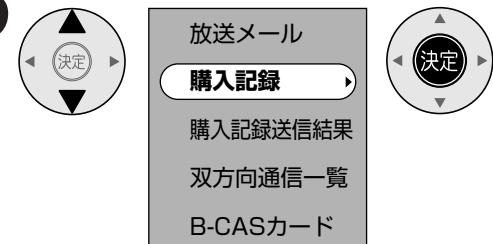


### メールの内容が表示される

- メール下部にダウンロード予約ボタンが表示されることがあります。(P.98ページ)

(終わったら 元の画面 を押す)

## 3 「購入記録」を選び、決定を押す



## 4 購入した番組が表示される

CS	12月12日(水)からの累計金額	3800円	累計金額
777	12月18日(水) 8:15-10:55	1000円	1000円
105	12月17日(水) 10:15-10:45	500円	500円
BS 101	12月16日(火) 9:30-9:55	300円	300円
BS 15b	12月15日(月) 9:15-9:55	500円	500円

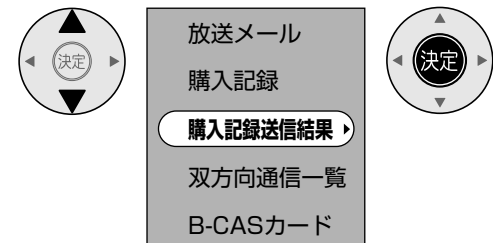
最新の25番組を表示

- 累計金額をリセットする(0円に戻す)には
- ➔ (1) **12** を押して、リセット画面を表示する。
- (2) ◀▶ で「はい」を選び、決定ボタンを押す。
- リセットされた項目は、うすい文字で表示されます。

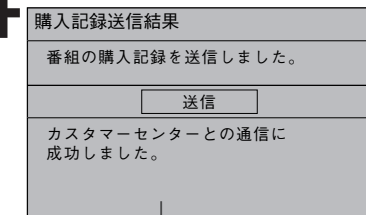
(終わったら 元の画面 を押す)

- 表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

## 3 「購入記録送信結果」を選び、決定を押す



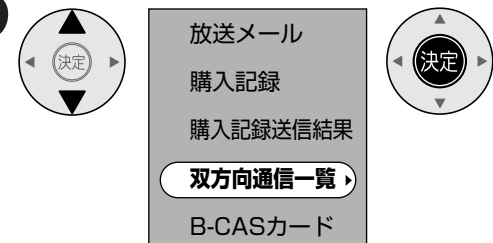
## 4 最新の送信記録が表示される



- 現在の状況を表示
- 前回の送信結果で、再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは「送信」を選び決定すると、送信ができます。

前回の送信結果を表示 (終わったら 元の画面 を押す)

## 3 「双方向通信一覧」を選び、決定を押す



## 4 一覧が表示される

双方向通信一覧	通信開始時刻	電話番号	
12月15日(水)	10:15	1 2 3 4 5 6 *****	(空白)は、成功
12月14日(水)	10:15	1 2 3 4 5 6 *****	
12月13日(火)	10:15	1 2 3 4 5 6 *****	電話番号の上6桁を表示
12月12日(月)	10:15	1 2 3 4 5 6 *****	

(終わったら 元の画面 を押す)

●いろいろな情報を見る

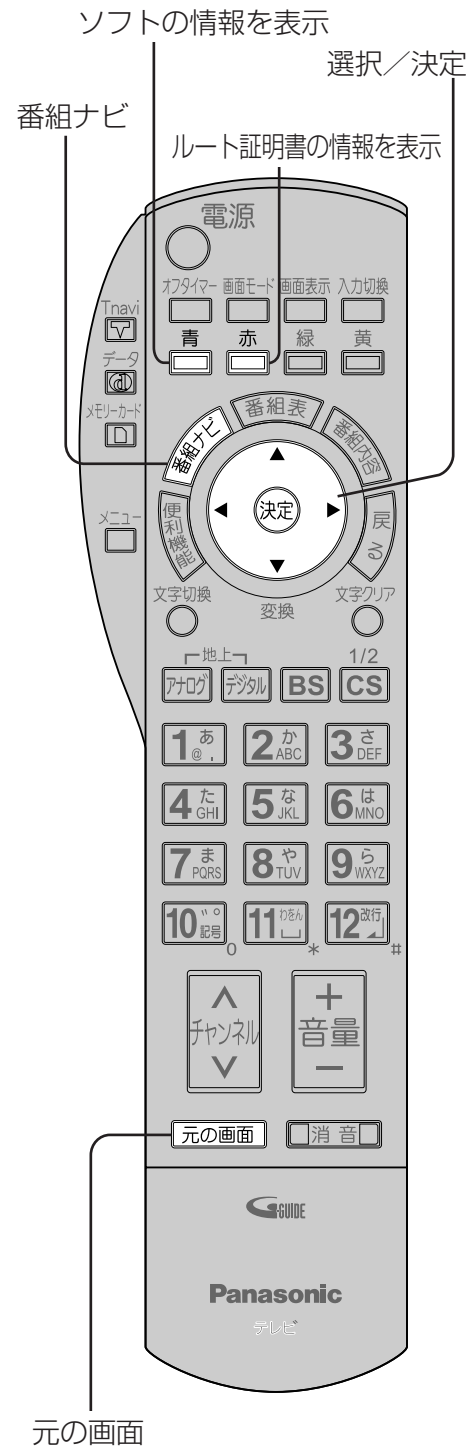
# いろいろな情報を見る

B-CASカード

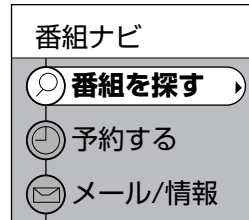
ID表示

ボード

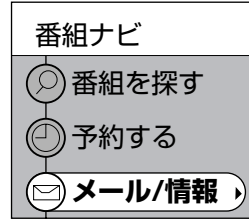
トピックス



1 「番組ナビ」を押す



2 「メール/情報」を選び、決定を押す



(右ページへ続く <img alt="arrow icon"/>)

B-CASカードの番号などを見る

B-CASカード

本機のソフトに関する情報などを見る

ID表示

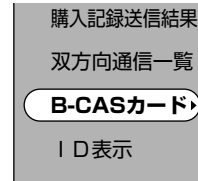
110度CSデジタル放送から送られる情報を見る

ボード

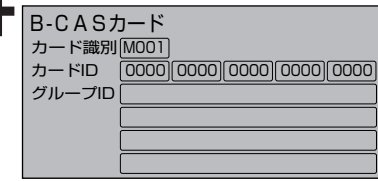
お勧め番組や映画などの情報を見る

トピックス

3 「B-CASカード」を選び、決定を押す

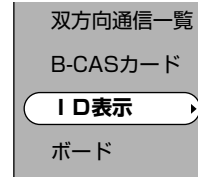


4 カードの状況が表示される

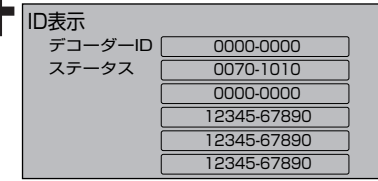


(終わったら <img alt="元の画面 button icon"/> を押す)

3 「ID表示」を選び、決定を押す



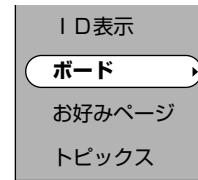
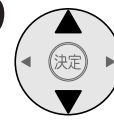
4 デコーダーIDなどの情報が表示される



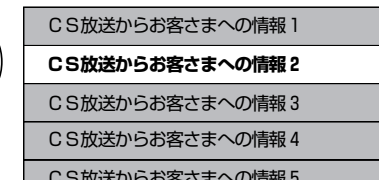
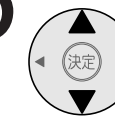
- 青 (青ボタン) を押すと本機のソフト情報を表示します
- 赤 (赤ボタン) を押すとデータ放送時のルート証明書の情報を表示します (終わったら <img alt="元の画面 button icon"/> を押す)

●テレビ放送を見ているときに <img alt="番組ナビ button icon"/> ボタンを5秒以上押ししてもID表示します

3 「ボード」を選び、決定を押す



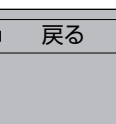
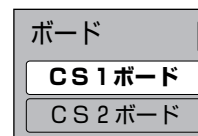
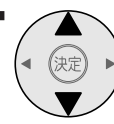
5 確認したい情報を選び、決定を押す



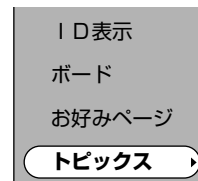
内容が表示される

(終わったら <img alt="元の画面 button icon"/> を押す)

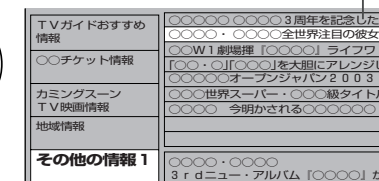
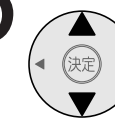
4 「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、決定を押す



3 「トピックス」を選び、決定を押す



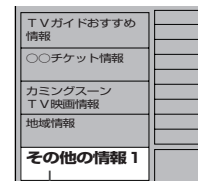
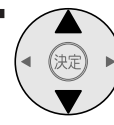
5 見たい情報を選ぶ



詳細情報が表示される

(終わったら <img alt="元の画面 button icon"/> を押す)

4 見たいカテゴリーを選び、決定を押す



カテゴリー

●いろいろな情報を見る

# ビーキャス B-CASカードの挿入

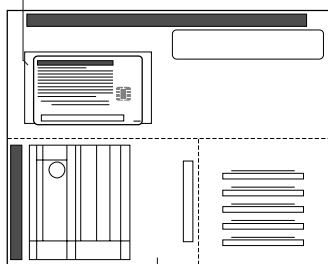
- カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
- 挿入しないとデジタル放送が映りません。
- 「使用許諾約款」をよくお読みください。

BS/地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則として1回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

## ■B-CASカードについて

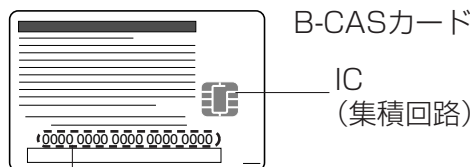
B-CASカード（添付）

- デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。



ユーザー登録はがき

- はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。（登録は無料です）



B-CASカード番号

- 有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

## ■B-CASカード取り扱い上の留意点

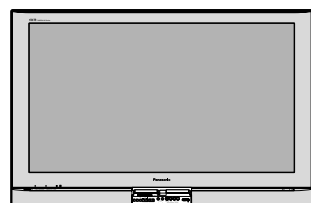
- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC(集積回路)部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

## ■B-CASカードについての お問い合わせ(紛失時など)は

(株)ビーエス・コンディショナルアクセス  
システムズ カスタマーセンター  
TEL 0570-000-250

## 1 本体の電源ボタンで電源を切る

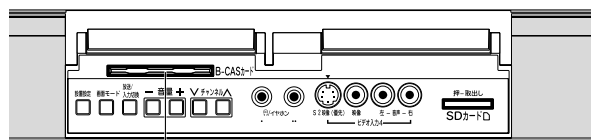
## 2 前面の扉を開ける



■開けかた

「引開」部を指で引き上げる。

## 3 B-CASカードを挿入し、扉を閉める



B-CASカード  
●絵柄表示面を上。

- B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

## ■B-CASカードのテストをするときは (☞ 92ページ)

### ■B-CASカードを抜くとき

- ➡ (1) 本体の電源ボタンを「切」にする。
- (2) ゆっくりとB-CASカードを抜く。
- B-CASカードには、IC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。(☞ 126ページ)
- B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。(☞ 92ページ)

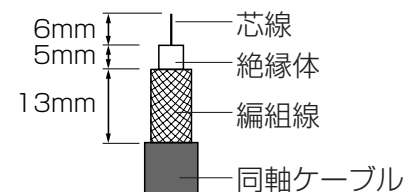
# アンテナ線の接続

## ■アンテナ線の加工

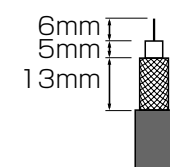
### アンテナ側

## 1 同軸ケーブル(別売)を加工する

- 5Cタイプ(外径約7.5mm)



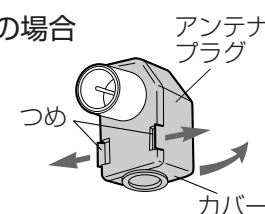
- 4Cタイプ(外径約6mm)



## 2 アンテナプラグ(付属)に取り付ける

- カバー一体型の場合

- ①カバーを開ける。



- ②同軸ケーブルを付ける。

芯線ははさみこみ、周りに接触しないように巻きつける。

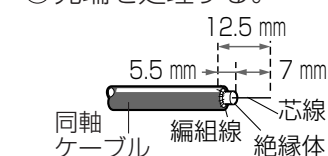


### テレビ側

## 3 F型接栓(付属)を取り付ける

- 2種類のF型接栓(4C、5C)を付属しています。付属のF型接栓をお使いの際は、同軸ケーブルの太さに合わせたタイプをお使いください。

- ①先端を処理する。



- ②リングを通す。



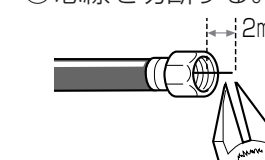
- ③接栓を差し込む。



- ④リングをはさんで、しめつける。



- ⑤芯線を切断する。



- 芯線処理のご注意



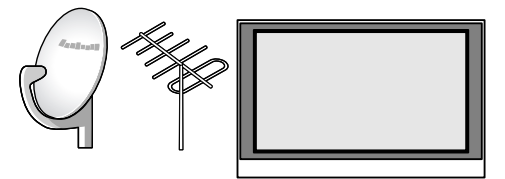
芯線が曲がっている 芯線が短い 芯線が長い  
(接触不良や端子部を破損する原因となります)

## ■アンテナ線の接続は、付属のアンテナプラグまたはF型接栓(付属品)を必ずご使用ください。

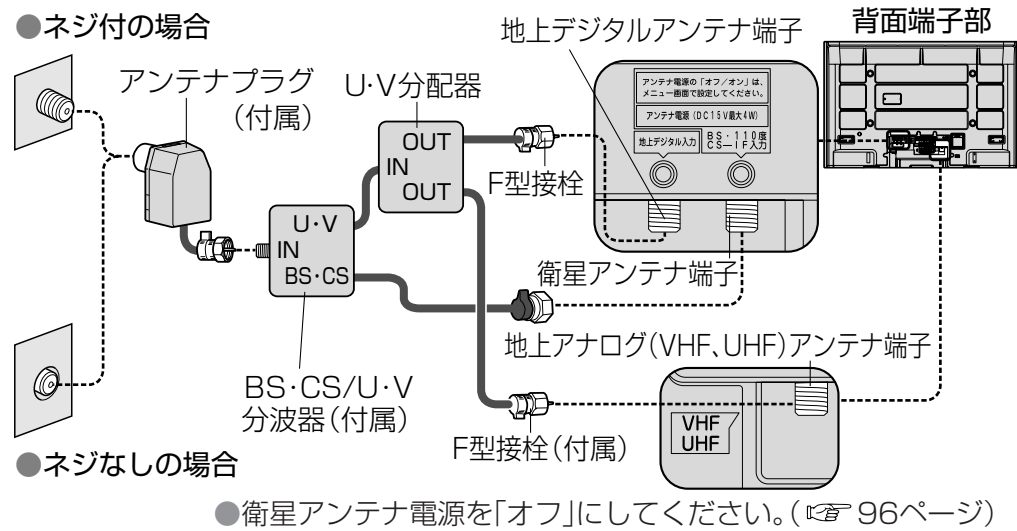
- アンテナプラグの種類により、妨害(しま模様)が発生することがあります。
- 妨害に強い付属のアンテナプラグを正しく加工いただきご使用ください。
- 平行フィーダー線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。
- ケーブルの先端処理をする場合、芯線に傷をつけないようにしてください。
- 芯線と編組線が接触(タッチ)しないようにしてください。

●アンテナ線の接続  
●B-CASカードの挿入

# アンテナ線の接続 (つづき)



マンションなどの  
共同受信の  
場合で  
地上アナログ  
地上デジタル  
衛星デジタル  
が混合の場合  
(VHF、UHF、  
BS、CS混合)



## ■地上デジタル放送について

- 放送開始と放送エリア  
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。
- 放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため、受信できるエリアが限定されます。
- 受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。
- 専用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。
- 受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
- 放送出力が増大された場合に、受信設備(ブースターなど)の再調整、変更が必要になる場合があります。

## ■衛星(BS・110度CS)放送について

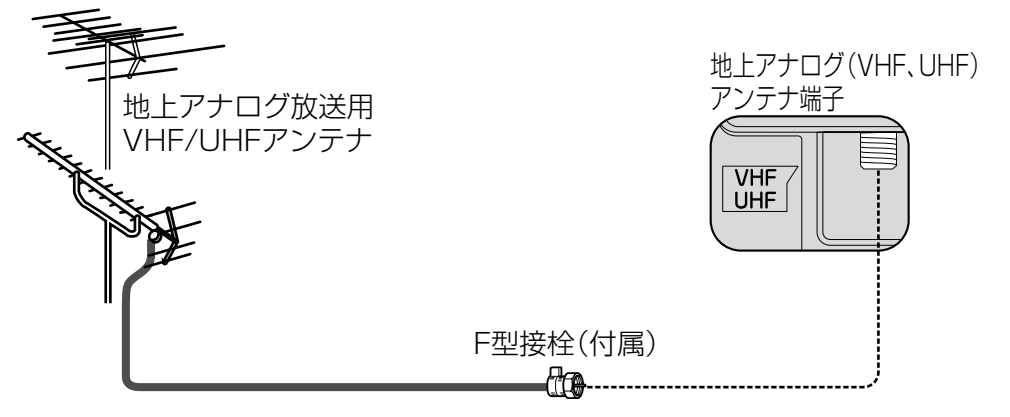
- 衛星アンテナには電源供給が必要です。共同受信時や分配が行われている場合、1つの機器からのみ電源が供給されるように接続設定する必要があります。複数のテレビやチューナーをお使いの場合は、特にご注意ください。本機での設定は(P.96ページ)
- 既設のBSアンテナでも一部受信できる場合がありますが、環境・条件により受信が不安定になることがありますので、110度CSデジタル放送対応のアンテナおよび受信設備をお使いください。
- 本機の衛星アンテナ端子へは、ビデオデッキを経由せず、直接に接続してください。ビデオデッキとの分配が必要な場合は、110度CSデジタル放送対応の分配器をお使いください。

## ■ケーブルテレビ(CATV)を受信する場合

- ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。
- さらにスクランブル放送(有料)はアダプター(ホームターミナル)が必要です。
- 詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
- 地上デジタル放送がケーブルテレビで「CATVパススルー方式」により配信されている場合は「受信帯域選択」を確認して設定してください。(P.81ページ)

## 地上アナログ アンテナ (VHF、UHF混合)

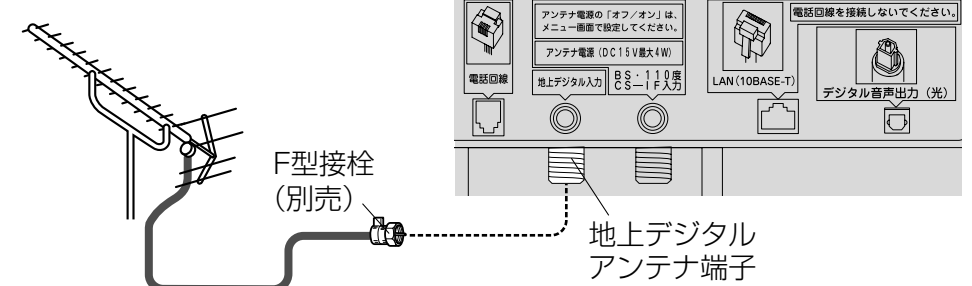
VHF、UHFが別々の場合は、アンテナ混合器が必要です。  
(販売店にご相談ください)



## 個別受信の場合

## 地上デジタル アンテナ (UHF)

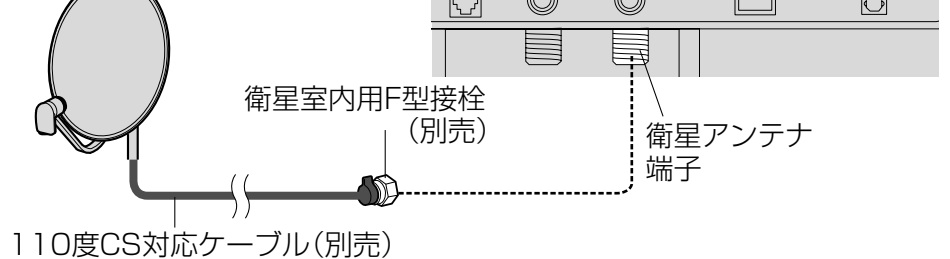
地上デジタル放送用UHFアンテナ



- アンテナレベルを確認するときは(P.96ページ)

## 衛星 アンテナ

衛星デジタル放送アンテナ  
(110度CS対応)



- 衛星アンテナ電源を「オン」にし、調整してください。(P.96ページ)
- アンテナレベルを確認するときは(P.96ページ)

## お知らせ

- 本機には、3つのアンテナ端子がありますので、間違えないように接続してください。
- 電波が強すぎて映像が不安定になったり、映像や音声に妨害が入る場合は、お求めの販売店にご相談ください。

●アンテナ線の接続

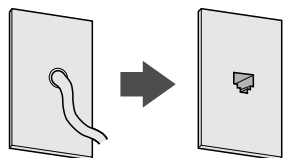
# 電話回線の接続

有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。

## ■まず、電話回線コンセントを確認してください

- モジュラーコンセントでない場合は工事が要ります。

例：埋め込み型プレートのとき



## ■工事をされる場合は

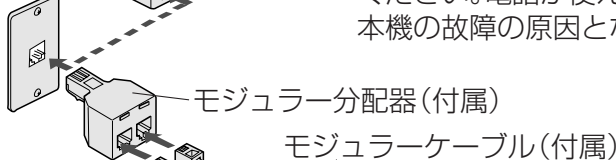
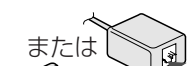
- 電話回線に関する工事は資格を受けた人(工事担当者)でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

## ■次の電話回線には接続できません

- ISDN回線(ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます)
- デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
- 「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
- ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。(主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続)

## ■接続するときは

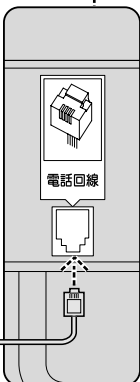
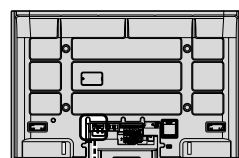
電話回線コンセント



## ■ご注意

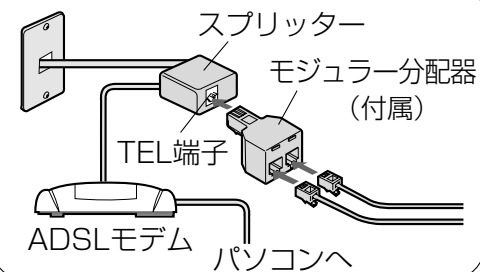
- 電話用のモジュラーケーブルを、LAN端子(10BASE-T)に、挿入しないでください。電話が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

本体背面



- Tナビをお使いになる場合は、「T navi編」をご覧ください。

## ■ADSL接続の場合



## ■接続上のお願い

- モジュラー分配器について
  - 本機の回線接続端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
  - 1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。
- モジュラーケーブルについて
  - 設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
  - 付属品(10m)で長さが足りない場合は、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
- ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。(P.94ページ)

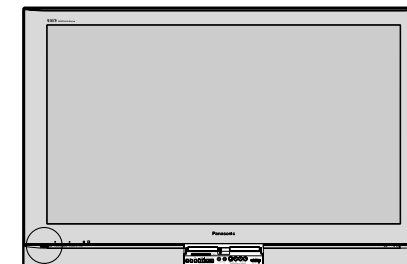
# かんたん設置設定

## まずご確認ください。

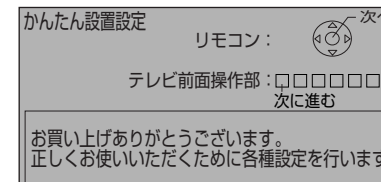
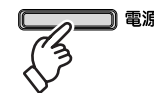
- アンテナの接続はお済みですか？ (P.71ページ)
- B-CASカードは挿入されていますか？ (P.70ページ)
- 電話回線の接続はお済みですか？ (P.左ページ)
- リモコンの電池は入っていますか？ (P.14ページ)

ご購入後初めて電源を入れたときは画面の指示に従って、設置設定を行ってください

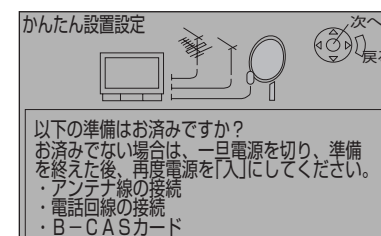
- 引っ越しなどでやり直すときは(P.83ページ)



## 1 本体の電源を入れる



## 2 決定を押す



## ■本体操作部で設定するときは

(前面扉内) 設定設定 を押して、画面上の指示に従い操作してください。

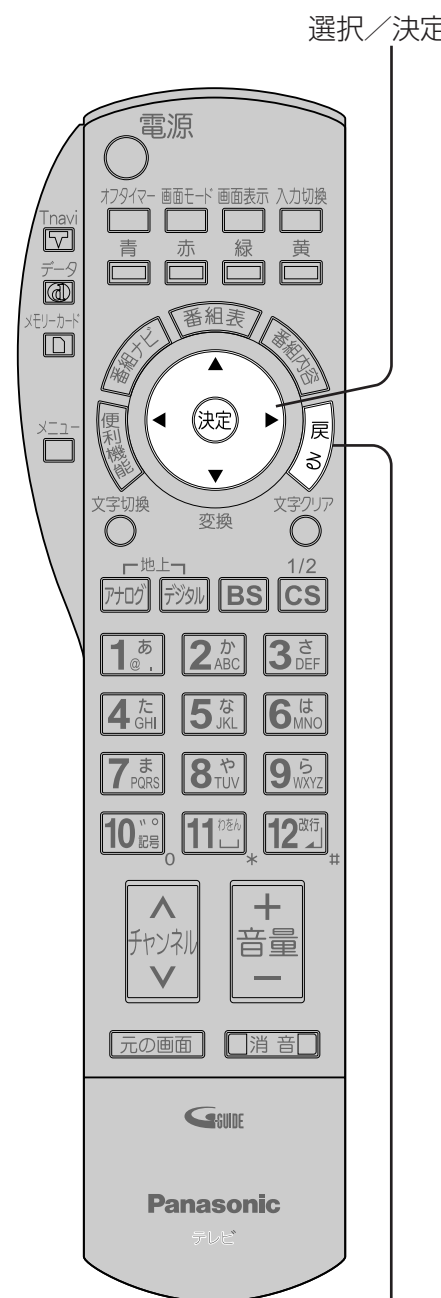
## 3 アンテナを接続済のときは 決定を押す



## ■アンテナが接続されていないときは

→ 本体の電源を「切」にして、アンテナを接続する。(P.71ページ)

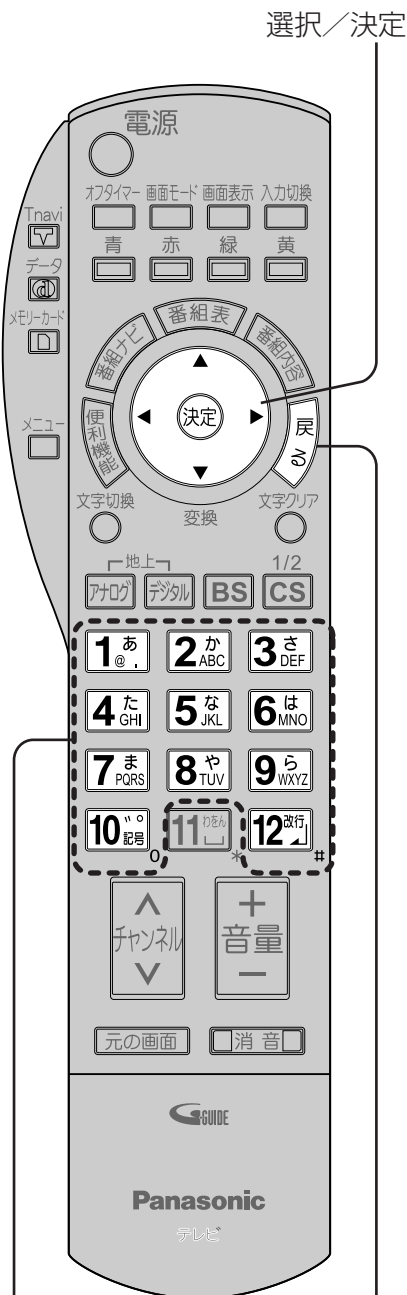
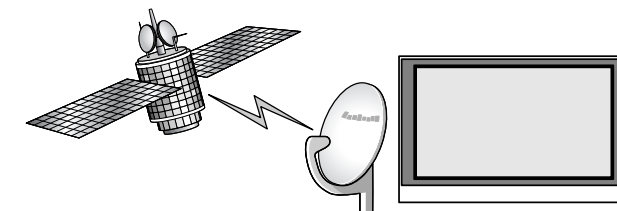
(次ページへ続くP.)



「かんたん設置設定」は最後の手順まで終了させてください。終了させないと、次回電源を入れたときにも「かんたん設置設定」の画面が表示されることがあります。

●かんたん設置設定  
●電話回線の接続

# かんたん設置設定 (つづき)



地域の情報を  
受信するために  
地域を  
登録する

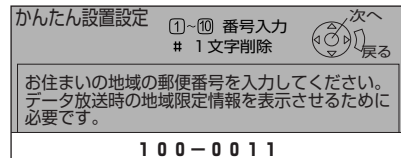
地域設定

市外局番や郵便番号の入力 戻る

## 4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定を押す

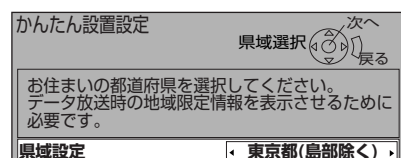
1 あ

10 記号



数字「0」は、**10**記号を押します。  
画面の「#」は、**12**改行のことで、  
●間違えたときは**12**改行を押す。

## 5 お住まいの都道府県を選び、決定を押す

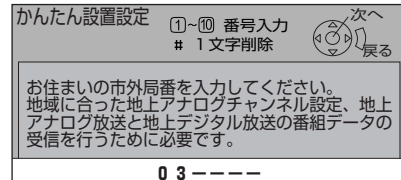


●伊豆、小笠原諸島地域は  
→「東京都島部」  
●南西諸島鹿児島県地域は  
→「鹿児島県島部」

## 6 お住まいの地域の市外局番を入力し、決定を押す (一覧表 112ページ)

1 あ

10 記号



●間違えたときは**12**改行を押す。  
●ご購入後に初めて電源を入れた場合は→表示内容をご確認の上、決定ボタンを押してください。  
●メニューからかんたん設置を実行された場合は→表示内容をご確認の上、「はい」を選び、決定ボタンを押してください。  
●「1111」と入力すると工場出荷時のチャンネル設定になり手順7へ。

(次ページへ続く 116)

## 7 正しく設定されていることを画面で確認し、戻るを押す

戻る

チャンネル設定 1/7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

■修正したいときは (共同受信でチャンネルがずれているときなど)

- ▲▼で修正したい行(リモコン)を選ぶ。
- ◀▶で修正したい項目を選び、下記の方法で修正する。
- 修正が終わったら**戻る**を押す。

チャンネル設定 1/7ページ

リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

●受信できるチャンネルを探して自動的に追加します。  
●うまく受信できなかったチャンネルは「スキップ0」が設定され、順送り選局時は飛び越し(スキップ)されます。

●リモコンの番号は固定。(修正できません)

●▲▼で「オン」「オフ」を選ぶ(116ページ)

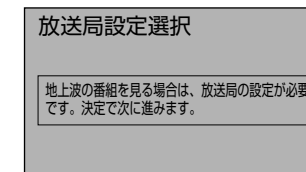
●▲▼で、選局時に表示される番号を選ぶ。  
→スキップ0(飛び越し)→1~99→C13~C39  
表示なし←BS-1~BS-15←VTR1~VTR9←VTR  
の順に変化。

●▲▼で、リモコンのボタンに設定したいチャンネルを選ぶ。  
→1~62 → C13~C39  
の順に変化。

地上アナログ  
放送を受信  
する

受信チャンネル設定

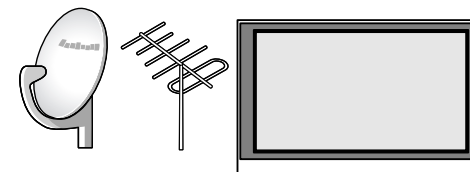
## 8 そのまま設定を続けるときは決定を押す



(次ページへ続く 117)

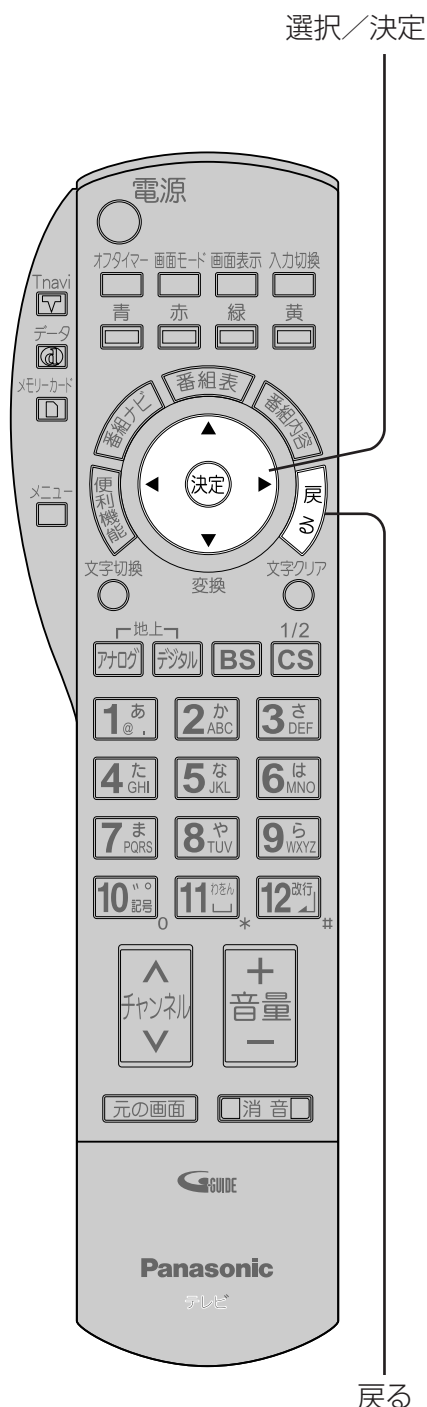
●かんたん設置設定

# かんたん設置設定 (つづき)



工場出荷時の地上アナログ放送のチャンネル設定

リモコンボタン	受信チャンネル	表示チャンネル	放送局名
1	1	1	----
2	2	2	----
3	3	3	----
4	4	4	----
5	5	5	----
6	6	6	----
7	7	7	----
8	8	8	----
9	9	9	----
10	10	10	----
11	11	11	----
12	12	12	----
予備1	13	スキップ0	----
予備2	38	スキップ0	----
予備3	48	スキップ0	----
予備4	50	スキップ0	----
予備5	52	スキップ0	----
予備6	62	スキップ0	----
予備7	C16	スキップ0	----
予備8	C22	スキップ0	----
予備9	C24	スキップ0	----
予備10	C25	スキップ0	----
予備11	C35	スキップ0	----
予備12	C36	スキップ0	----
予備13	C37	スキップ0	----
予備14	C38	スキップ0	----
予備15	C39	スキップ0	----
予備16	55	スキップ0	----
予備17	56	スキップ0	----
予備23	62	スキップ0	----



番組表で表示するために  
地上アナログ  
放送の放送局  
名を設定する  
**放送局名設定**

## 9 放送局名が正しく設定されていることを確認し、決定を押す



リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	2	スキップ0	
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	日本テレビ
5	16	16	放送大学
6	6	6	TBSテレビ
7	42	42	tvk
8	8	8	フジテレビ
9	46	46	千葉テレビ
10	10	10	テレビ朝日
11	38	38	テレビ埼玉
12	12	12	テレビ東京

- 正しい放送局名が設定されていない場合は番組表で表示されません。
- Gガイド地域一覧表でお住まいの地域に無い放送局名は設定しても番組表に表示されません。(P117ページ)

### ■放送局名を修正したいときは

(1) 「修正」を選び、決定を押す



リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	2	スキップ0	
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	日本テレビ
5	16	16	放送大学
6	6	6	TBSテレビ

(2) 修正したい「リモコン番号」を選ぶ



リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	2	スキップ0	
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	日本テレビ
5	16	16	放送大学
6	6	6	TBSテレビ

例：リモコン番号「4」を選ぶ

(3) 「放送局名」の欄を選ぶ



リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	2	スキップ0	
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	日本テレビ
5	16	16	放送大学
6	6	6	TBSテレビ

(4) 正しい「放送局名」に変更する



リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	2	スキップ0	
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	テレビ東京
5	16	16	放送大学
6	6	6	TBSテレビ

例：「テレビ東京」に変更

続けて他の放送局名も修正するときは、手順(2)～(4)を繰り返す。

(5) 修正が終わったら、戻るを押す

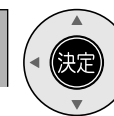


リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	2	スキップ0	
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	テレビ東京
5	16	16	放送大学

(6) 「終了」を選び、決定を押す



リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	2	スキップ0	
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	テレビ東京
5	16	16	放送大学



### ■放送局コード(116ページ)を入力して修正するとき

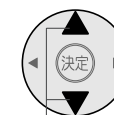
①手順(1)～(3)で「放送局名」の欄を選んだ後、決定を押す



リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	2	スキップ0	
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	日本テレビ
5	16	16	放送大学
6	6	6	TBSテレビ

(入力モードになります)

②放送局コードを入力する



0	5	2	4
---	---	---	---

例：「0524」

数字選択 桁移動

③入力したら、決定を押す



テレビ東京  
放送局名を表示

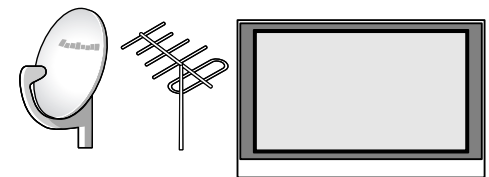
続けて他の放送局も修正するときは、上記の手順(2)(3)と①～③を繰り返す。

④修正が終わるときは、上記の手順(5)の操作で終了する

(次ページへ続く)



# かんたん設置設定 (つづき)



## ■地上デジタル放送について

●物理チャンネルについて  
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており(13~62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

●3桁チャンネル番号  
デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。例えば、ある放送局は物理チャンネルの25chを使って「101」~「103」の3つの放送を提供します。この「101」「102」「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。(この場合「101」)

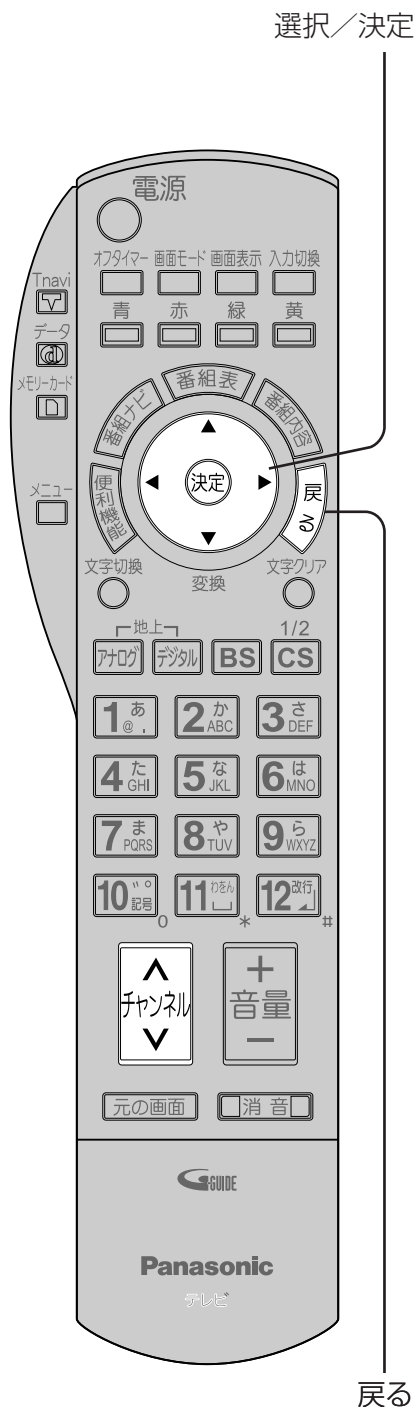
●リモコンのチャンネルボタン  
テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁(上例の場合は「10」)は、リモコンのチャンネルボタンの番号と同じとする割り当てになります。(本機はできる限り自動でこの割り当てを行います)

即ち、この場合であれば「10」を押すと、3桁チャンネル番号の「101」(その放送局の代表チャンネル)が選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。(P.114ページ)

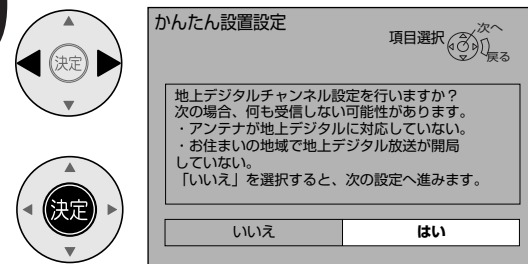
●3桁チャンネル番号に枝番がつく場合  
多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に枝番がつきます。  
例: 「011-0」、「011-1」、「011-2」

●地上デジタル放送の送信状況が変わったとき  
放送メール(P.66ページ)で、「地上デジタル放送の送信状況が変わりました。」の通知が届くことがあります。このときは、地上デジタル放送のチャンネル修正(P.88ページ)の「再スキャン」を実施してください。実施後のチャンネル割り当てが、お好みでないときなどは「初期スキャン」を実行してください。

●代表チャンネル以外の選局  
右の手順13の修正を選んで、お好み選局に代表チャンネル以外の放送を登録できます。また、お好み選局に無い場合でも、チャンネル番号入力により、選局ができます。

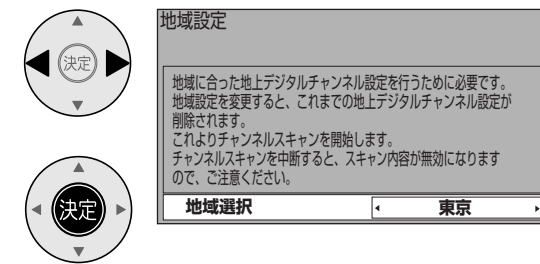


## 10 「はい」を選び、決定を押す



●設定しないときは  
→ 「いいえ」を選び決定ボタンを押し手順15へ

## 11 お住まいの地域を選び、決定を押す



## 12 「受信帯域選択」で、「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す



●通常は「UHF」を選んでください。  
●ケーブルテレビをお使いの場合で、ケーブルテレビ局からの信号が「CATVパススルー」方式の場合は「全帯域」を選んでください。(VHF、UHF、C13~C63の帯域をスキャンします)  
●お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて一覧表示しますので、しばらくお待ちください。

●VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されていますが、2011年7月に地上アナログ放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可能性があります。

## 地上デジタル放送を受信する 受信チャンネル設定

## 13 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す

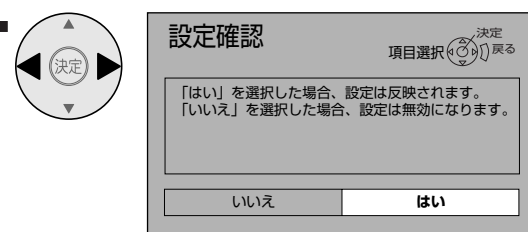


放送局名  
3桁チャンネル番号  
放送サービスの種類(テレビ、データなど)  
リモコンの選局ボタン(13~36に設定されたチャンネルは、△▽ (順送り選局) ボタンやお好み選局で選べます)

●受信エリア外の場合などは受信できません (P.72ページ)

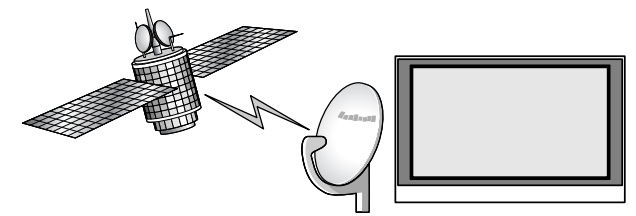
■修正したいときは  
(1) ◀▶で「修正」を選び、決定ボタンを押す  
(2) ▲▼で修正したい行(リモコン番号)を選び、  
(3) ◀▶で「CH」の項目を選び、▲▼で修正(変更)する。  
(4) 修正が終わったら「戻る」を押す。  
(5) 終了を選び決定ボタンを押す。

## 14 「はい」を選び、決定を押す



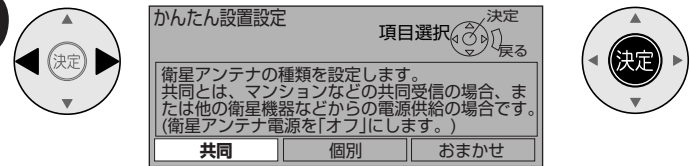
(次ページへ続く P.81)

# かんたん設置設定 (つづき)



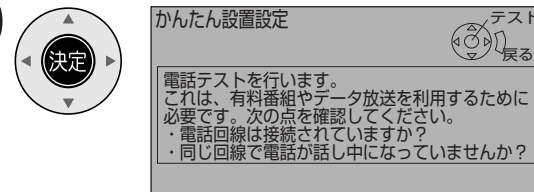
衛星アンテナの種類を設定する  
衛星アンテナ設定

## 15 衛星アンテナの種類(共同または個別)を選び、決定を押す



- 「共同」「個別」については(☞ 72、73ページ)
- よくわからない場合には「おまかせ」に設定してください。(衛星アンテナ電源が「オン」になります)

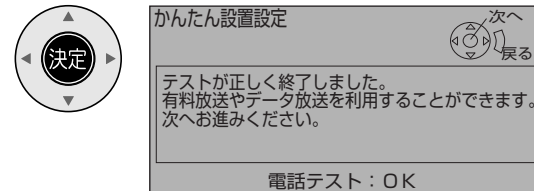
## 16 決定を押す(電話テストが開始される)



- 電話テストの画面が表示され最大約3分間かかります。

電話回線を接続しているとき  
電話回線が正しく接続されているか確認する  
電話テスト

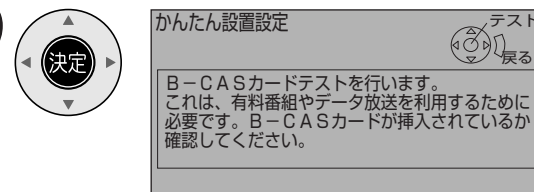
## 17 「OK」の表示を確認し、決定を押す



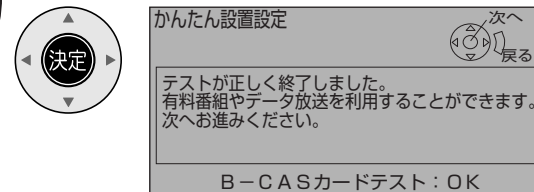
- 「NG」が出たときは  
➔ そのまま手順18に進み、手順21終了後に電話設定を行う。(☞ 94ページ)

- 視聴者参加番組、番組単位で購入できる有料番組や双方向のデータ放送を利用しないときは、電話回線接続は不要です。この時は、「NG」が出ますが問題ありません。

## 18 決定を押す(B-CASカードテストが開始される)



## 19 「OK」の表示を確認し、決定を押す

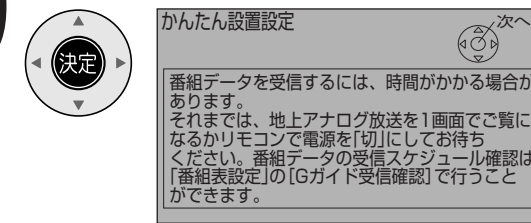


- 「NG」が出たときは  
➔ そのまま手順20に進み、手順21終了後にB-CASカードを正しく挿入(☞ 70ページ)し、再テストを行う。(☞ 92ページ)
- 「NG」では、デジタル放送をご覧いただけません。

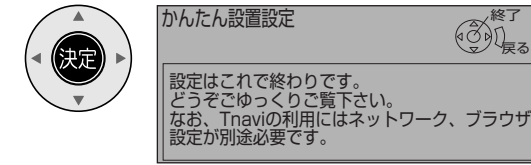
デジタル放送を見るために  
B-CASカードの動作を確認する  
B-CASカードテスト

「かんたん設置設定」を終了する

## 20 番組表の注意事項を確認し、決定を押す



## 21 決定を押して、終了する



- 実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。

- 「衛星アンテナとの接続に不具合があります。」と表示された場合は、まず衛星のアンテナ電源を「オフ」にしてみてください。(☞ 96ページ) 直らない場合はアンテナ線の接続(☞ 71ページ)をご確認ください。

### 引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

#### ■メニューから「かんたん設置設定」をする

- ➔ (1) メニューボタンを押す。
- (2) 「初期設定」を選ぶ。
- (3) 「かんたん設置設定」を選び、決定ボタンを3秒以上押す。
- (4) 76ページの手順4に続く。

● 本体の前面扉内の設置設定ボタンを3秒以上押し、かんたん設置設定ができます。(このときは、画面上の指示に従って操作してください)

#### ■メニューから一部の項目を設定する

- ➔ やり直したい項目を選ぶ。(☞ 84～97ページ)

#### ■電源「入」で「かんたん設置設定」を最初からやり直すためには

- ➔ (1) 上記の『メニューから「かんたん設置設定」をする』の手順(1)～(4)を行う。
- (2) 76ページ手順6の市外局番入力で「0000」と入力し、決定ボタンを押す。
- (3) 確認の画面で「はい」を選び決定ボタンを押す。
- (4) 本体の電源を「切」にし、再度「入」にする。(「かんたん設置設定」手順1の画面を表示)  
※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。

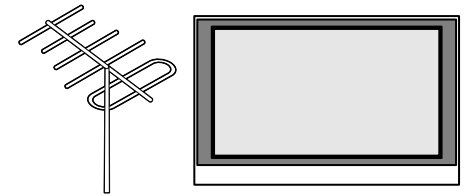
● かんたん設置設定

# 地上アナログ放送のチャンネル修正

オート

マニュアル

微調整



●チャンネル一覧表(112ページ)

●地上アナログ放送の受信状況が変わったときなどにチャンネル修正をしてください。

1 「メニュー」を押す



2 「初期設定」を選ぶ



調整	初期設定
チャンネル設定	
デジタル放送設定	
システム設定	
かんたん設置設定	
ビデオ入力表示書換	
その他の設定	

3 「チャンネル設定」を選び、決定を押す



調整	初期設定
チャンネル設定	
デジタル放送設定	
システム設定	
かんたん設置設定	
ビデオ入力表示書換	
その他の設定	

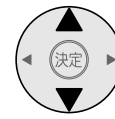


3秒以上押す

地上アナログ放送の受信状況が変わったとき  
受信できる局を自動で探す

オート

4 「オート」を選び、決定を押す



チャンネル設定	
オート	
マニュアル	



- オートサーチの画面になり数分程度、乱れた映像になります。
- 新たに自動受信できた放送局は、空きチャンネルに追加されます。

チャンネル設定 (オートサーチ)	
オートサーチ中です	
チャンネル	1 2
.....	

5 正しく設定されていることを画面で確認し、戻るを押す



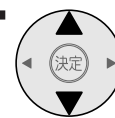
チャンネル設定 (確認/変更) 1/7ページ			
リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

■修正したいときは  
(下記「マニュアル」の手順5、6で修正する)

6 77~79ページの手順8、9で放送局名を設定する

(終わったら「元の画面」を押す)

4 「マニュアル」を選び、決定を押す



チャンネル設定	
オート	
マニュアル	



5 ◀▶で修正したい項目を選び、77ページの「修正したいときは」の方法で修正する

チャンネル設定 (マニュアル) 1/7ページ			
リモコン	チャンネル	表示	GR
1	1	1	オン
2	2	2	オン
3	3	3	オン
4	4	4	オン
5	5	5	オン

修正が終わったら「戻る」で「終了」を選び、決定ボタンを押す

6 77~79ページの手順8、9で放送局名を確認する

■映りが悪いときは(微調整)

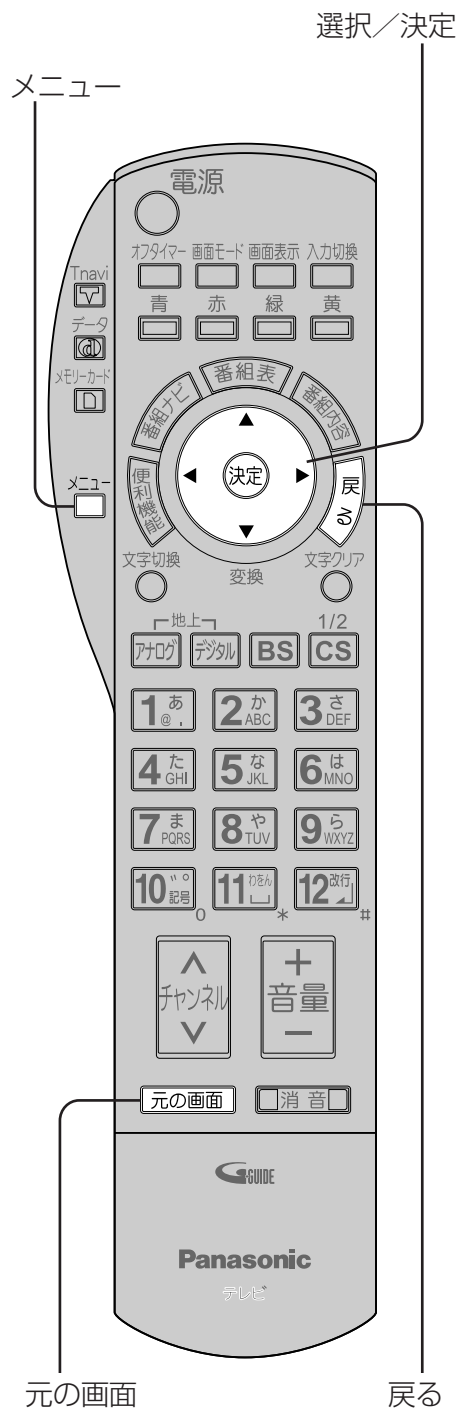
- ➔ (1) 手順5で微調整したいチャンネル(リモコン番号)を選び、メニューボタンを3秒以上押す。
- (2) ▲▼で見やすくなるように調整する。(約10秒間、ボタン操作をしないと手順5の画面に戻ります。)
- (3) 戻るボタンを押すと、手順5の画面に戻ります。

(終わったら「元の画面」を押す)

■ゴースト(映像が2重、3重に映る)が気になるときは  
➔▶で「GR」の項目を選び、▼で「オン」にする。

お知らせ

- 「オン」にすると選局して約3秒後に大きなゴーストを軽減させ、その後、残ったゴーストを順次軽減します。
- 以下の映像には働きません。
  - ビデオなどの再生画像。
  - デジタル放送の映像。
  - 画面表示ボタンを押して「GRオフ」または「GCR信号なし」と表示されるとき。
  - 予約録画中のモニター出力
- 以下の場合、「オフ」にしてください。
  - アンテナの設置や調整時。
  - アンテナが正確に設置や調整されていないとき(室内アンテナなど)。
  - 多数(10波以上)または過大なゴーストのとき。
  - 飛行機に反射しているなど、変化しているゴーストのとき。



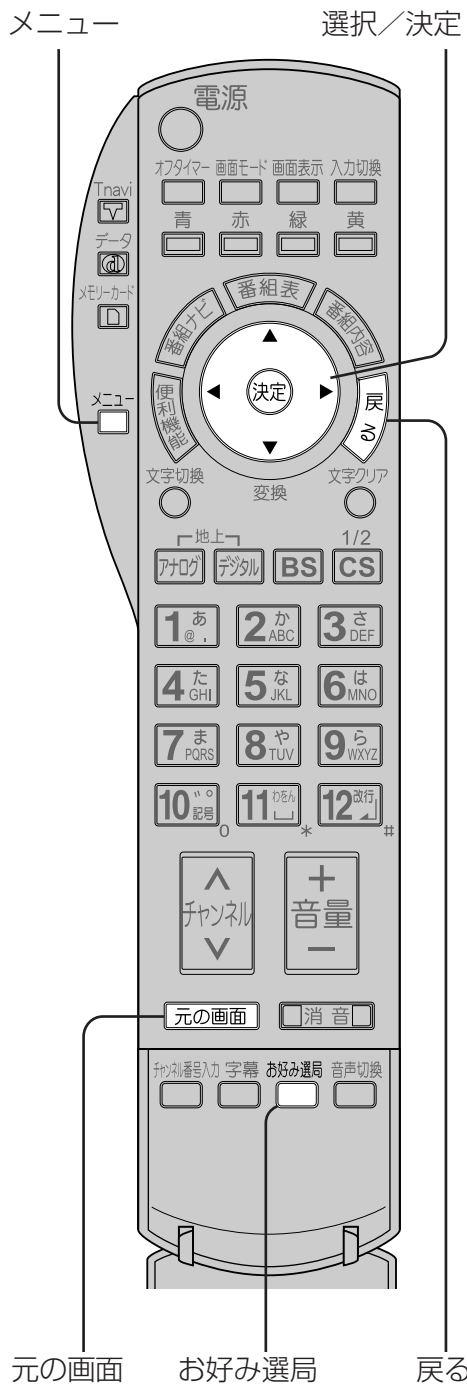
# 衛星デジタル放送のチャンネル修正

チャンネル設定(デジタル放送)

チャンネル設定(お好み選局)

## 衛星デジタル放送のチャンネル設定について

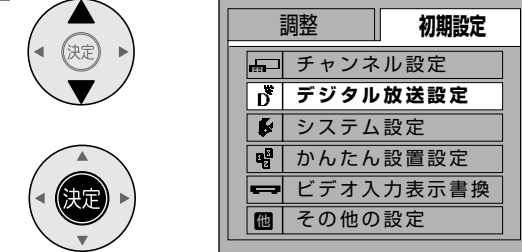
- BS、CS1、CS2は工場出荷時に設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
- よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
- チャンネル設定のリモコン1~12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1~12で選局できます。また、お好み選局の1ページ目に表示します。(同様にリモコン13~24はお好み選局の2ページ目、リモコン25~36は3ページ目に表示します)



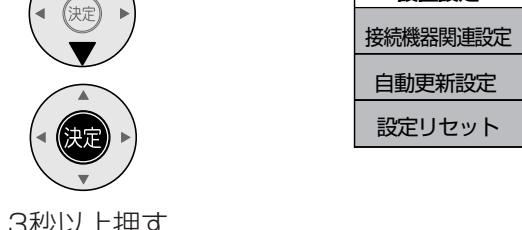
1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ



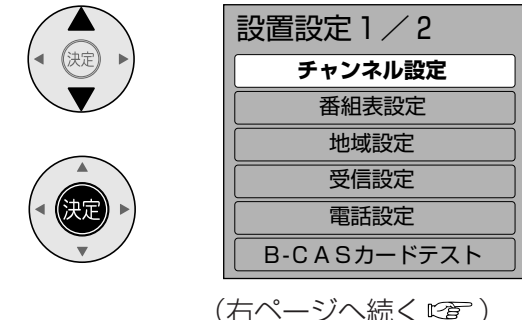
2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す



3 「設置設定」を選び、決定を押す



4 「チャンネル設定」を選び、決定を押す



リモコンのボタンに割り当てられた衛星デジタルのチャンネルを変える

チャンネル設定(デジタル放送)  
(BS、CS1、CS2)

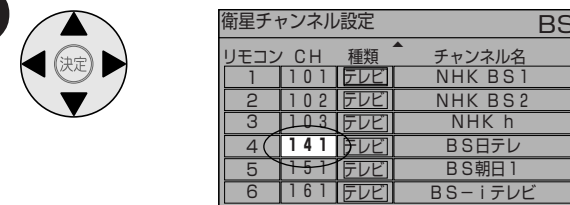
5 「BS」または「CS1」または「CS2」を選び、決定を押す



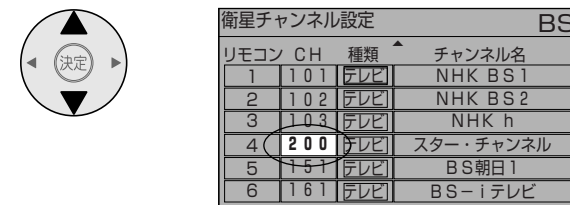
例)BSを選ぶ

地上デジタルのチャンネル修正は次ページへ

6 変えたい「CH」の項目に合わせる



7 「CH」のチャンネル番号を変える



- リモコンの13~36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。
- 選局対象(56ページ)を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

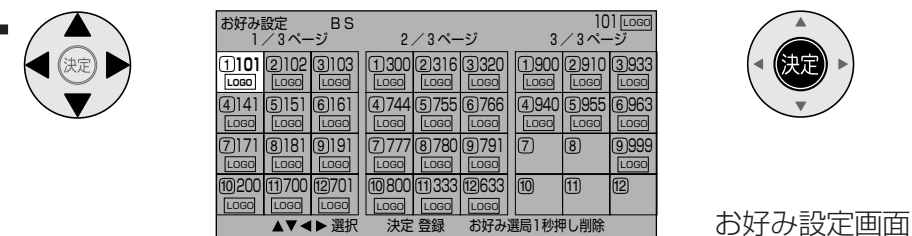
(終わったら「元の画面」を押す)

お好み選局で  
お好みのチャンネルを登録するとき

チャンネル設定(お好み選局)  
(BS・CS1・CS2)  
(地上デジタル)

1 登録したいチャンネルを受信中に  
お好み選局  
を3秒間押しして「お好み設定」画面にする

2 画面上のチャンネルを選び、決定を押す



お好み設定画面

- 受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。
- 登録したチャンネルを削除するとき  
→▼▲▶で選局  を1秒以上押し。
- 「表示範囲」や「探す範囲」などの指定で「お好み」を選んだときには、「お好み設定」画面に登録されている番組が対象になります。

(終わったら「元の画面」を押す)

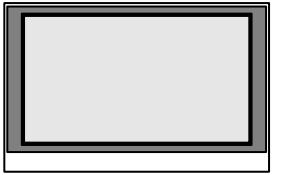
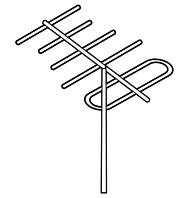
●衛星デジタル放送のチャンネル修正

# 地上デジタル放送のチャンネル修正

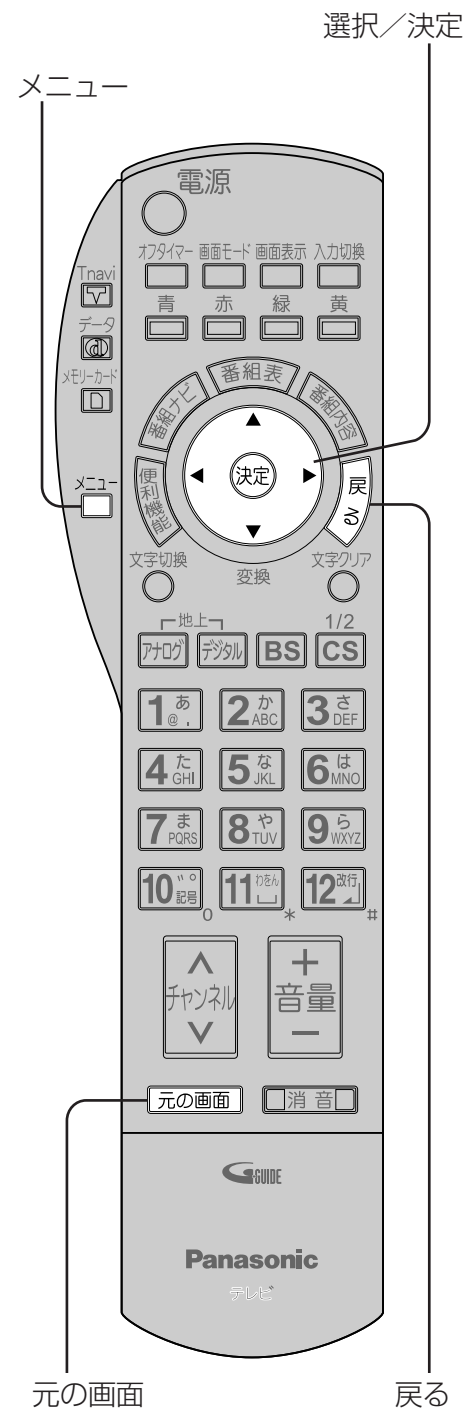
初期スキャン

再スキャン

マニュアル



- 地上デジタル放送の受信状況が変わったときなどにチャンネル修正をしてください。
- 初期スキャンで選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、チャンネル一覧(114ページ)のようになります。



1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ



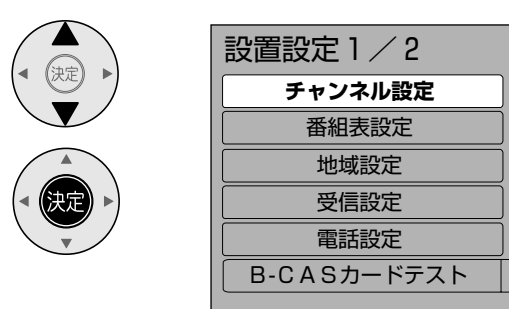
2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す



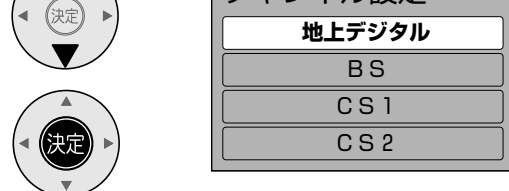
3 「設置設定」を選び、決定を押す



4 「チャンネル設定」を選び、決定を押す



5 「地上デジタル」を選び、決定を押す



(右ページへ続く)

引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいとき  
改めて自動で受信設定する

初期スキャン

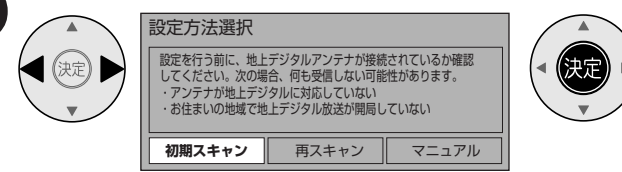
地上デジタル放送が、新規に開局したときなどに  
受信できる局を自動で追加

再スキャン

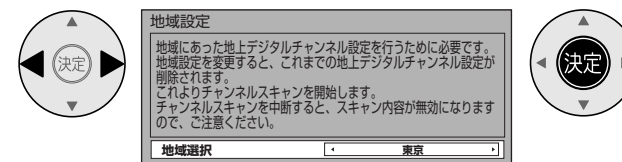
「初期スキャン」や「再スキャン」のチャンネル設定を修正したいとき

マニュアル

6 「初期スキャン」を選び、決定を押す

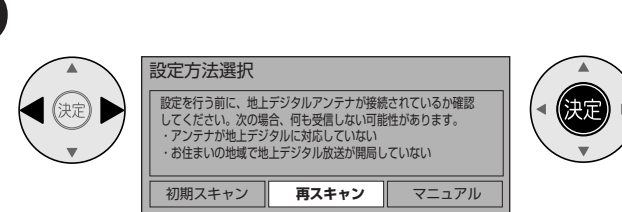


7 お住まいの地域を選び、決定を押す



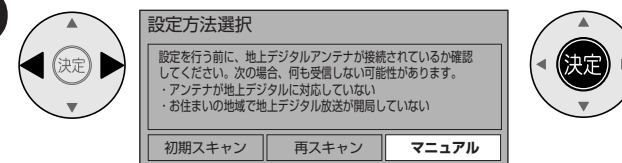
8 「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す

6 「再スキャン」を選び、決定を押す

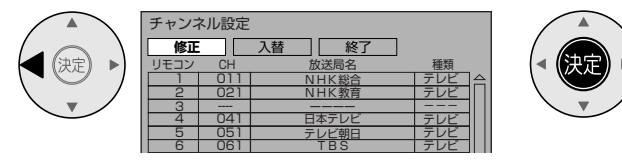


- 10分程度かかることがあります。
- 新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

6 「マニュアル」を選び、決定を押す



7 「修正」を選び、決定を押す



■設定した項目(「放送局名」や「CH」など)を他のリモコン番号と入れ替えたいときは

- ➔ (1) 「入替」を選び、決定ボタンを押す。
- (2) ▲▼で、入れ替えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
- (3) ▲▼で、入れ替え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
- (4) 戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。(終わったら「元の画面」を押す)

- チャンネルスキャン画面を表示します。受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。(今までの設定はすべてリセットされます)
- 10分程度かかることがあります。

9 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す



■修正したいときは  
(114ページ 下記のマニュアル設定の手順7へ)

10 設定確認画面で、「はい」を選び決定を押す

7 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す

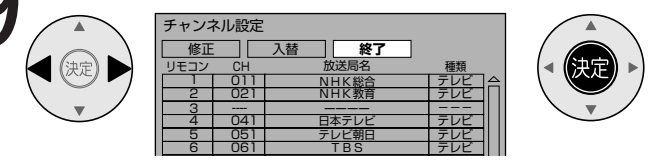


■修正したいときは  
(114ページ 下記のマニュアル設定の手順7へ)

8 設定確認画面で、「はい」を選び決定を押す

8 81ページの手順13の(2)~(4)を行う

9 「終了」を選び、決定を押す



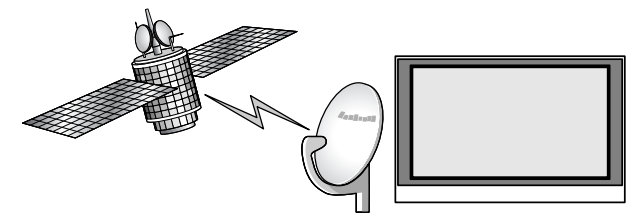
10 設定確認画面で、「はい」を選び決定を押す

# 番組表設定

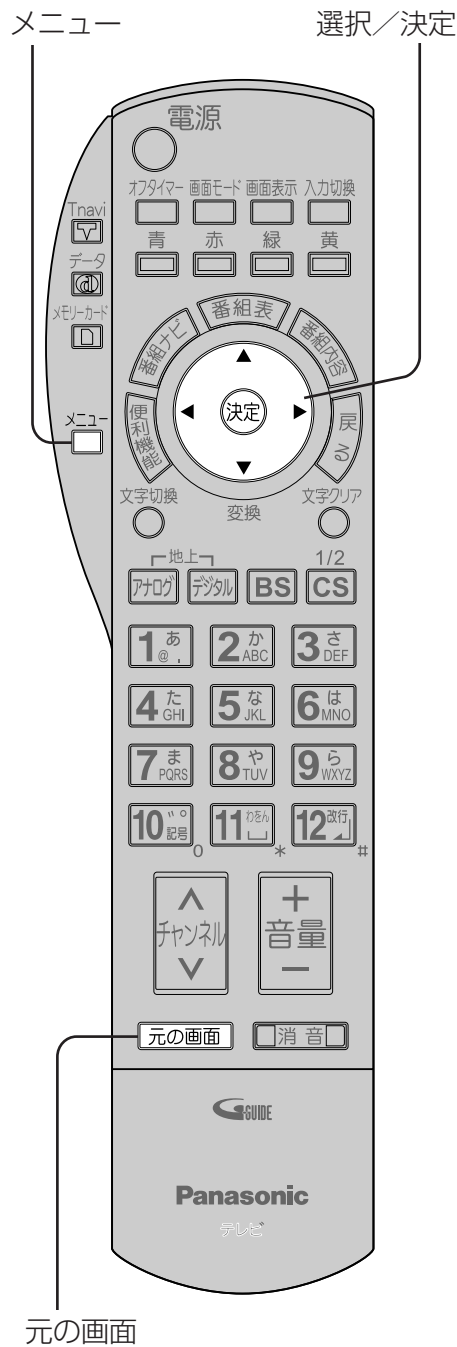
Gガイド地域設定

番組表受信設定

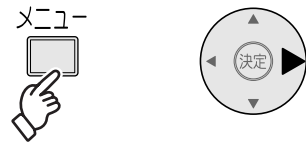
Gガイド受信確認



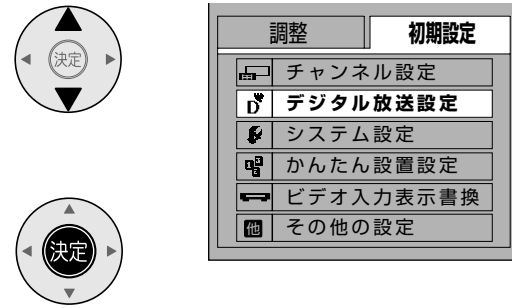
- 番組表を使うために必要な設定です。
- Gガイド地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。



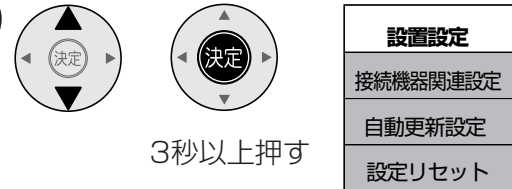
## 1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ



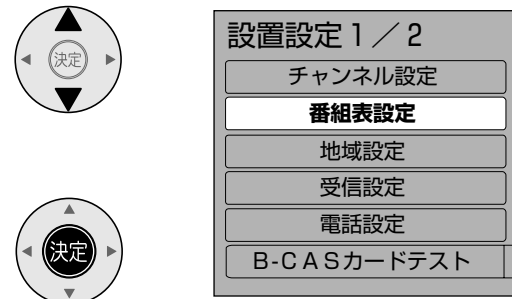
## 2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す



## 3 「設置設定」を選び、決定を押す



## 4 「番組表設定」を選び、決定を押す



お住まいの地域に合った放送局を番組表に表示させる

Gガイド地域設定

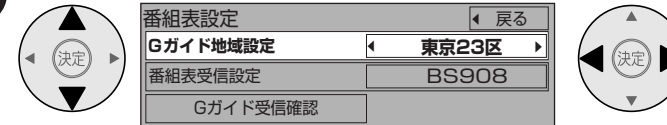
番組表を受信する放送局を変更するとき

番組表受信設定

番組表のデータの受信スケジュールを確認する

Gガイド受信確認

## 5 「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ



- 設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。(P.75~83ページ)

### お願い

- 選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。Gガイド地域一覧表(P.117ページ)で必ずお確かめください。

(終わったら **元の画面** を押す)

## 5 「番組表受信設定」を選び、番組表を受信する放送局を選ぶ



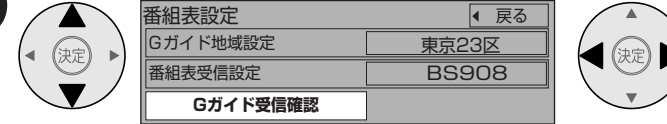
- Gガイド番組表はBS908のメガポート放送より受信しています。(2005年9月現在)

### お願い

- 放送局からの案内がない限り、変更しないでください。

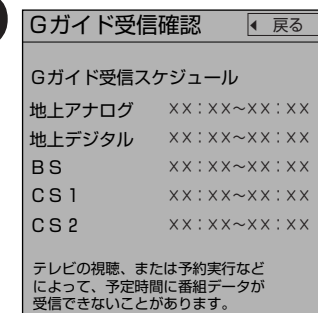
(終わったら **元の画面** を押す)

## 5 「Gガイド受信確認」を選び、決定を押す



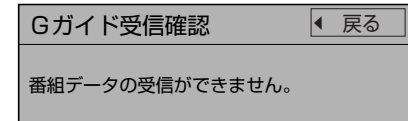
- 結果の表示は最大2分かかります。

## 6 確認結果が表示される



- 地上デジタルの欄は、番組表が受信可能であれば表示します。

- 番組データが受信できなかったときはBSアンテナの接続および上記の設定をご確認ください。



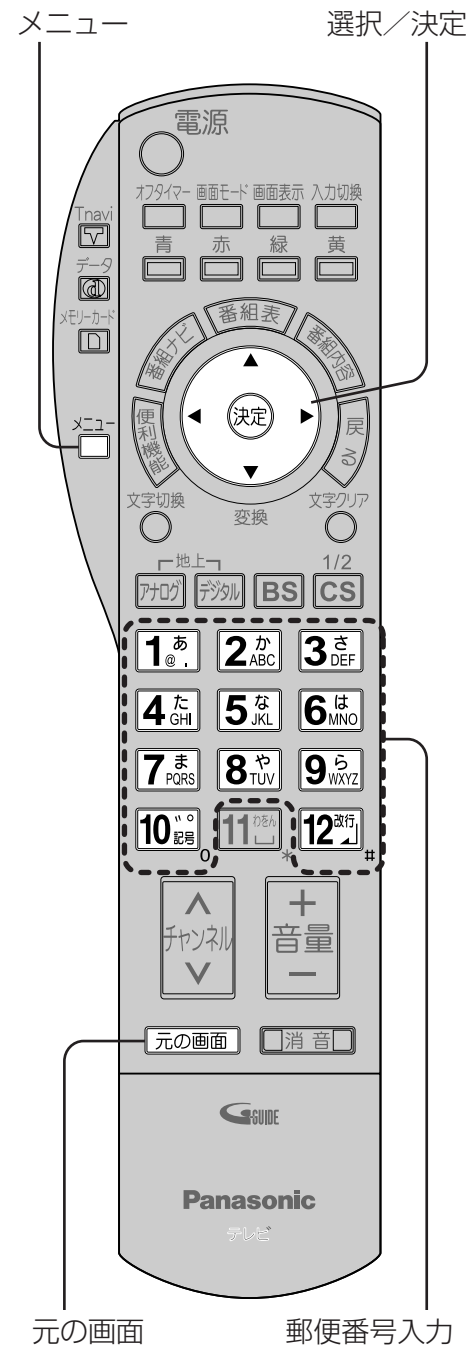
(終わったら **元の画面** を押す)

● 番組表設定

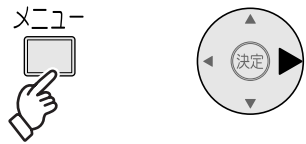
# 地域設定／B-CASカードテスト

地域設定 B-CASカードテスト

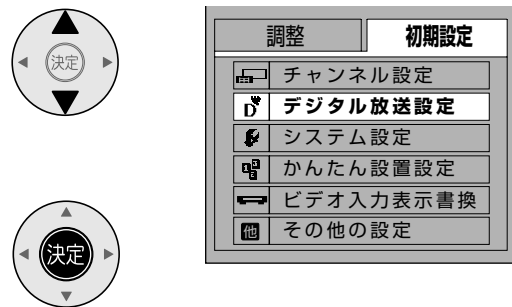
●地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。



1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ



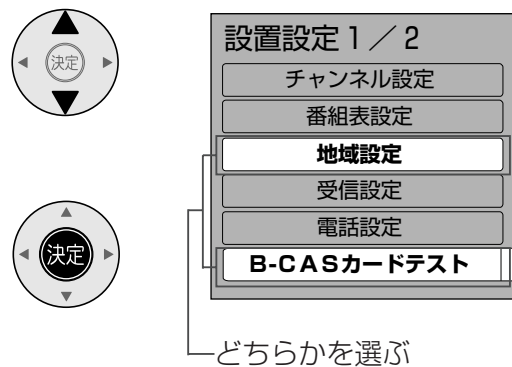
2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す



3 「設置設定」を選び、決定を押す



4 「地域設定」または「B-CASカードテスト」を選び、決定を押す



データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために地域を変更する

地域設定

B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

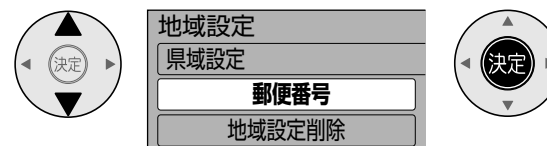
●B-CASカードを挿入して3秒以上経ってから行ってください。

5 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

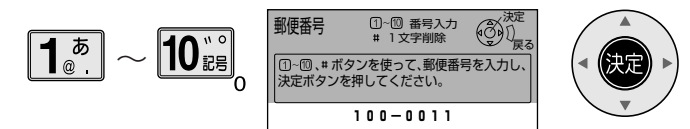


- 伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
- 南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

6 「郵便番号」を選び、決定を押す

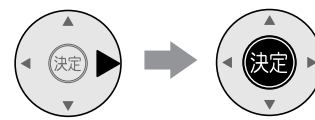


郵便番号を入力し、決定する



- 間違えたときは→「12」を押す。

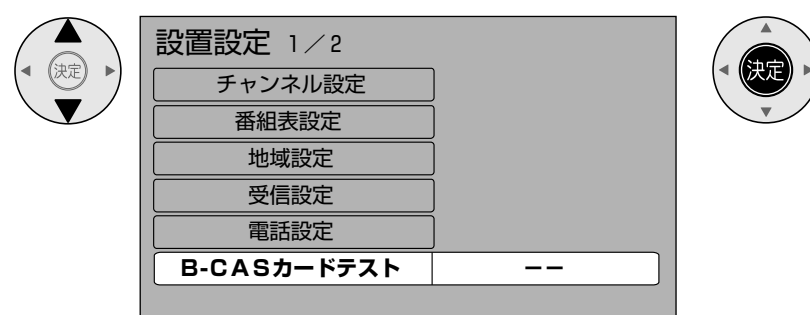
7 確認画面で「はい」を選び、決定を押す



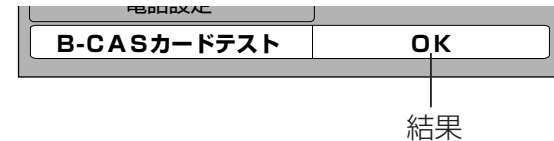
- 「県域設定」と「郵便番号」を削除するには  
→ (1) ▼で「地域設定削除」を選び、決定ボタンを押す。  
→ (2) ▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

(終わったら「元の画面」を押す)

5 「B-CASカードテスト」を選び、決定を押す



6 テスト結果が表示される



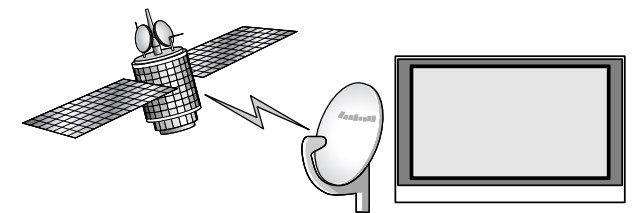
- NGが出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。(P.70ページ)

(終わったら「元の画面」を押す)

# 電話設定

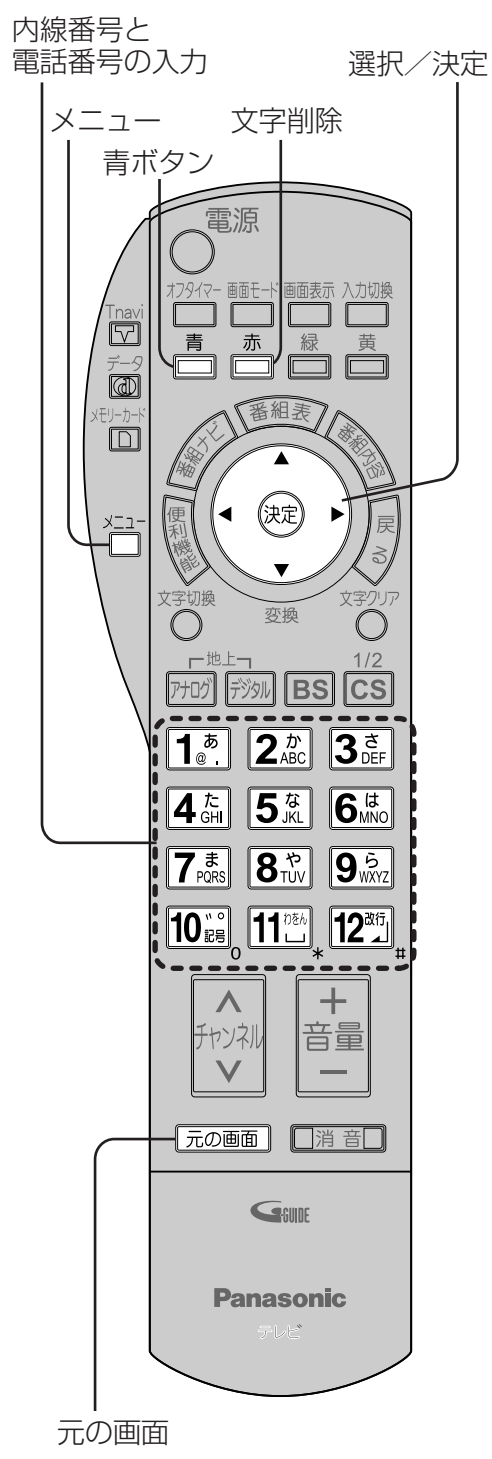
- 回線設定
- 内線設定
- 発信者番号通知
- トーン検出
- 電話テスト
- 電話会社設定

## マイラインプラス



**まず**ご確認ください。

●電話回線の接続はお済みですか？  
(P.74ページ)



**1** 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ

メニュー

決定

**2** 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

決定

調整	初期設定
チャンネル設定	
<b>デジタル放送設定</b>	
システム設定	
かんたん設置設定	
ビデオ入力表示書換	
その他の設定	

決定

**3** 「設置設定」を選び、決定を押す

決定

設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

3秒以上押す

**4** 「電話設定」を選び、決定を押す

決定

設置設定 1 / 2
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
受信設定
<b>電話設定</b>
B-CASカードテスト

決定

電話回線を設定する

回線設定

トーン検出

外線使用時に0発信などが必要な電話のとき

内線設定

電話設定が正しく設定されているか確認する

電話テスト

相手に電話番号を通知するか決める

発信者番号通知\*

本機から電話をかけるときのみ電話会社を変えたいとき

電話会社設定\*

マイラインプラス\*

※この設定が有効になる放送(サービス)は、2005年9月現在ありません。

**5** 「回線設定」または「トーン検出」を選び、設定する

決定

電話設定 1 / 2	戻る
回線設定	自動
トーン検出	しない する
内線設定	
電話テスト	--

決定

- 電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」
- 自動でうまく設定できないとき→
- ダイヤルボタンを押すと「ピッポッパ」と音が出る場合は「プッシュ」
- 出ない場合は「ダイヤル20(20pps)」か「ダイヤル10(10pps)」を選ぶ。
- 通常ご使用のとき→「する」
- 受話器を上げてても「ツーン」音が聞こえないとき→「しない」

(終わったら 元の画面 を押す)

**5** 「内線設定」を選び、決定を押す

決定

回線設定	
トーン検出	
<b>内線設定</b>	
電話テスト	

決定

**7** 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

決定

(終わったら 元の画面 を押す)

**6** 0発信の電話のときは「0」を入力し、決定を押す

決定

内線設定	0
------	---

決定

- 間違えたときは → 赤 (赤ボタン) を押す。
- 0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき → 青 (青ボタン) を押す。

(画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間)

**5** 「電話テスト」を選び、決定を押す

決定

電話設定 1 / 2	戻る
回線設定	自動
トーン検出	しない する
内線設定	
<b>電話テスト</b>	--

決定

- OK 正常終了。
- NG 画面の指示に従ってください。
- テスト中 テスト中。(最大約3分間かかります)

(終わったら 元の画面 を押す)

**5** 「発信者番号通知」を選び、設定する

決定

電話設定 2 / 2	戻る
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	0077
マイラインプラス	解除しない 解除する

決定

- 通知する 相手に常に通知する。
- 通知しない 相手に常に通知しない。
- 指定なし 電話会社との契約に従う。

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

(終わったら 元の画面 を押す)

**5** 「電話会社設定」を選び、決定を押す

決定

電話設定 2 / 2	戻る
発信者番号通知	指定なし
<b>電話会社設定</b>	0077
マイラインプラス	解除しない 解除する

決定

**7** 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

決定

(終わったら 元の画面 を押す)

**6** 電話会社の番号を入力し、決定を押す

決定

電話会社設定	0077
--------	------

決定

- 間違えたときは → 赤 (赤ボタン) を押す。

**8** 「解除する」を選ぶ

決定

電話設定 2 / 2	戻る
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	0077
マイラインプラス	解除しない 解除する

決定

(終わったら 元の画面 を押す)

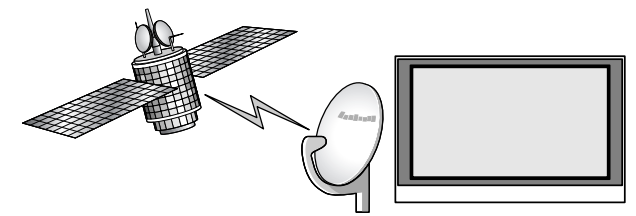
●電話設定



# 受信設定

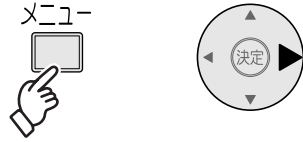
アンテナレベル  
(地上デジタル)

アンテナレベル  
(衛星)

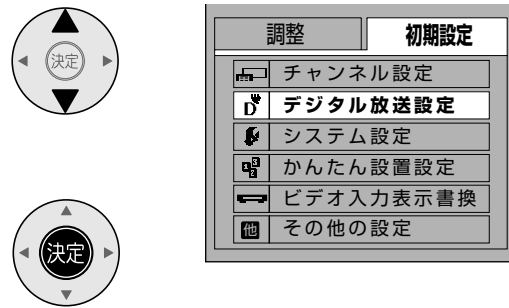


●アンテナを調整するときに受信設定をしてください。

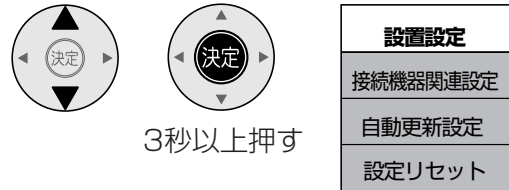
1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ



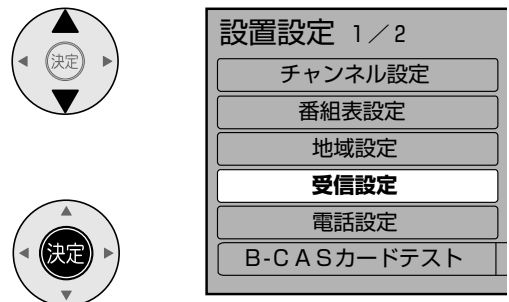
2 「デジタル放送設定」を選び、決定する



3 「設置設定」を選び、決定を押す



4 「受信設定」を選び、決定を押す



5 「地上デジタル」または「衛星」を選び、決定を押す



(右ページへ続く)

地上(UHF)アンテナが個別のとき  
アンテナレベルを最大にする

アンテナレベル  
(地上デジタル)

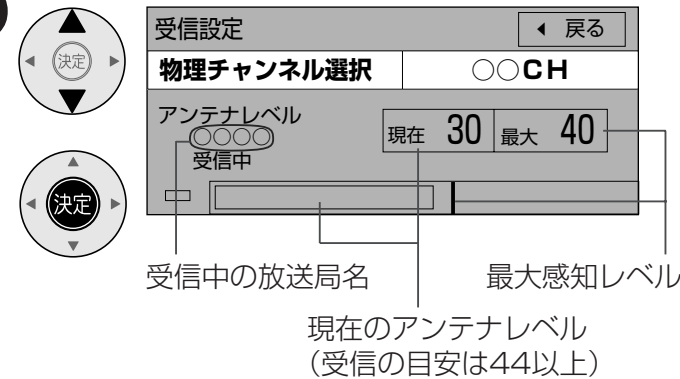
●共同アンテナのときは不要。

衛星アンテナが個別のとき  
アンテナレベルを最大にする

アンテナレベル  
(衛星)

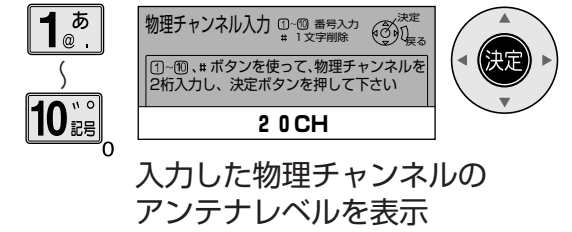
●共同アンテナのときは不要。

6 「物理チャンネル選択」を選び、決定を押す



●物理チャンネルについて  
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており(13~62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

7 「物理チャンネル」を入力し、決定を押す

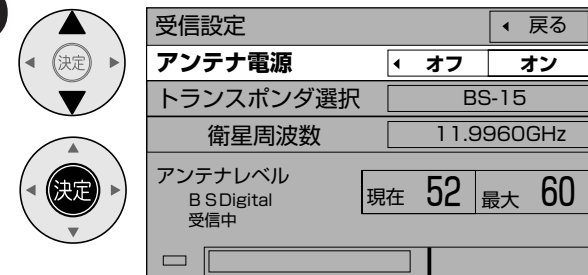


●間違えたときは「12」を押す。  
●CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。例えば、「全帯域」(81、89ページ)を選んで、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、「\*」「2」「0」と入力します。  
(「C」の入力は、リモコンの「11」で行います)

8 アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

(終わったら「元の画面」を押す)

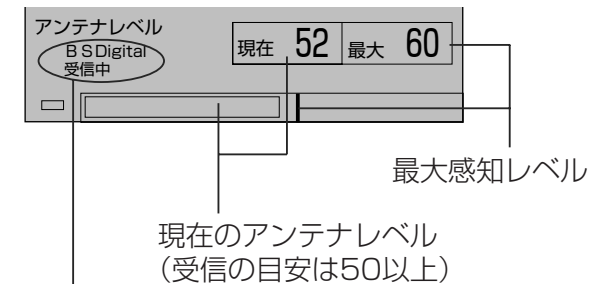
6 「アンテナ電源」を選び、「オン」を選ぶ



●「オン」にすると衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。

「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は変えると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がない限り、変えないでください。

7 アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする



受信可能レベルに達したときに表示  
●「他の衛星受信中」の表示は、BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。再度、アンテナの向きを調整してください。

(終わったら「元の画面」を押す)

## お知らせ

- アンテナの向き調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。
- アンテナレベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。
- アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。
- 現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「便利機能」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

●受信設定

# 自動更新設定／設定リセット

ダウンロード予約

設定項目リセット

個人情報リセット

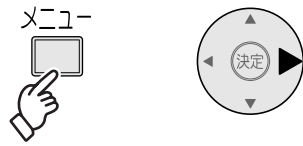
## 自動更新設定

●デジタル放送で送られる新しい情報のダウンロード方法を選びます。

## 設定リセット

●本機を初期状態にするための設定です。

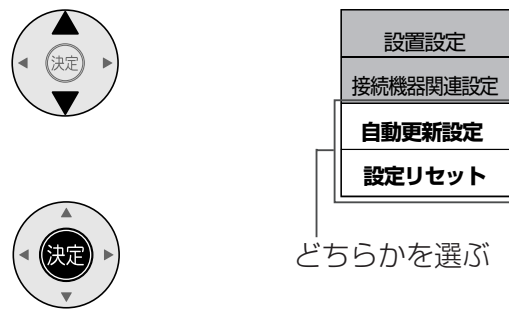
1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ



2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す



3 「自動更新設定」または「設定リセット」を選び、決定を押す



「設定リセット」は3秒以上押す

どちらかを選ぶ

(右ページへ続く)

## 自動更新設定

デジタル放送で送られる新しい情報の  
放送ダウンロードの方法を選ぶ  
ダウンロード予約

4 「自動」か「手動」を選ぶ



- 自動** 通常は「自動」をおすすめします。情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的に放送ダウンロードを実行します。
- 手動** 情報が届いた場合、メールでお知らせします。
  - ➡メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選ぶ。(P.66ページ、「放送メール」手順3～4)

(終わったら「元の画面」を押す)

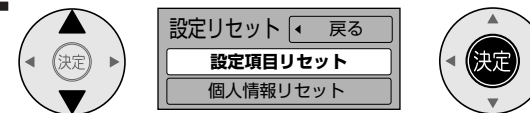
## 放送ダウンロードについて

●デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

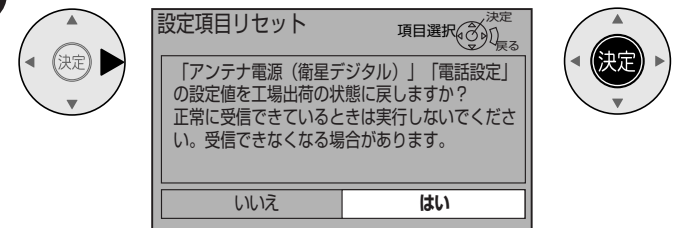
## 設定リセット

アンテナ電源(衛星デジタル)、電話設定の設定値を工場出荷状態に戻す  
設定項目リセット

4 「設定項目リセット」を選び、決定を押す



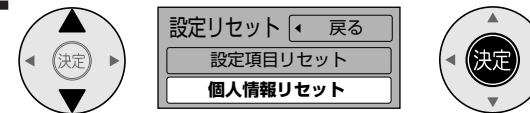
5 「はい」を選び、決定を押す



●「アンテナ電源(衛星デジタル)」「電話設定」の各項目が、工場出荷状態に戻ります。

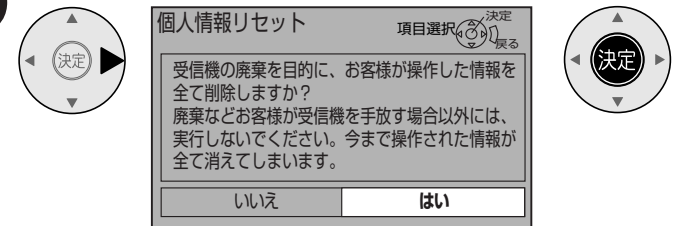
(終わったら「元の画面」を押す)

4 「個人情報リセット」を選び、決定を押す



3秒以上押す

5 「はい」を選び、決定を押す



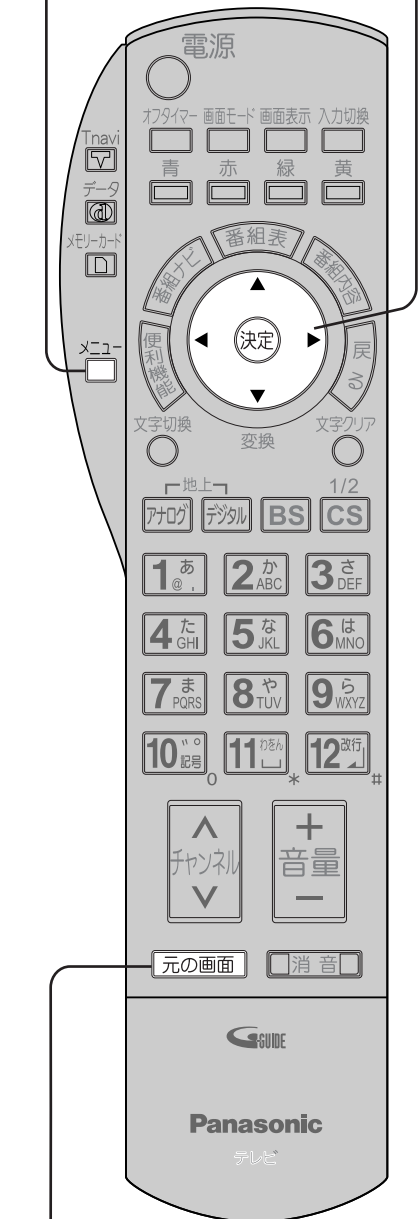
- 本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報(メールや購入記録、データ放送のポイント、暗証番号など)が、すべて削除されます。
- 本操作後は、本体の電源を「切」にしてください。

## お願い

- 廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。
- 双方向データ放送やTナビサービスをご利用の場合、本機からの操作により、放送局やインターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作(退会手続きなど)を行ってください。

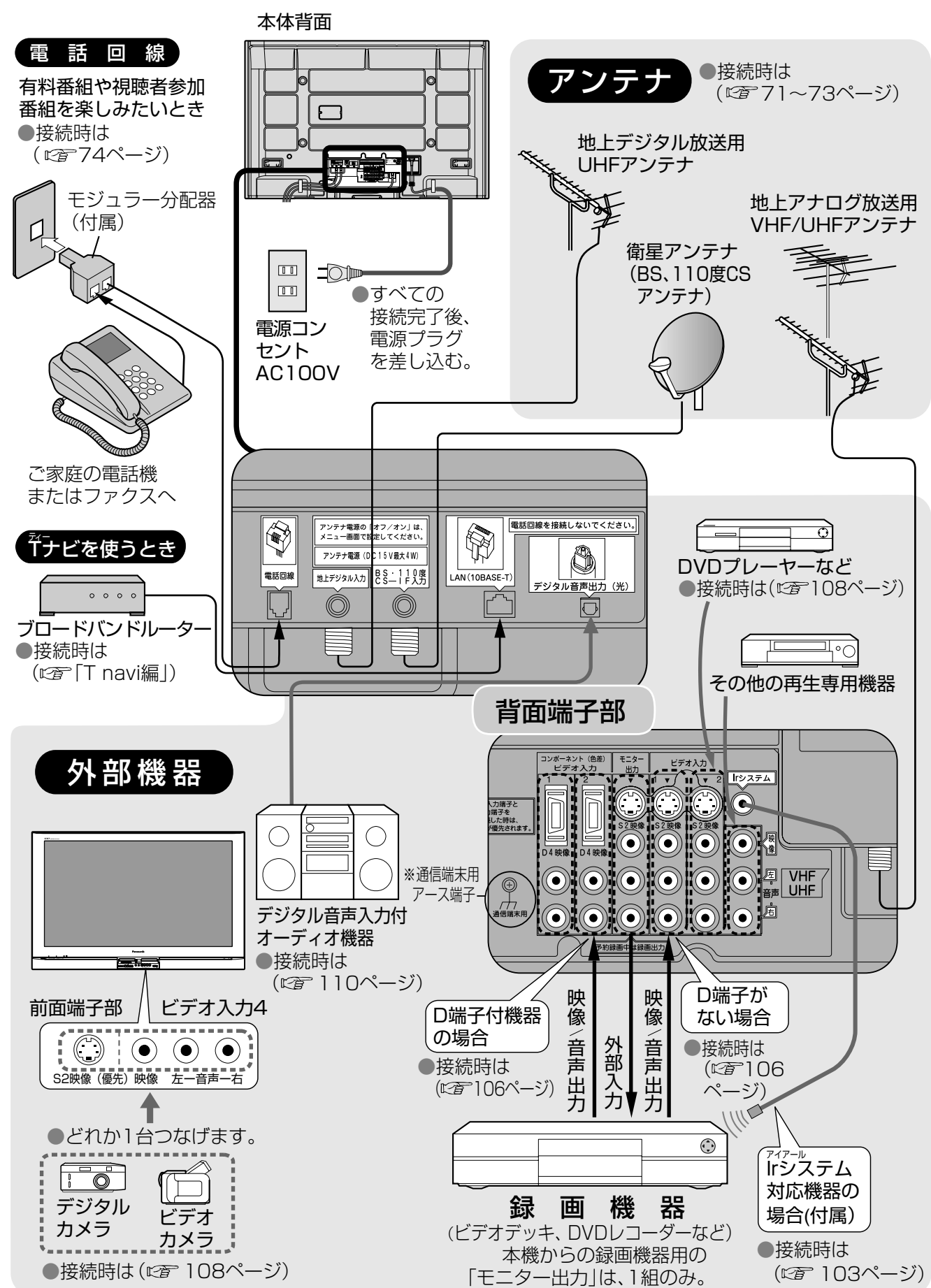
選択/決定

メニュー



元の画面

# いろいろな機器との接続

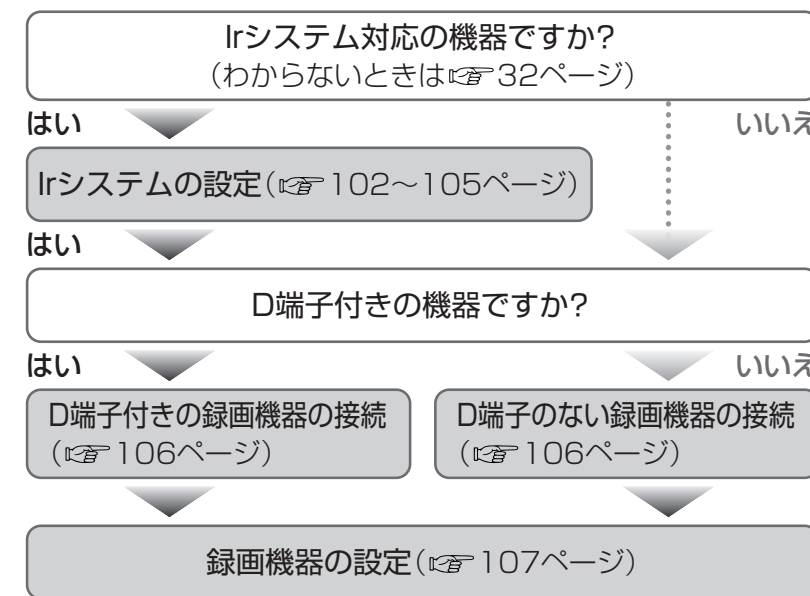


※通信の安定性向上などのため、市販のアース線を使用して本機のアース端子を接続することをおすすめします。(本アース端子は、電気通信事業法に基づくものです。)

# 録画・再生機器の接続の前に

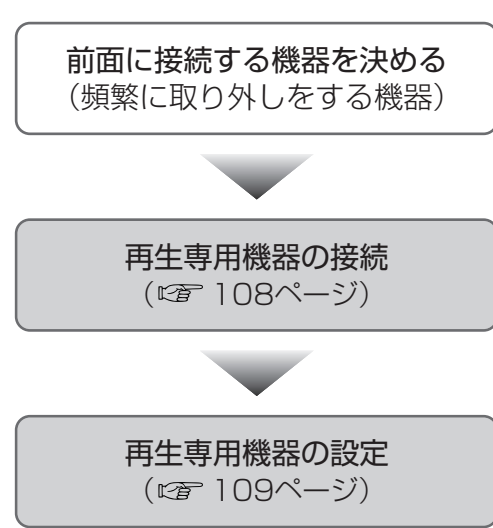
## 録画機器の接続と設定

- ビデオデッキ、DVDレコーダーなどの接続と設定は、下記の通り行ってください。
- 録画できる機器は1台のみです。(本機のモニター出力端子は1組です)



## 再生専用機器の接続と設定

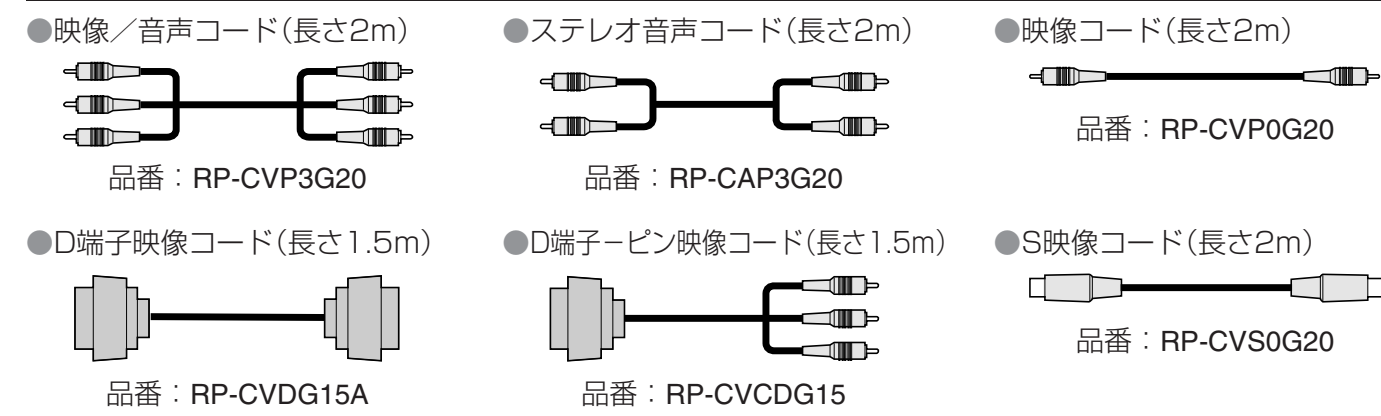
- DVDプレーヤーやビデオカメラ、デジタルカメラなどの接続と設定は、下記の通り行ってください。
- 前面に1台、背面に5台まで接続できます。(録画機器用を含みます)



## 接続のご注意

- 本機への入力接続について  
 アナログビデオ入力は3種類あります。一般的に画質の優れている順番は下記です。お使いの状況に合わせてお選びください。  
 高画質 ← コンポーネント(色差)ビデオ入力端子 (D4映像入力端子) ← S2映像入力端子 ← ビデオ入力端子
- 本機からのモニター出力について  
 ●地上アナログ放送は、本機のS2映像出力端子からは、出力されません。地上アナログ放送を録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。  
 ●コピーガードがかかっている番組の映像を本機の映像出力端子から出力し、録画機器を経由して他の録画機器及びテレビを接続した場合、正常に録画・視聴できないことがあります。
- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。

## 接続コード(別売品)



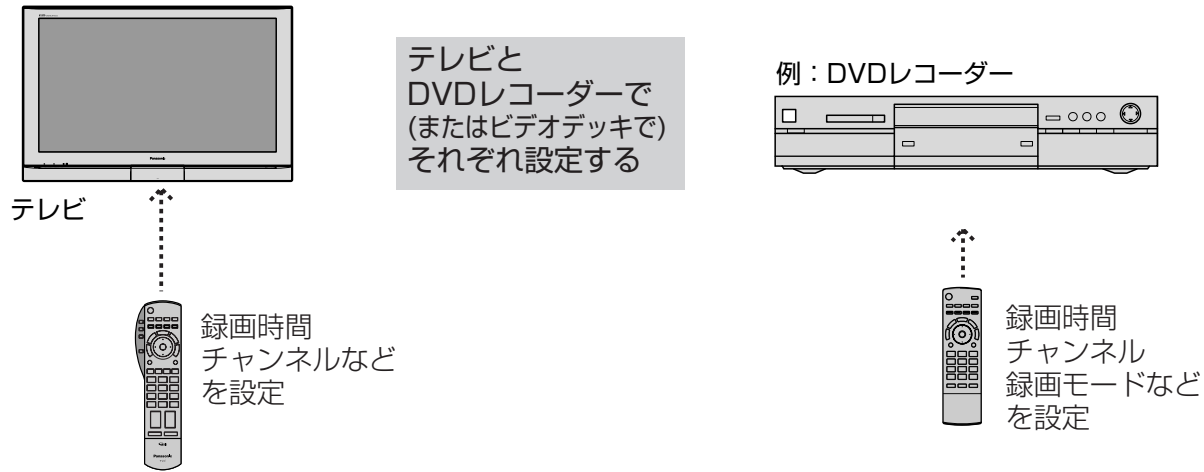
●録画・再生機器の接続の前に  
●いろいろな機器との接続

# 便利な録画予約をするために

アイアール  
(Irシステム)

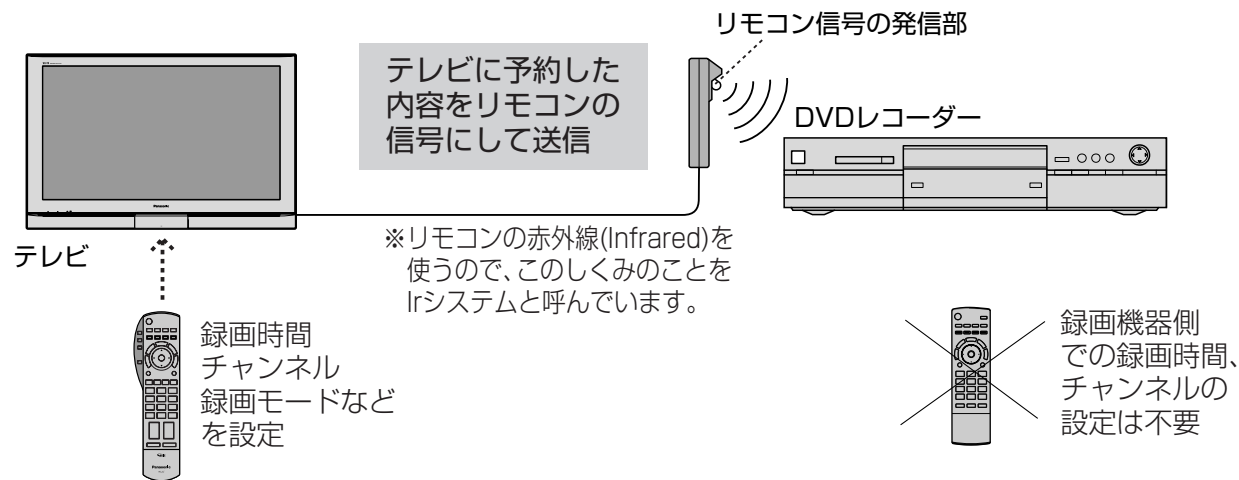
## 便利なIrシステムのしくみについて

通常の予約録画…テレビとDVDレコーダー(またはビデオデッキ)で、それぞれ操作する



Irシステムを使うと

Irシステムの予約録画…テレビで、DVDレコーダー(またはビデオデッキ)のリモコン操作の一部を代行する

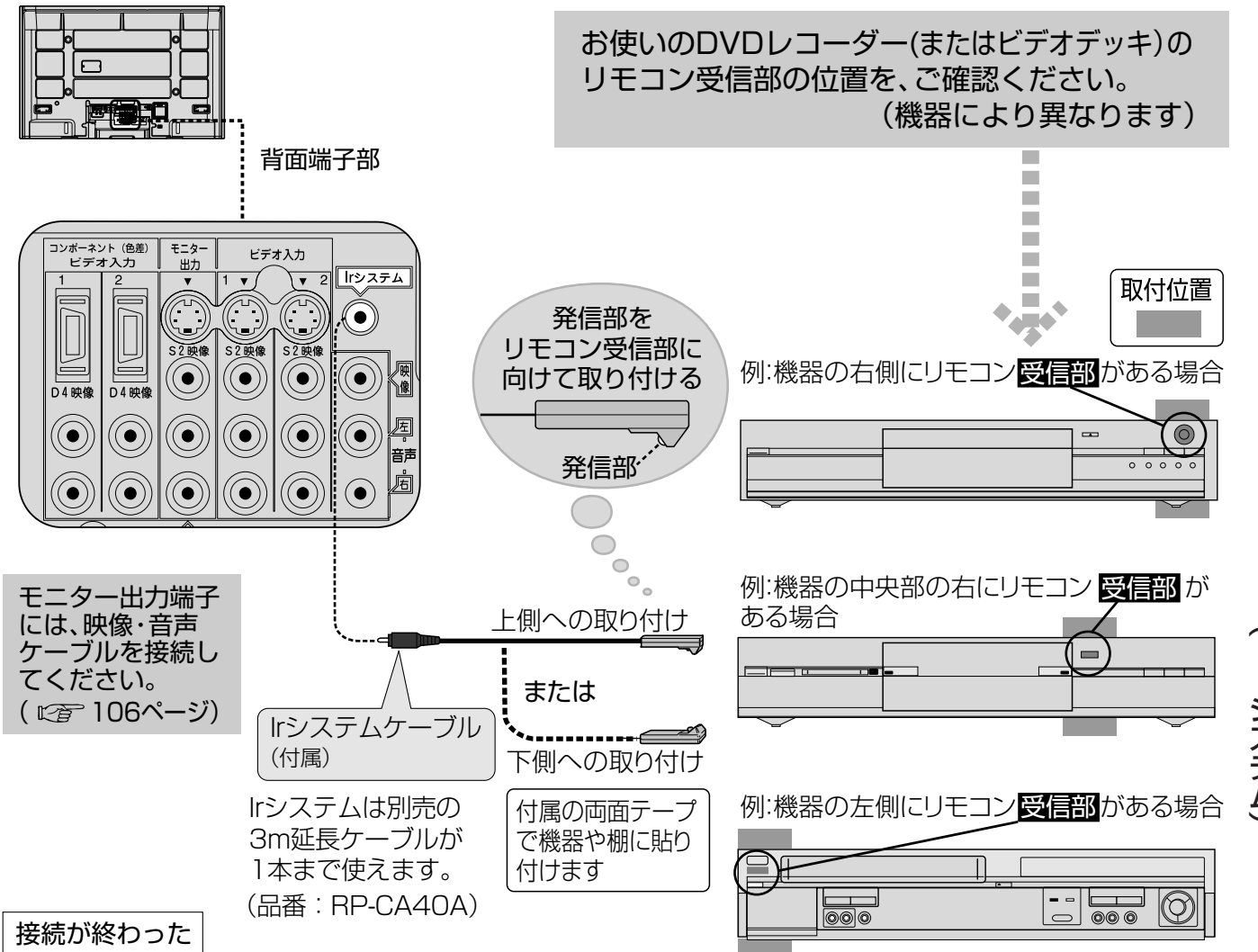


※録画時間やチャンネルなどの基本以外の設定はDVDレコーダー(またはビデオデッキ)側で設定が必要です。(HDD付きDVDレコーダーでの、DVDとHDDの切り換えなど)

## 「番組タイトル情報」について

- 当社製のDVDレコーダーで録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトルの情報が送られます。(番組表で番組タイトルが取得できていない場合は送られません)
- この情報を受信して表示できるDVDレコーダーは松下製のDMR-E50、DMR-E55、DMR-E60、DMR-E70V、DMR-E75V、DMR-E80H、DMR-E85H、DMR-E87H、DMR-E95H、DMR-E100H、DMR-E150V、DMR-E200H、DMR-E220H、DMR-E250V、DMR-E330H、DMR-E500H、DMR-ES10、DMR-ES30V、DMR-EH50、DMR-EH60、DMR-EH70V、DMR-EX100、DMR-EX300の23機種です。(2005年6月現在)
- 番組タイトルが、正しく表示されないときは(☎125ページ)

## Irシステムケーブルの接続について



接続が終わったら、Irシステムの設定をしてください(☎104ページ)

- 貼り付ける個所のゴミやほこりは、しっかり取り除いてください。
- 付属の両面テープは接着力が強いので、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷めることがありますので、ご注意ください。

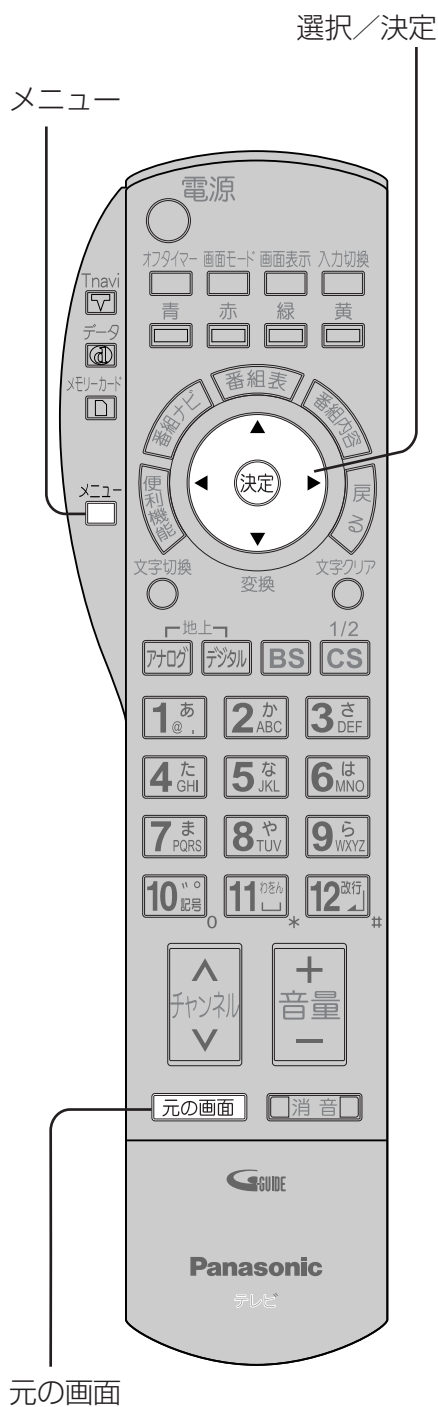
Irシステムの延長ケーブルは販売店でお買い求めいただけます。松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

パナセンスカスタマーセンター **Pana Sense**  
TEL 06-6907-9144 <http://www.sense.panasonic.co.jp/>

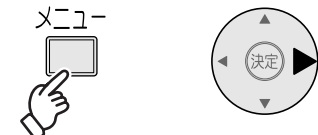
●便利な録画予約をするために  
(Irシステム)

# Irシステムの設定

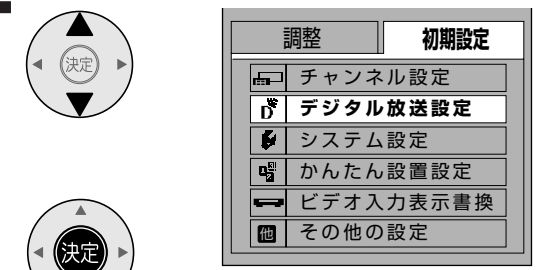
## Irシステム設定



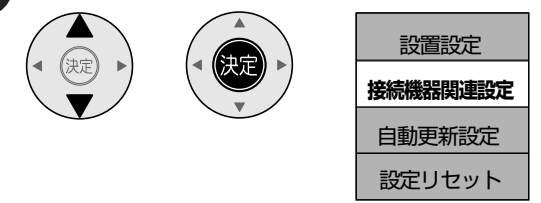
1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ



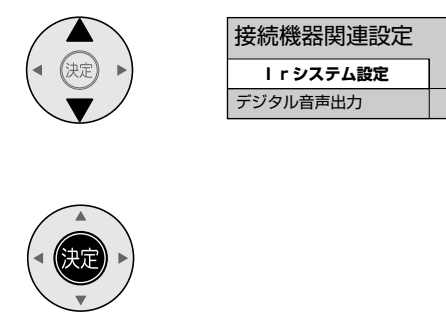
2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す



3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す

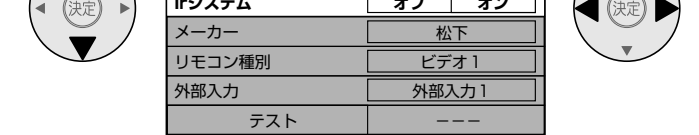


4 「Irシステム設定」を選び、決定を押す

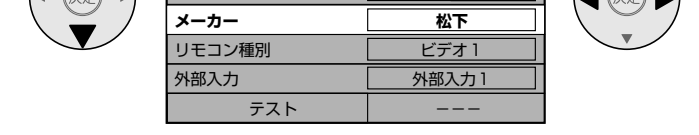


(右ページへ続く 103)

5 「Irシステム」を選び「オン」にする

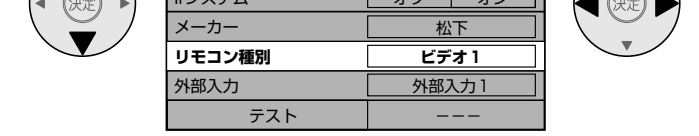


6 「メーカー」を選び、接続した機器のメーカーを選ぶ



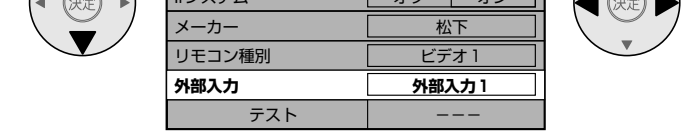
設定できるメーカー（録画機器）  
ビデオデッキ：松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC  
DVDレコーダー：松下、パイオニア  
※一部、使用できない商品もあります。

7 「リモコン種別」を選び、種別を選ぶ



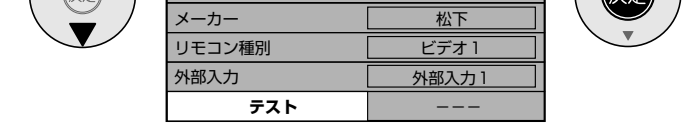
- メーカーによってはリモコン種別が複数あります。手順9のテストを実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切り換えてみてください。
- 当社製DVDレコーダーの場合は、「DVDレコーダー1」の設定から、お試しください。

8 「外部入力」を選び、設定する



当社製の録画機器で「タイマー予約」をするときのみ設定してください  
※他メーカーの機器では設定できません  
→接続したビデオデッキやDVDレコーダー側の外部入力の番号(1, 2, 3)に合わせる。

9 「テスト」を選び、決定を押す



- 「送信中」と表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。(録画機器の電源が「入」「切」するか、確認する)

- 正しく動作したときは  
→●決定ボタンを押して設定終了(くり返し送信が終了)
- 録画機器の電源が「入」「切」しないときは  
→●Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認する。(103ページ)  
●リモコン種別を変える。(手順7)

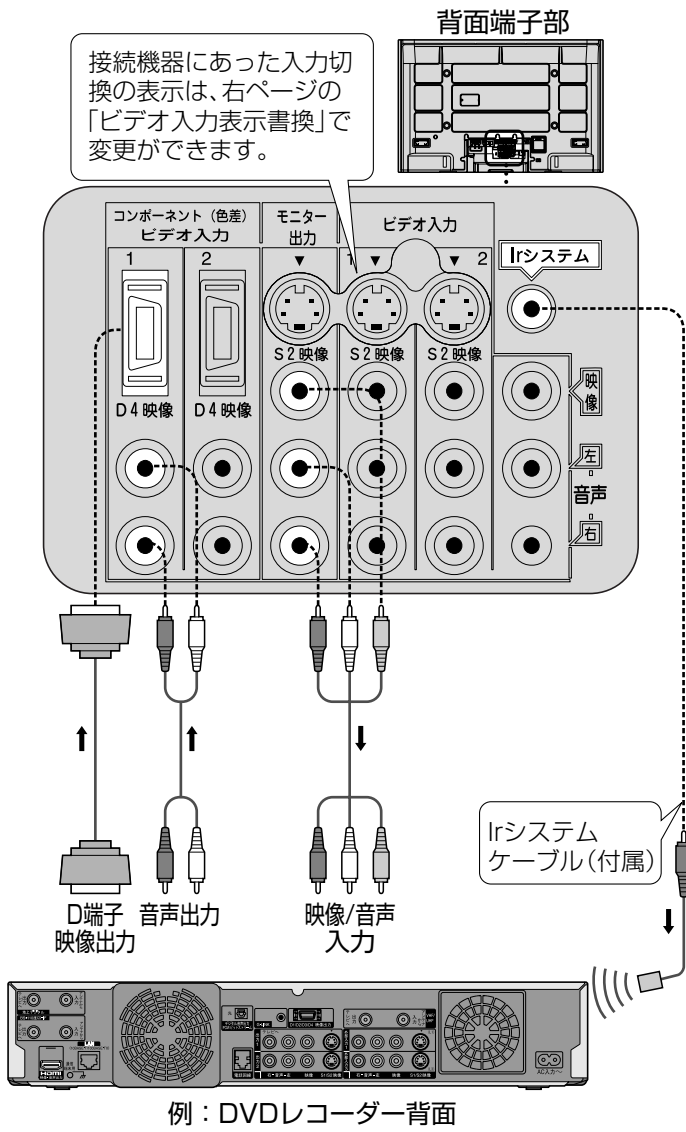
(終わったら 元の画面 を押す)

- タイマー予約を行うときは録画機器の時刻とチャンネル設定は、本機に合わせてください。
- 「Irシステム設定」を変更する場合は、事前に予約を全て取り消してください。(40ページ)
- DVDレコーダーとビデオデッキの複合機の場合、DVDレコーダーまたはビデオデッキのどちらかの「リモコン種別」が設定できます。例えば「DVDレコーダー1」に設定すると、ビデオ録画に対してはIrシステムを使つての予約はできません。(当社製品：DMR-E70V、DMR-E75V、DMR-E150V、DMR-E250V、DMR-EH70V、DMR-ES30V) (2005年6月現在)

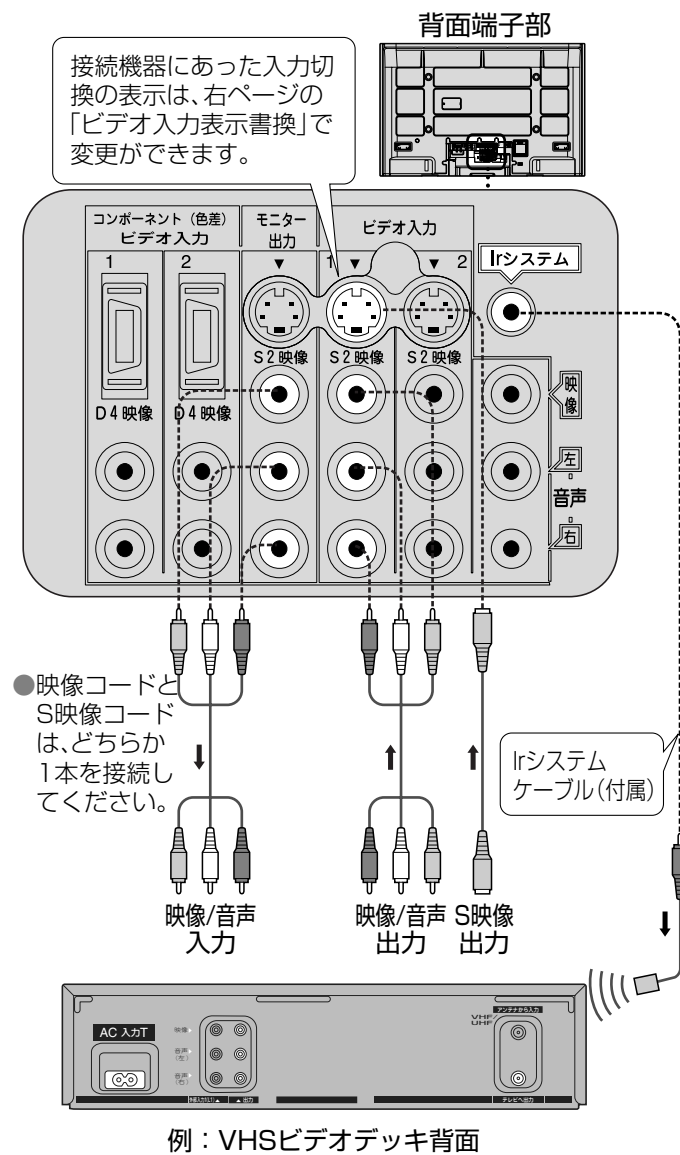
# DVDレコーダーなどの接続と設定

- は、信号の流れを示します。
- 接続コードは別売です(☎ 101ページ)
- 音声コードは必ず接続してください
- Irシステムは別売の3m延長ケーブルが1本まで使えます。(品番:RP-CA40A)

## D端子付きの録画機器の接続 (例)



## D端子のない録画機器の接続 (例)



### ■モニター出力端子(1組)

- ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。
- 以下の信号を出力します。
  - 本機で受信できる放送
  - ビデオ入力1~4に接続した各機器の映像、音声
  - コンポーネント(色差)ビデオ入力1、2に接続した機器の音声(映像信号は出ません)
- 予約録画中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。

### お願い

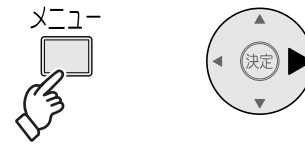
- S2映像出力端子からは、地上アナログ放送およびビデオ入力の「映像」端子に入力した信号は出力されません。これらを録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。(デジタル放送は出力されます)
- SDメモリーカードの静止画像を見ているときは、映像信号は出力されません。

### お知らせ

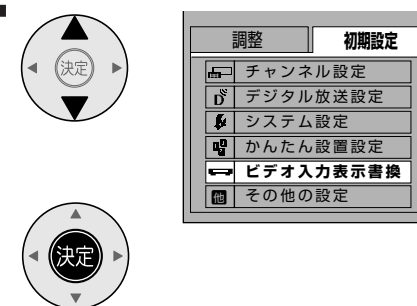
- ハイビジョン放送も地上アナログ放送と同等の画質で録画されます。
- 接続機器にD端子がなく、コンポーネント信号のみの場合は、別売のD端子-ピン映像コード(☎ 101ページ)で接続できます。

## ビデオ入力表示書換

### 1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ



### 2 「ビデオ入力表示書換」を選び、決定を押し



## モニター出力停止設定

録画(再生)機器を接続したビデオ入力端子を選び、機器に合わせて表示を選ぶ

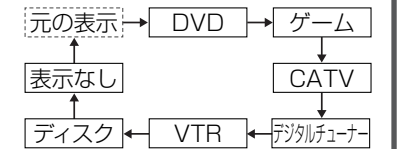
ビデオ入力表示書換設定	
ビデオ1	VTR
ビデオ2	ビデオ2
ビデオ3	ビデオ3
ビデオ4	ビデオ4
色差ビデオ1	色差ビデオ1
色差ビデオ2	色差ビデオ2

入力端子に接続した機器に合わせて表示を変える

### ビデオ入力表示書換

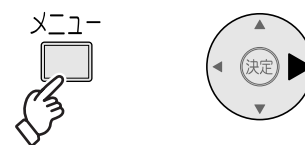


●▶を押すたびに切り換わります。

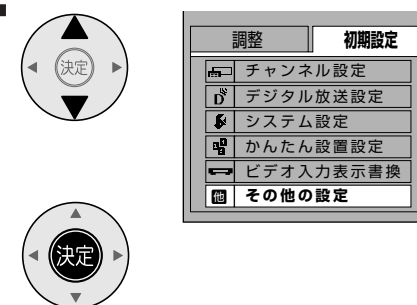


(終わったら「元の画面」を押す)

### 1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ



### 2 「その他の設定」を選び、決定を押し



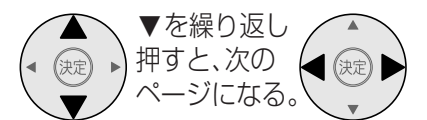
「モニター出力停止設定」を選び、録画機器と接続した入力端子を選ぶ  
(工場出荷時は「ビデオ1」)

接続した録画機器(☎ 左ページ)の映像・音声のモニター出力を停止する

### モニター出力停止設定

- ハウリング(ブー音)や映像発振の防止のため。

その他の設定 2 / 3 ページ	
デジタルシネマリアリティ	オフ オン
消費電力	標準 減1 減2
セルフワイド	ノーマル ジャスト
<b>モニター出力停止設定</b>	
	ビデオ1



ビデオ1~4、色差ビデオ1~2から選ぶ。

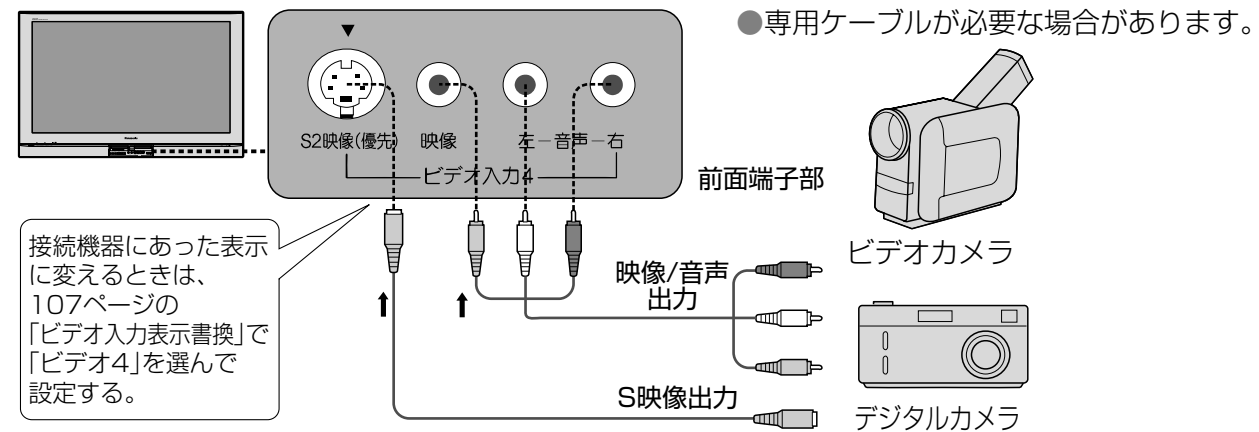
「しない」停止させないとき。

(終わったら「元の画面」を押す)

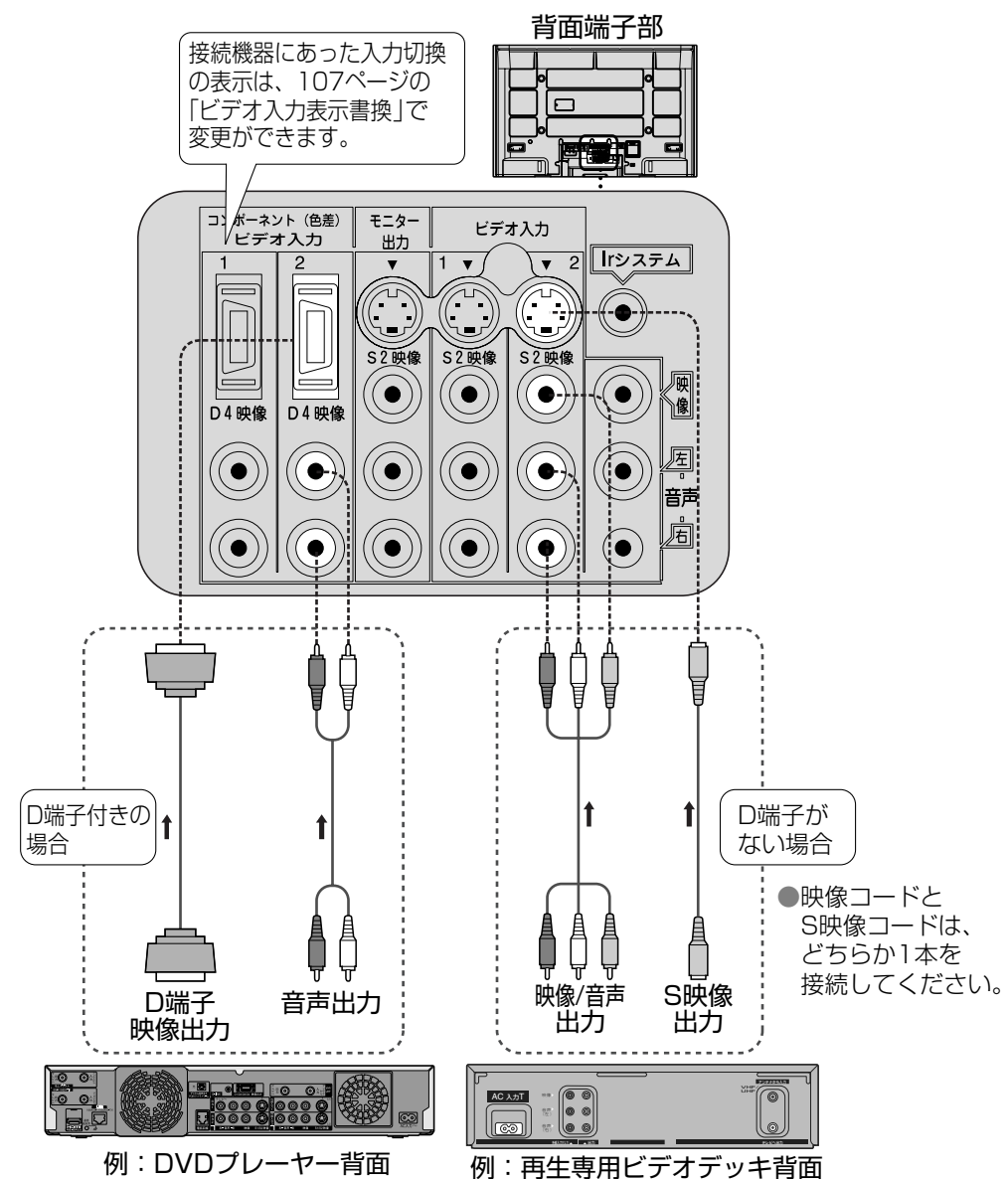
# 再生専用機器の接続と設定

- は、信号の流れを示します。
- 音声コードは必ず接続してください。
- 接続コードは別売です。(P.101ページ)

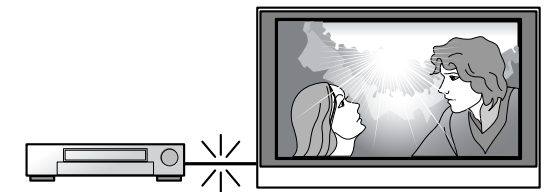
## ビデオカメラなどの接続 (前面端子部)



## DVDプレーヤーやビデオなどの接続 (例) (背面端子部)



## 入カスキップ



**1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ**

メニュー

決定

**2 「その他の設定」を選び、決定を押し**

決定

調整 初期設定

チャンネル設定	
デジタル放送設定	
システム設定	
かんたん設置設定	
ビデオ入力表示書換	
その他の設定	

「入カスキップ」を選び、「オン」を選ぶ (工場出荷時は「オン」)

その他の設定 3 / 3 ページ

入カスキップ	オフ	オン		
525p色マトリックス	1	2		
水平サイズ	1	2		
ブラंक輝度設定	オフ	低	中	高
無操作画面自動オフ	切	入		

入力切替ボタンを押したとき  
**接続のない外部入力を飛ばす 入カスキップ**

決定

決定

▼を繰り返し押し、次のページになる。

(終わったら [元の画面] を押し)

- ビデオ入力端子に接続した機器に合わせて表示を換える「ビデオ入力表示書換」を行うには (P.107ページ)

### ■コンポーネント(色差)ビデオ入力端子 (色差ビデオ1~2)

- DVDプレーヤーなどの「D1~D4映像」と「音声」の出力端子に接続します。

### D4映像入力端子

- 「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみが少なく高画質に再生できます。
- 「D1~D4映像」のいずれかの端子と接続します。
- ビデオデッキなどの「Y、PB、PR」「Y、CB、CR」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とは、D端子ピンケーブル(RP-CVCDG15：別売)で接続できます。
- 対応している信号：525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)、750p(720p)
- 「D4映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

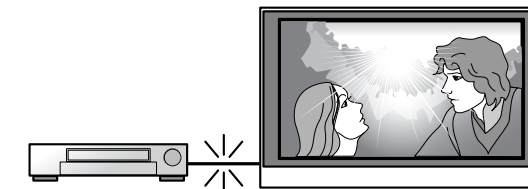
### ■ビデオ入力端子

(背面：ビデオ1~3、前面：ビデオ4)

- ビデオデッキなどの映像と音声の出力端子に接続します。
- S2映像入力端子
  - 「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
  - 再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続します。
    - S端子：色のにじみが少ない
    - S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
    - S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加
  - 「S2映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続すると、「S2映像」の画像が映ります。
  - ビデオ入力3には、「S2映像」入力端子はありません。
  - 「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

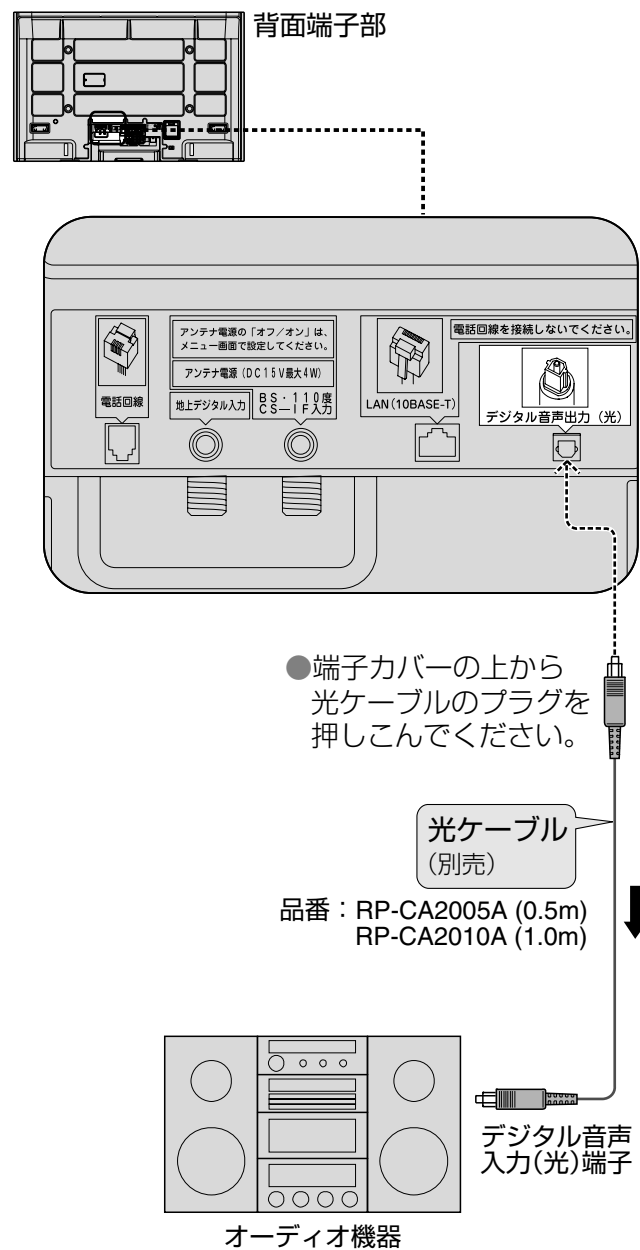
# 光ケーブル対応 オーディオ機器の接続と設定

## デジタル音声出力



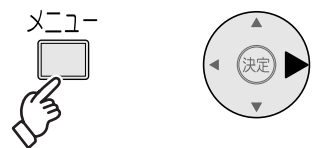
●→ は、信号の流れを示します。

### 接 続

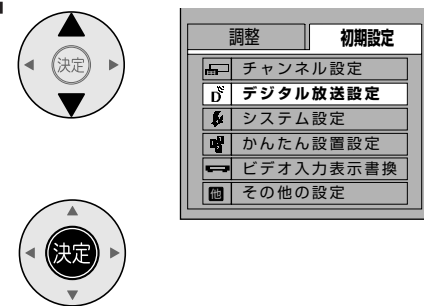


### 設 定

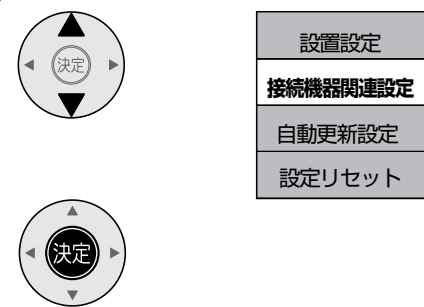
1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ



2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押し

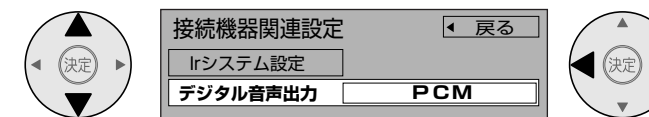


3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押し



(右ページへ続く)

「デジタル音声出力」を選び、「AAC」または「自動」を選ぶ



- PCM** オーディオ機器がAACフォーマットに対応していないとき。(工場出荷時)
- AAC** AACの番組のときは、常に「AAC」出力。(AAC以外の番組のときは「PCM」出力)
- 自動** サラウンド・ステレオ番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える。

#### お知らせ

- 「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力(光)端子から出力されません。「PCM」にするか、モニター出力の音声端子をご使用ください。
- 地上アナログ放送や、ビデオ入力端子1～4、色差ビデオ入力端子1～2に接続した機器を視聴中は、設定とは関係なく、常時「PCM」出力します。
- AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをおすすめします。

(終わったら **元の画面** を押し)

#### ■予約実行中の音声出力について

- デジタル放送の予約録画実行中は、録画中の番組の音声を出力します。
- 上記の「デジタル音声出力」は「PCM」にしてください。  
(「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送ではAAC出力になります)

#### ■接続できるオーディオ機器

- デジタル音声入力(光)端子を持ち、PCMまたはAAC対応でサンプリングレートコンバーター内蔵のMDやアンプなどのオーディオ機器。
- 本機のデジタル音声出力(光)端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないオーディオ機器は使用できません。
- AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD(コンパクトディスク)並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。
- オーディオ機器の説明書も、よくお読みください。

AAC対応の  
オーディオ機器  
を接続したとき  
デジタル音声出力

●オーディオ機器の接続と設定





# 地上デジタル放送チャンネル一覧表 (地域名入力)

- かんたん設置設定(☞75ページ)で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
- 割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌 2 NHK教育・札幌 1 HBC札幌 5 STV札幌 6 HTB札幌 8 UHB札幌 7 TVH札幌	3 NHK総合・函館 2 NHK教育・函館 1 HBC函館 5 STV函館 6 HTB函館 8 UHB函館 7 TVH函館	3 NHK総合・旭川 2 NHK教育・旭川 1 HBC旭川 5 STV旭川 6 HTB旭川 8 UHB旭川 7 TVH旭川	3 NHK総合・帯広 2 NHK教育・帯広 1 HBC帯広 5 STV帯広 6 HTB帯広 8 UHB帯広 7 TVH帯広	3 NHK総合・釧路 2 NHK教育・釧路 1 HBC釧路 5 STV釧路 6 HTB釧路 8 UHB釧路 7 TVH釧路	3 NHK総合・北見 2 NHK教育・北見 1 HBC北見 5 STV北見 6 HTB北見 8 UHB北見 7 TVH北見	3 NHK総合・室蘭 2 NHK教育・室蘭 1 HBC室蘭 5 STV室蘭 6 HTB室蘭 8 UHB室蘭 7 TVH室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台 2 NHK教育・仙台 1 TBCテレビ 8 仙台放送 4 ミヤギテレビ 5 KHB東日本放送	1 NHK総合・秋田 2 NHK教育・秋田 4 ABS秋田放送 8 AKT秋田テレビ 5 AAB秋田朝日放送	1 NHK総合・山形 2 NHK教育・山形 4 YBC山形放送 5 YTS山形テレビ 6 テレビ1-山形 8 さくらんぼテレビ	1 NHK総合・盛岡 2 NHK教育・盛岡 6 IBCテレビ 4 テレビ岩手 8 めんこいテレビ 5 岩手朝日テレビ	1 NHK総合・福島 2 NHK教育・福島 8 福島テレビ 4 福島中央テレビ 5 KFB福島放送 6 テレビ1-福島	3 NHK総合・青森 2 NHK教育・青森 1 RAB青森放送 6 ATV青森テレビ 5 青森朝日放送	3 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 9 東京MXテレビ 12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 tvk 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 群馬テレビ 12 放送大学	1 NHK総合・水戸 2 NHK教育・水戸 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 ちばテレビ 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 とちぎテレビ 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 テレビ埼玉 12 放送大学	1 NHK総合・長野 2 NHK教育・長野 4 テレビ信州 6 ABN長野朝日放送 8 SBC信越放送 5 NBS長野放送

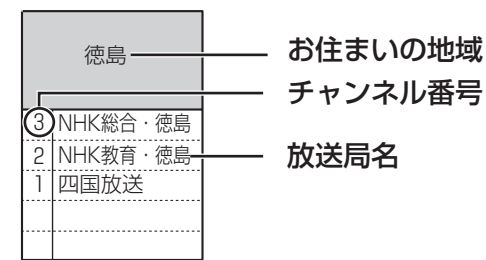
  

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟 2 NHK教育・新潟 6 BSN 8 NST 4 TeNYテレビ新潟 5 新潟テレビ21	1 NHK総合・甲府 2 NHK教育・甲府 4 YBS山梨放送 6 UTY 8 関西テレビ	1 NHK総合・大阪 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 7 テレビ大阪	1 NHK総合・京都 2 NHK教育・京都 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 5 KBS京都	1 NHK総合・神戸 2 NHK教育・神戸 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 3 サンテレビ	1 NHK総合・和歌山 2 NHK教育・和歌山 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 5 テレビ和歌山	1 NHK総合・奈良 2 NHK教育・奈良 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・津 2 NHK教育・津 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 よみうりテレビ 3 BBCびわ湖放送	1 NHK総合・広島 2 NHK教育・広島 3 RCCテレビ 4 広島テレビ 5 広島赤・白テレビ 8 TSS	1 NHK総合・岡山 2 NHK教育・岡山 4 RNC西日本テレビ 5 KSB瀬戸内海放送 6 RSKテレビ 7 テレビせとうち 8 OHKテレビ	1 NHK総合・高松 2 NHK教育・高松 4 RNC西日本テレビ 5 KSB瀬戸内海放送 6 RSKテレビ 7 テレビせとうち 8 OHKテレビ	3 NHK総合・松江 2 NHK教育・松江 8 山陰中央テレビ 6 BSSテレビ 1 日本海テレビ	3 NHK総合・鳥取 2 NHK教育・鳥取 8 山陰中央テレビ 6 BSSテレビ 1 日本海テレビ	1 NHK総合・山口 2 NHK教育・山口 4 KRY山口放送 3 TYSテレビ山口 5 YAB山口朝日

## ■表の見方



(2005年5月現在)

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 10 テレビ愛知	3 NHK総合・津 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 7 三重テレビ	3 NHK総合・岐阜 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 8 岐阜テレビ	1 NHK総合・金沢 2 NHK教育・金沢 4 テレビ金沢 5 北陸朝日放送 6 MRO 8 石川テレビ	1 NHK総合・静岡 2 NHK教育・静岡 6 SBS 8 テレビ静岡 4 静岡第一テレビ 5 静岡朝日テレビ	1 NHK総合・福井 2 NHK教育・福井 7 FBCテレビ 8 福井テレビ	3 NHK総合・富山 2 NHK教育・富山 1 KNB北日本放送 8 BBT富山テレビ 6 フェリステレビ

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山 2 NHK教育・松山 4 南海放送 5 愛媛朝日 6 あいテレビ 8 テレビ愛媛	3 NHK総合・徳島 2 NHK教育・徳島 1 四国放送	1 NHK総合・高知 2 NHK教育・高知 4 高知放送 6 テレビ高知 8 さんさんテレビ	3 NHK総合・福岡 2 NHK教育・福岡 3 NHK総合・北九州 2 NHK教育・福岡 1 KBC九州朝日放送 4 RKB毎日放送 5 FBS福岡放送 7 TVQ九州放送 8 TNCテレビ西日本	1 NHK総合・熊本 2 NHK教育・熊本 3 RKK熊本放送 8 TKUテレビ熊本 4 KKTくまもと県民 5 KAB熊本朝日放送	1 NHK総合・長崎 2 NHK教育・長崎 3 NBC長崎放送 8 KTNテレビ長崎 5 NCC長崎文化放送 4 NIB長崎国際テレビ	3 NHK総合・鹿児島 2 NHK教育・鹿児島 1 MBC南日本放送 8 KTS鹿児島テレビ 5 KKB鹿児島放送 4 KYT鹿児島讀賣TV

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄
放送局名	1 NHK総合・宮崎 2 NHK教育・宮崎 6 MRT宮崎放送 3 UMKテレビ宮崎	1 NHK総合・大分 2 NHK教育・大分 3 OBS大分放送 5 OAB大分朝日放送	1 NHK総合・佐賀 2 NHK教育・佐賀 3 STSかテレビ 4 TOSテレビ大分	1 NHK総合・那覇 2 NHK教育・那覇 3 RBCテレビ 5 QAB琉球朝日放送 8 沖縄テレビ(O-TV)

## ■物理チャンネル一覧表 (物理チャンネルについて☞80、97ページ)

東京			愛知			大阪		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	1	NHK総合・東京	20	3	NHK総合・名古屋	24	1	NHK総合・大阪
26	2	NHK教育・東京	13	2	NHK教育・名古屋	13	2	NHK教育・大阪
25	4	日本テレビ	21	1	東海テレビ	16	4	MBS毎日放送
22	6	TBS	18	5	CBC	15	6	ABCテレビ
21	8	フジテレビジョン	22	6	メ〜テレ	17	8	関西テレビ
24	5	テレビ朝日	19	4	中京テレビ	14	10	よみうりテレビ
23	7	テレビ東京	23	10	テレビ愛知	18	7	テレビ大阪
20	9	東京MXテレビ						
28	12	放送大学						

富山			茨城			岐阜		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	3	NHK総合・富山	20	1	NHK総合・水戸	29	3	NHK総合・岐阜
24	2	NHK教育・富山	13	2	NHK教育・東京	30	8	岐阜テレビ
28	1	KNB北日本放送						

兵庫			神奈川		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
22	1	NHK総合・神戸	18	3	tvk
26	3	サンテレビ			

- お住まいの場所によっては、中継局を経由するために、本表の物理チャンネルと異なる場合があります。
- 掲載外の地域については、販売店とご相談ください。



# アイコン一覧

- 本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

## 番組内容画面

<b>テレビ</b> デジタルテレビ放送(映像+音声)の番組。	<b>ラジオ</b> ラジオ放送の番組。
<b>データ</b> データ放送の番組。	<b>臨時</b> 臨時ニュースなど予定外の番組。
<b>+d テレビ</b> デジタル放送で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	<b>d テレビ</b> デジタル放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
<b>+d ラジオ</b> ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	<b>d ラジオ</b> ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
<b>信号</b> 映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。	<b>16:9 1125i</b> 番組の映像信号情報。 上：画面の横縦比(16:9、4:3)、 下：信号方式(1125i、750p、525p、525i)
<b>モノラル</b> モノラル音声の番組。	<b>主+副</b> 二重音声信号で、「主+副」音声の番組。
<b>ステレオ</b> ステレオ放送の番組。	<b>サラウンド</b> 5.1chなどのサラウンド放送の番組。
<b>アナログXCOPY</b> アナログコピーガードが、かかっている番組。(アナログで録画できません)	<b>デジタル1COPY</b> DVDレコーダーなどのデジタル録画機器で1回だけコピー可能な番組。(録画後ダビングできません)
<b>アナログX出力</b> モニター出力端子から映像や音声信号を出力しない番組。(録画できません)	<b>デジタルXCOPY</b> DVDレコーダーなどのデジタル録画機器でコピー禁止の番組。(録画できません)
<b>マルチビュー</b> マルチビュー放送の番組。	<b>有料</b> 有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
<b>字幕</b> 番組の中に字幕(日本語/英語)の情報が含まれている番組。	
<b>20才~</b> 視聴年齢制限がある番組。(表示される年齢は4~20才まであります)	

### お知らせ

- 「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

## 予約一覧画面

<b>見るだけ</b> 見るだけ予約した番組。	<b>変更</b> 放送開始時間を変更して予約が実行された番組。
<b>録画lr</b> lrシステムを使って録画予約した番組。	<b>検索中</b> 時間変更追従を実行中。(時間確認中)
<b>録画</b> lrシステムを使わないで録画予約した番組。	<b>済取消</b> お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。
<b>月~土 月~金 毎日 毎週</b> 毎週、毎日、曜日指定での予約。	<b>済警告</b> 予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合などに表示。
<b>重複</b> 予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。	<b>警告</b> この予約は実行できません。(受信チャンネルが変更になったときなど)
<b>済</b> 予約時間が終了した予約。	<b>PPV</b> 有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
<b>実行中</b> 現在、実行中の予約。	<b>リレー</b> イベントリレーが実行されたリレー先の予約。(☎ 38ページ)

## 番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときを選ぶ。(☎ 30ページ)

映画	音楽	ニュース・報道	劇場・公演
ドラマ	バラエティ	アニメ・漫画	趣味・教育
スポーツ	情報・ワイドショー	ドキュメンタリー・教養	福祉

- 別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

## その他の画面

<b>4才~</b> 視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組を選んだ場合「暗証番号入力」画面に設定している視聴可能年齢を表示。	メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。(既読メール)
メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。(未読メール)	<b>予</b> 番組表で予約された番組

# 故障かな!?



## 共通の項目

症状	原因と処置	ページ
映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	●本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源ボタンで「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	-
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	- 20
リモコンで操作できない	●チャンネルボタンを押したとき、リモコンの放送切換ボタンが点滅していますか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。	20 14 19 -
テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。	-
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	-
テレビ本体から「ヒュンヒュン」と音がする	●本機は静音タイプの冷却用ファンを搭載していますが、夜間など静かな環境ではファンの風切り音が聞こえる場合があります。排気孔からのほこりが壁に付着することもありますので、設置場所にご注意願います。	-
動きの少ない明るい映像のときに画面が少し暗くなる	●写真の静止画像など動きの少ない明るい映像を長い間表示すると本機が自動的に画面を少し暗くします。これは、プラズマディスプレイパネルの焼き付きや劣化を軽減するための機能で、故障ではありません。	62

## テレビ放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出たり、色が消える	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？ ●ビデオデッキなどの録画機器を接続し、テレビ側で選局するときビデオデッキ本体の「テレビ/ビデオ」切換は、「テレビ」側になっていますか？	- 71 -
画面にはん点が出たり、画面が揺れる	●自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響(妨害電波や誘導電磁波)を受けていませんか？	-
「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4:3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →気になる場合は手動で画面モードを設定してください。	45
あるチャンネルだけ映りが悪い	●チャンネルの微調整は、正しいですか？	84
ビデオなどの録画機器で選局すると一瞬、黒い帯が出る	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	-
画面の上下に映像のない部分ができる	●16:9より横長の映像ソフト(シネマビジョンサイズのソフトなど)のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	-
ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	●画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。	48
地上アナログ放送で映像が2重3重に見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？ ●GR(ゴーストリダクション)が「オフ」になっていませんか？	- - 84
画面に光らない点がある	●プラズマディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に光らない点や常時点灯する点が存在する場合があります。 これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	-
残像が発生する	●ビデオなどの静止画像などを長時間映したままにしておくと、焼き付き(残像)が発生する場合があります。この場合、テレビ番組など、動きのある映像でしばらくお使いいただくと、次第に軽減されます。	-

●故障かな!?

# 故障かな!? (つづき)



## テレビ放送のとき (つづき)

症状	原因と処置	ページ
内部から音がする	●電源を入ると、ディスプレイパネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	-
テレビ本体の一部が熱くなる	●天面や背面の一部は温度が高くなっておりませんが、品質、性能には異常ありませんので、あらかじめご了承ください。	-
映像が出るまでに時間がかかる	●本機は美しい映像を再現させるため各種信号をデジタル処理しておりますので、電源を入れたときやチャンネルを切り換えたとき、映像が出るまでに少し時間がかかる場合があります。	-
1画面(ノーマル)の黒帯(ブランク)部分の明るさが変わる	●「ブランク輝度設定」を「オフ」以外に設定して見ていると番組内容によってはブランク輝度設定部分の明るさが変化する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	52
チャンネルを切り換えたときや、セルフワイドで画面のサイズが変わったとき、一瞬画面が暗くなる	●画面が切り換わるときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	-

## 衛星 (BS、110度CS) デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像も音も出ない	●「受信設定」は、正しく設定されていますか？	96
110度CSデジタル放送が受信できない	●本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？ →直接接続するか、110度CS対応の分配器(別売)などをご使用ください。 ●BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースター、ケーブルなどが必要です。	-
映像や音が出ない (または、時々出なくなる) 映像が静止する (または、時々静止する)	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？ またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルが受信可能レベル(50以上が目安)に達しているかご確認ください。 また「受信設定」でアンテナレベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。 アンテナレベルの確認は、便利機能ボタンからでも可能です。 ●着雪(アンテナ)、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。 天候の回復を待ってください。	96

## 衛星 (BS、110度CS) デジタル放送のとき (つづき)

症状	原因と処置	ページ
特定のチャンネルの映像や音が出ない (または、ときどき出なくなる)	●衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？ ●PHS デジタルコードレス電話機や携帯電話機などの影響を受け、映像や音が出なくなることがあります。 →アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。 販売店とご相談ください。	-
画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	-
有料放送の視聴ができない	●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線が正しく接続されていますか？ ●「電話設定」が正しく設定されていますか？	- 74 94
画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入または予約ができない状態が続く	●電話回線の接続や設定は正しいですか？ →電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。	74 94

## 地上デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像や音が出ない (または、時々出なくなる) 映像が静止する (または、時々静止する)	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？ またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「地上デジタル受信設定」の「地上デジタル」で、アンテナレベルが受信可能レベル(44以上が目安)に達しているかご確認ください。 アンテナレベルの確認は、便利機能ボタンからでも可能です。 (アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕を取る事をお勧めします)	96
地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。	- - -

●故障かな!?

# 故障かな!? (つづき)



## デジタル放送(共通)のとき

症状	原因と処置	ページ
電話機にノイズ(雑音)が入る 電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	●付属のモジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリで、この症状が出る場合があります。 →市販の自動転換器(パソコン対応用)または、電話回線用ノイズフィルター(雑音防止器)で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	-
IP電話回線使用時に繋がらない	●NTTの電話回線に切り換えると接続できる場合があります。 切り換えの方法についてはIP電話回線業者にお問い合わせください。	-
字幕や文字スーパーが出ない	●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていますか? →「オン」にしてください。	56
	●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか? →字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	118
画面モードボタンを押しても、サイドカットの切り換えができない	●予約録画の実行中ではありませんか? →予約録画実行中はサイドカットの切り換えが制限されます。 ・予約設定で「その他の設定」のサイドカット設定が「する」の場合はサイドカットを解除することができません。 ・予約設定で「その他の設定」のサイドカット設定が「しない」の場合は「フル」固定になりサイドカットにはできません。	38
映像も音も出ない	●B-CASカードは正しく挿入されていますか?	70

## 録画、予約のとき

症状	原因と処置	ページ
Irシステムで録画機器の録画予約ができない	●Irシステムケーブルは正しく接続されていますか?	103
	●「Irシステムの設定」は正しいですか?	104
	●録画機器は正しく準備できていますか?	32
	→録画機器の電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。	34
予約が実行されない	●予約をして、電源が「切」になっていませんか? →見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。 録画予約をした場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行されません。	-

## 録画、予約のとき (つづき)

症状	原因と処置	ページ
地上アナログ放送の番組が録画できない	●モニター出力のS2映像端子にS映像コードを接続していませんか? →S映像コードをはずして、映像端子に映像コードを接続してください。 本機のモニター出力のS2映像端子からは、地上アナログ放送は出力されません。	106
番組タイトルが正しくDVDレコーダーで表示されない	●対応機種は102ページをご覧ください。 ●番組タイトルに☐、☐、因などの外字が含まれていると、DVDレコーダーでは表示されません。 ●またプログラム予約で「毎日」などのくり返しのタイマー予約をされた場合には予約設定時に初回の番組タイトルを送ります。(くり返しの2回目以後の番組タイトルは送りません) ●送られる番組タイトルは1分を越える予約番組の最初の番組タイトル1つだけです。	-

## 番組表について

症状	原因と処置	ページ
番組表がでない、または8日分表示されない	●地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV(CATV)でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。	28
	●お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組表データがありません。 →リモコンで電源「切」または地上アナログ放送を4時間以上ご覧ください。その間に番組表データを受信します。(2005年9月現在) ※次の場合、番組表データを受信できませんので、ご注意ください。 (本体の電源を切っているとき、デジタル放送を見ているとき、i.LINK機器での録画・再生中のとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき)	28
	●「番組表受信設定」で「BS908」が設定されている必要があります。(2005年9月現在)	90
地上アナログ放送で番組表に表示されない放送局がある	●正しい放送局名の設定が必要です。 ●「Gガイド地域設定」が必要です。Gガイド地域設定(☞114ページ)で選ばれた地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。(Gガイド地域一覧☞117ページ) ※Gガイド地域の境界近辺にお住まいの場合は、どちらかのGガイド地域の番組表の設定になり、他方でのみ配信される放送局は、表示できません。	78 84 90 117

## Tナビのとき

症状	原因と処置
Tナビが動かない、繋がらない	●ADSLなどのブロードバンド環境が必要です。 詳細は、取扱説明書T navi編をご覧ください。 Tナビの最新情報は、当社ホームページでもご紹介しております。 <a href="http://panasonic.jp/support/tnavi/">http://panasonic.jp/support/tnavi/</a> (2005年9月現在)

●故障かな!?

# メッセージ表示一覧



●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

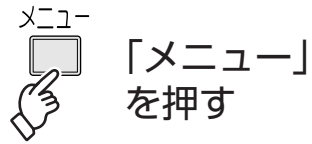
メッセージ	内容
データを取得中です	デジタル放送からデータを取得中です。
選局中です。しばらくお待ちください。	選局動作中です。
購入できませんでした。	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。(P.74, 94ページ)
受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。	有料番組を購入しなかった場合に表示されます。再度、購入操作を行ってください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	放送を休止しているチャンネルを選んでいます。
降雨対応放送に切り替わりました。	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切替えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示もできない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。(P.70ページ)
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触(タッチ)していないか、「受信設定」の「衛星」でアンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。(P.71, 96ページ)
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
番組データがありません。受信予定時間が取得できません。	地上アナログ番組表でのみ表示されます。番組表の受信の条件を確認してください。(P.28, 125ページ)
番組データ受信待ちです。	
番組データがありません。決定ボタンで取得します。	地上デジタル番組表でのみ表示されます。番組表で取得したい放送を選んで決定ボタンを押すと、受信可能なチャンネルであれば数分で受信します。
時刻情報がないためこの操作はできません	本機は時刻情報をデジタル放送から取得しています。衛星デジタル放送を録画予約する場合は、衛星アンテナを接続してください。
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	スキップ設定(P.77ページ)されているチャンネルの番組内容は表示できません。番組内容を表示させたい場合は、チャンネル設定をやり直してください。(P.84ページ)

メッセージ	内容
ダウンロードが中断されました このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください(最大約3分)	電源を「入」時に表示されます。前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。(最大約3分)	
データを送信します。よろしいですか?	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
デジタルチューナーなどが操作できません。電源を入れなおしてください。	「リモコンが利かない」、「表示が乱れる」などの際に表示されます。一度、本体あるいはリモコンの電源を「切」にして、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。
ピクチャーリフレッシュモード動作中、設定をリセットします	本機は、販売展示用に「ピクチャーリフレッシュモード」機能を備えています。万一、左記の表示がでたら、次の手順で「ピクチャーリフレッシュモード」から抜けることができます。 ①テレビ本体の電源を「切」にする。 ②本体の設置設定ボタンを押しながら、本体の電源を「入」にし、映像が出たら離す。
両端を切り取った映像に変換しました。(データ放送時を除く) ハイビジョン放送の高画質映像ではありません。 チャンネル選局や「元の画面」ボタンなどで元に戻ります。	デジタル放送が750p(720p)、1125i(1080i)のときに画面モードボタンを押してサイドカットモードにすると表示されます。お好みに合わせて、画面のサイズ(画面モード)を変更することができますが、ハイビジョンの高画質映像では、なくなりますので、ご注意ください。(P.46ページ)
番組がハイビジョン放送の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力します。(データ放送時を除く)	750p(720p)、1125i(1080i)のデジタル放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。(P.38ページ)
放送ダウンロードのお知らせがあります。決定ボタンを押してください。	放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。このような場合は、メッセージが表示されている間に決定ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。(お知らせを見ずに表示を消す場合は戻るボタンを押してください。)

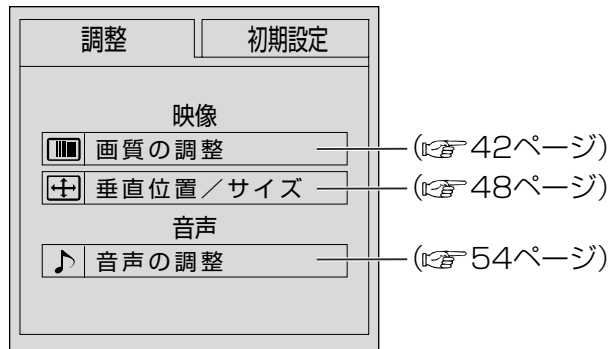


# メニュー画面一覧

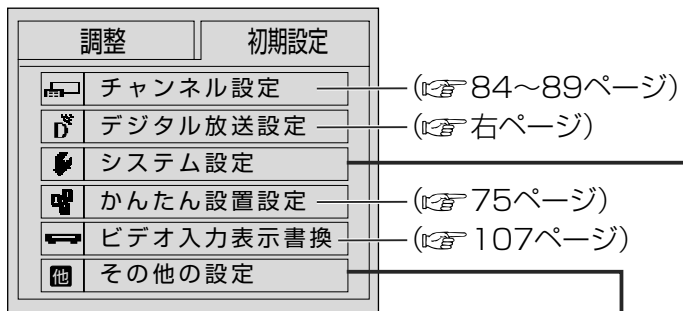
●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。  
詳細については該当のページをご覧ください。



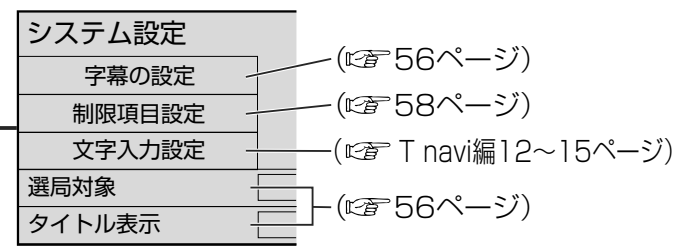
「メニュー」画面（調整）



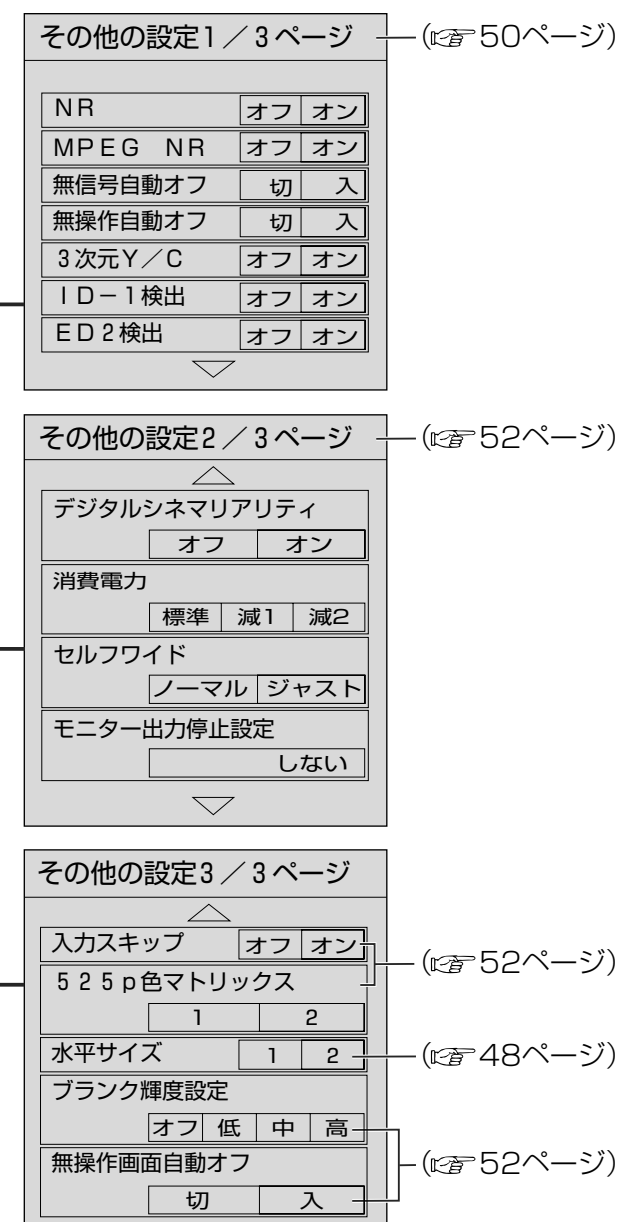
「メニュー」画面（初期設定）



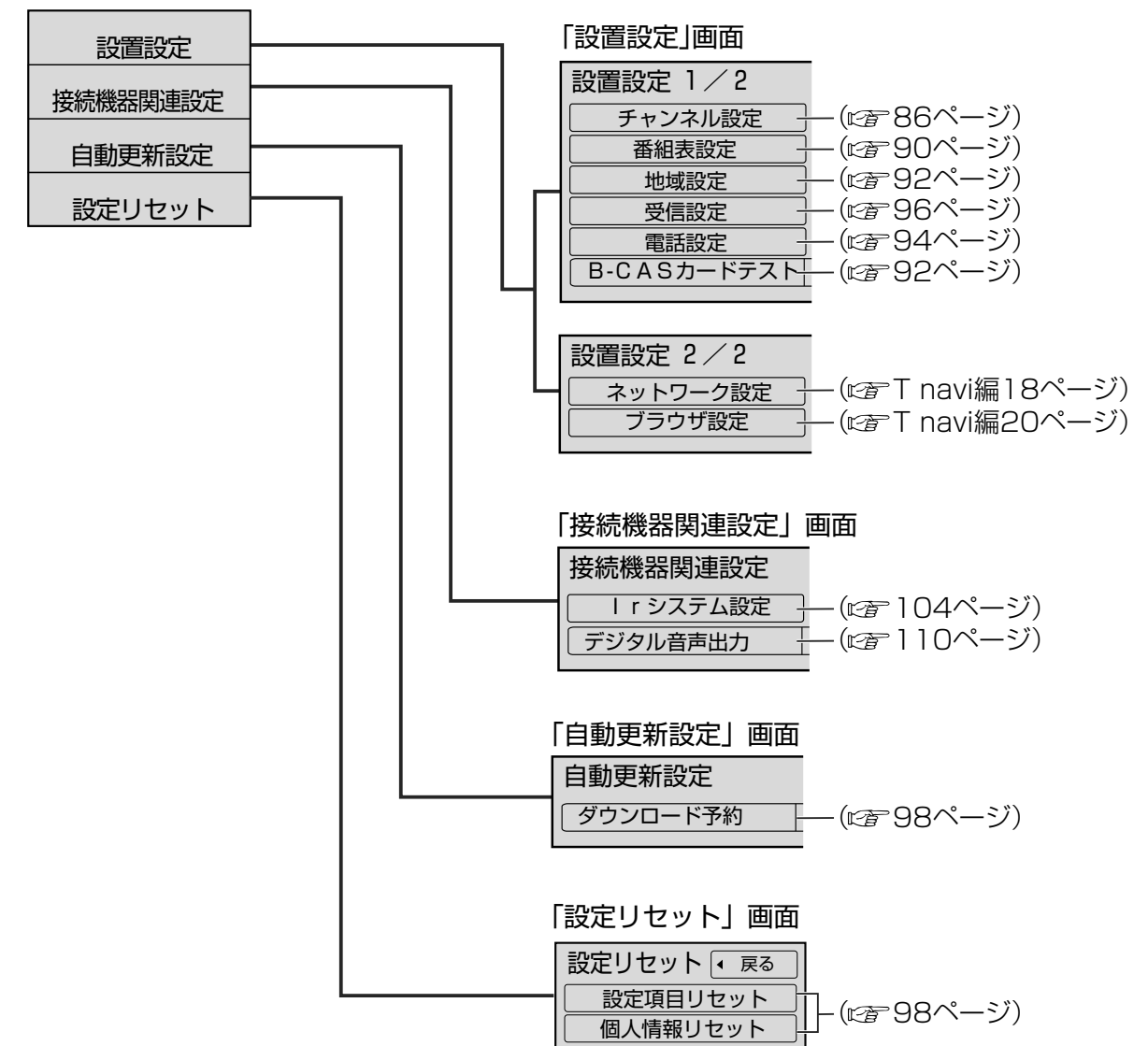
「システム設定」画面



「その他の設定」画面



「デジタル放送設定」



## お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

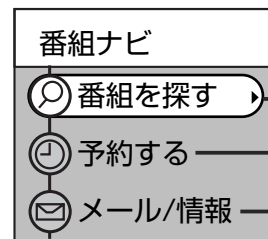
# メニュー画面一覧 (つづき)

- ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。詳細については該当のページをご覧ください。

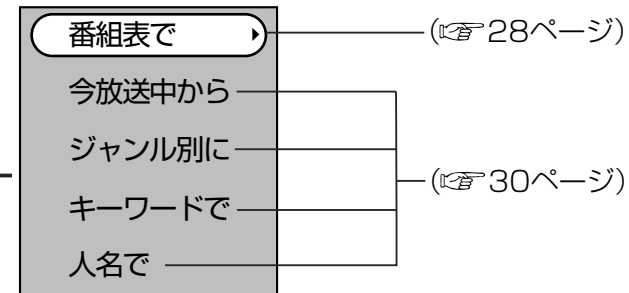


「番組ナビ」  
を押す

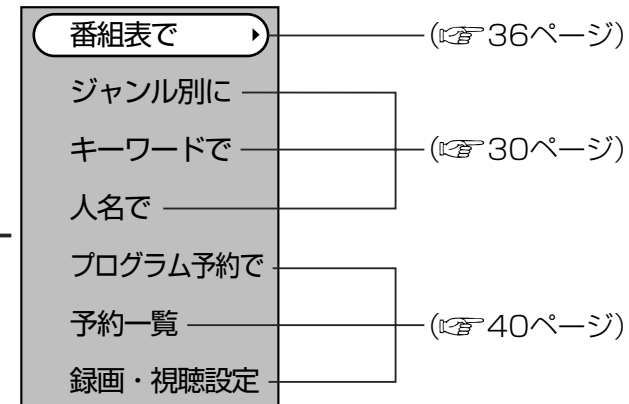
## 「番組ナビ」メニュー



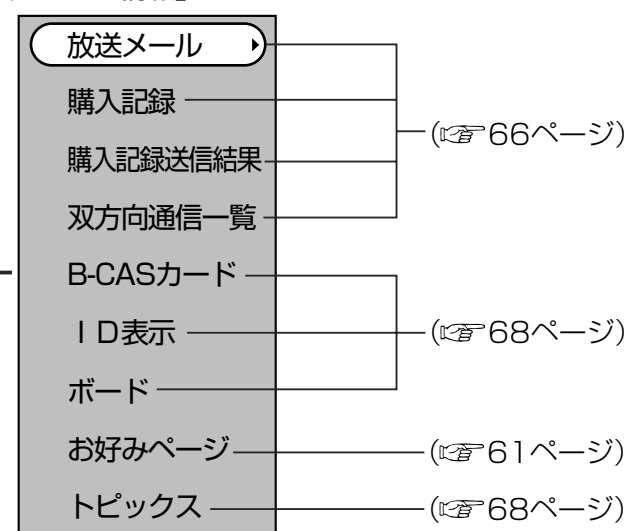
## 「番組を探す」メニュー



## 「予約する」メニュー



## 「メール/情報」メニュー



### お知らせ

- メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

# 用語解説

## 英数字順

1125i(1080i)、750p(720p)、525p(480p)、525i(480i)

- 映像信号の総走査線数(有効走査線数)と走査方式の略称を表しています。
- テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。
- 有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース(飛び越し走査)は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ(順次走査)は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

名称	走査線数	有効走査線数	走査方式
1125i	1125本	1080本	インターレース
750p	750本	720本	プログレッシブ
525p	525本	480本	プログレッシブ
525i	525本	480本	インターレース

※これらの中で、1125iと750pをハイビジョン信号と呼びます。  
※本機では750pを1125iに変換して映像を表示しています。

## 5.1chサラウンド

左前、右前、センター、左後、右後の5本のスピーカーとサブウーハーから、それぞれ独立した音声を出力できるサラウンド方式です。背面の光デジタル音声出力端子に5.1ch光デジタル入力端子付きのオーディオ機器を接続すれば、臨場感のある音声で楽しむことができます。

## AAC

地上・BS・CSデジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

## D端子(D4映像入力端子)

より忠実に色を再生するために、輝度・色差信号(Y、Pb、Pr)を分離し制御信号を加えて、1つにまとめた端子です。対応している映像信号の範囲によって、D1～D5端子などの種類があります。本機ではD4端子を使用しており、525i、525p、1125i、750pの映像信号に対応します。制御信号により画面モードをズーム、フルに切り換えます。

## DCF

Design rule for Camera File systemの略称で、デジタルカメラ用にJEITAによって制定された規格です。

## DPOF

Digital Print Order Formatの略称で、デジタルカメラなどで撮影した静止画を、写真店や家電用プリンターでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

## ED2検出

映像信号に埋め込まれた情報からワイドクリアビジョンであることを検出する仕組みで、本機の場合、ズームに切り換えが可能です。

## ID-1検出

映像信号に埋め込まれた画面サイズの情報を検出する仕組みの1種で、本機の場合、画面モードをズーム、フルに切り換えが可能です。

## JEITA

社団法人 電子情報技術産業協会(Japan Electronics and Information Technology Industries Association)の略称です。エレクトロニクス(電子工学)とIT(情報技術)分野の企業が多数参加している日本の業界団体で、規格の発行などを行っています。

## PCM

アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス・コード・モジュレーション:パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声を楽しめます。

## S映像端子(S2映像入力端子)

色にじみの少ない映像の伝送のために、輝度信号・色差信号(Y、C)を分離して、1つにまとめた端子です。S2映像入力端子は、画面サイズの情報に付加したもので、本機では画面モードをズーム、フルに切り換えます。

# お手入れ／上手な使いかた

## お手入れについて

### ■汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください

キャビネットのひどい汚れやガラス面に付着した指紋汚れなどは水でうすめた中性洗剤に布をひたし、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。水滴が内部に入ると故障の原因になる場合があります。



### ■殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

キャビネットの変質や塗装がはがれます。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させない。(キャビネットの変質の原因)



### ■洗剤を直接本機にかけない

水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

### ■ディスプレイパネルの前面は時々柔らかい布でふく

ほこりが付きやすい。



#### お知らせ

- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ディスプレイパネルの表面は特殊な加工をしています。固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。
- ディスプレイパネルは、ガラス製です。強い力や衝撃を加えないでください。

## 設置される時

■直射日光を避け、熱器具から離す  
キャビネットの変形や故障の原因になります。

### ■本機を設置するとき

振動がなく、本機の質量に耐えられる場所に設置する。指定の取り付けユニットをご使用ください。

### ■赤外線通信機器をご使用になるとき

赤外線通信機器(赤外線コードレスヘッドホンや赤外線ワイヤレスマイクなど)をご使用になると、通信障害(ノイズなど)が発生する場合がありますので、影響のない所まで本機より離すかプラズマテレビの光が入らないように機器の受信部を設置してください。

### ■機器相互の干渉に注意

プラズマテレビの影響を受けて、ビデオやラジオ等の映像や音声に雑音が入ったり誤動作する場合があります。(発生した場合はディスプレイ本体から十分離してご使用ください。)

### ■接続は電源を“切”にしてから

各機器の説明書に従って、接続してください。  
(オーディオ機器、録画機器、オーディオアンプなど)

### ■本機を移動される時

ディスプレイパネル面を上または下にしての移動はパネル内部の破損の原因となります。

### ■アンテナは定期的な点検を

風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。映りが悪くなった場合は販売店にご相談を。



### ■良好な画面で見るために

アンテナ線は、同軸ケーブルのご使用を。

### ■見る距離と部屋の明るさは

画面の縦の長さの約3倍程度、また新聞が楽に読める明るさで。

## ご使用になるとき

### ■適度の音量で隣り近所への配慮を

特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりして生活環境を守りましょう。

### ■長時間ご使用にならないときは

電源プラグをコンセントから抜いておいてください。リモコンで電源を切った場合は約0.1W、本体の電源を切った場合は約0.05Wの電力を消費しております。

### ■本機は残像が発生することがあります。

画面モードを「ノーマル」(映像の縦横比4:3)で長時間ご覧になると、映像の表示部と両端の映像の映らない部分とで画面の明るさが異なるため、残像(焼き付き現象)が発生します。画面モードをジャストやフル、ズームにしてご覧になると軽減されます。(ふだんは52ページのプランク輝度設定を「高」でご覧ください。)静止画や静止文字を長時間表示した場合、同様に残像が発生します。この場合は、動きのある映像でしばらくお使いいただくと、少し軽減されます。

# 使用上のご注意

## ■記録内容の補償について

- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

## ■著作権について

- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

## ■商標などについて

- SDロゴは商標です。 ●CP8 PATENT ●Tnaviロゴは登録商標です。なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、番組ナビボタンを押し、「メール/情報」→「ID表示」→「ソフト情報表示」をご参照ください。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
- Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
- 米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 天災、システム障害その他の事由により、テレビ番組ガイド(EPG)が使用できない場合があります。当社はテレビ番組ガイド(EPG)の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のモバイルWnnを使用しています。  
“Mobile Wnn”©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.

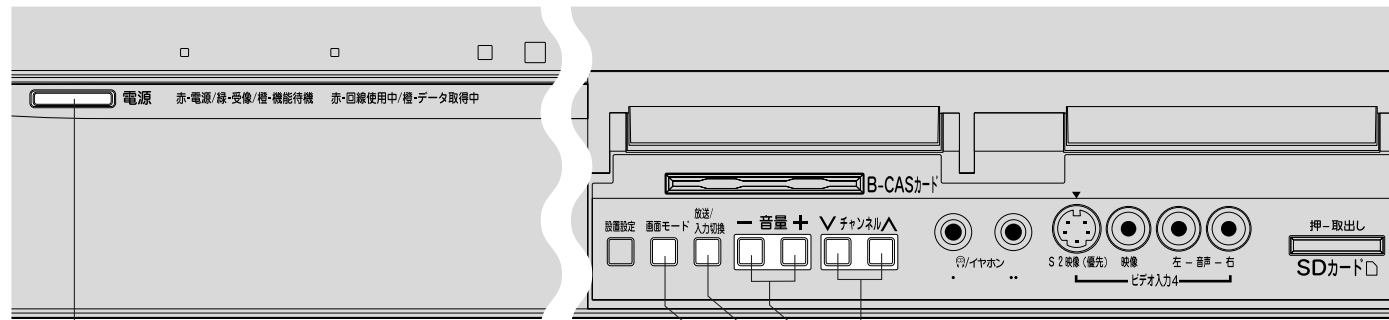
## ■デジタル放送のコピー制御について

- 本機にはB-CASカードを必ず挿入してください。
  - デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用します。
  - 挿入されないと、BS・地上の全てのデジタルテレビ放送が映らなくなります。
  - もちろんB-CASカードを挿入していただくことで、NHKも、無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。
- デジタル放送は、鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご覧になれる、また高画質のまま録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回るようなことになれば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすこととなります。そこで地上・BSデジタルテレビ放送局では、2004年4月以降、電波に「1回だけ録画可能」のコピー制御信号を加えて放送しています。コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。(ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します。)
  - CPRM(\*)という著作権保護技術に対応したデジタル録画機器と記録メディア(ディスクなど)の組み合わせにおいてのみ、1回だけ録画が可能です。 \*Content Protection for Recordable Media DVD-RやCPRMに対応していないDVD-RAMでは録画ができませんのでご注意ください。
  - この信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングはできません。
  - VHSなどアナログ録画機器での録画や、アナログ放送の録画はこれまでどおりです。
  - 「1回だけ録画可能」のコピー制御信号は、BSデジタル放送のWOWOWやスター・チャンネルですでに利用されています。
  - 「1回だけ録画可能」と同じ意味で「デジタル1COPY」「1世代のみコピー可」と表現することがあります。
  - 詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどをご覧ください。
- コピー制御のしくみに関する一般的な内容については下記ホームページをご覧ください。
  - 社団法人 地上デジタル放送推進協会 <http://www.d-pa.org/>
  - 社団法人 BSデジタル放送推進協会 <http://www.bpa.or.jp/>

# How to Use

## Basic Operations

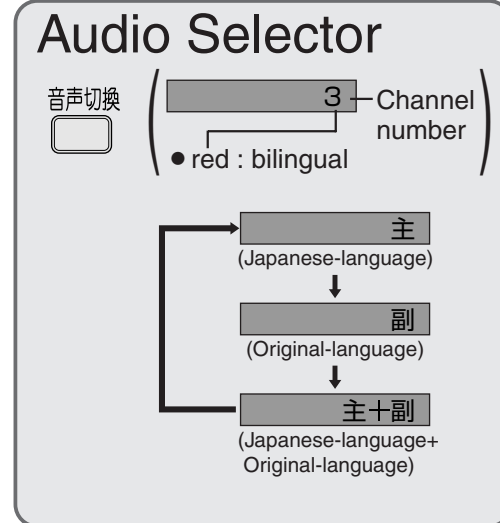
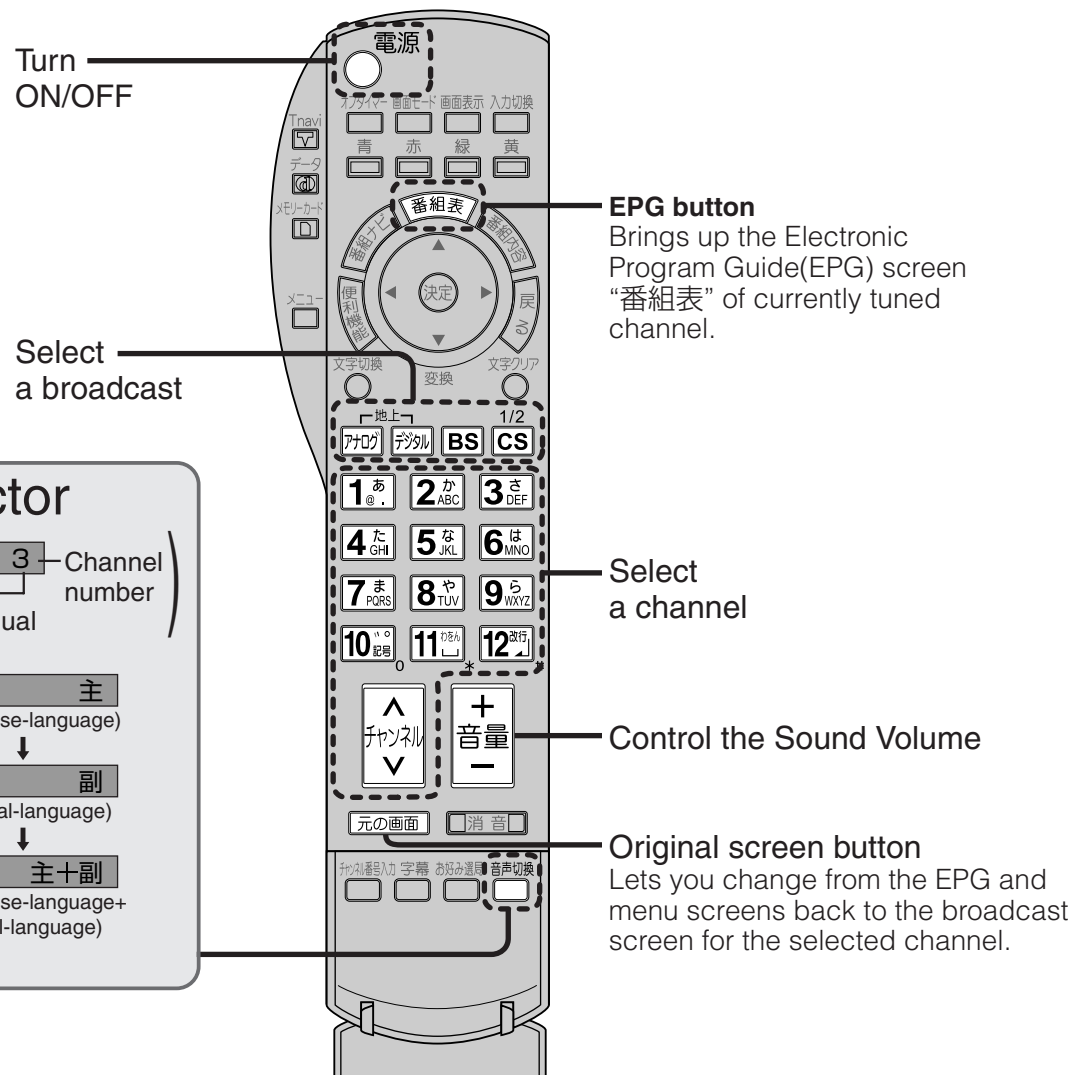
- For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.



- First, push the Power to turn on.
- ➔ Operate your Remote control pointed to the Remote control sensor. (Within about 7 meters in front of the TV set.)

TV, CATV, BS & CS Channel selectors  
 Sound Volume controllers  
 Input signal & Broadcast selector  
 Mode of Picture conversion

- If the remote control is not usable, operate the television with the controls on the TV set.



# 仕様

- このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

テレビ本体			
品番	TH-50PX50 (50V型)	TH-42PX50 (42V型)	TH-37PX50 (37V型)
種類	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ		
使用電源	AC100V 50/60Hz		
消費電力	455W	335W	275W
	本体電源「切」時 約0.05W、リモコンで電源「切」時 約0.1W (電源ランプ橙色または回線使用中/データ取得中ランプが橙色時 約19W)		
受信チャンネル	VHF ch1~12 / UHF ch13~62 / CATV c13~c38 / BSデジタル 000~999 110度CSデジタル 000~999 / 地上デジタル 000~999 (CATVパススルー対応)		
音声実用最大出力	16W (左: 8W + 右: 8W) JEITA		
スピーカー	左・右: 12cm×6cm角型2コ		
プラズマディスプレイパネル	駆動方式 AC型		
画面寸法	50V型 (アスペクト比16:9)	42V型 (アスペクト比16:9)	37V型 (アスペクト比16:9)
	幅 110.6cm 高さ 62.2cm 対角 126.9cm	幅 92.0cm 高さ 51.8cm 対角 105.6cm	幅 81.8cm 高さ 46.1cm 対角 93.9cm
画素数	1,049,088画素 (横1,366×縦768) [ドット数4,098×768]	786,432画素 (横1,024×縦768) [ドット数3,072×768]	737,280画素 (横1,024×縦720) [ドット数3,072×720]
動作使用条件	周囲温度: 0℃~40℃		
接続端子	NTSC関連	●ビデオ入力1~4 [S2映像: 輝度・色信号分離 (75Ω) 映像: 1V [p-p] (75Ω) (ビデオ入力3はS2映像なし) 音声: 左・右 0.5V [rms]] ●モニター出力 [S2映像: 輝度・色信号分離 (75Ω) 映像: 1V [p-p] (75Ω) 音声: 左・右 0.5V [rms]] S映像入力時のモニター出力のS2映像について ●「フル映像」出力のときはDC約5Vを重畳、「ワイドクリアビジョン映像」出力のときはDC約2Vを重畳	
	コンポーネント (色差)ビデオ関連	D4映像1,2 [Y: 1V [p-p] (75Ω), Pb/Cb: 0.7V [p-p] (75Ω), Pr/Cr: 0.7V [p-p] (75Ω)] 音声1,2: 左・右 0.5V [rms] ※ 入力 (525i [480i], 525p [480p], 1125i [1080i], 750p [720p]) 自動切換式	
	衛星関連	●BS・110度CS-IF入力 (75Ω) 兼衛星アンテナ用電源 (DC15V) 出力	
	その他	●光デジタル音声出力端子: -18dBm 660nm JEITA CP-1201準拠 ●モジュラー端子 (電話回線): 2400bps, MNP4 (着呼機能なし) ●Irシステム (Irシステムケーブル [付属品] 用) ●ヘッドホン/イヤホン (16~32Ω推奨) 2系統 ●SDメモリーカードスロット (miniSD™カード) ●LAN端子 (10BASE-T)	
外形寸法	幅 125.7cm 高さ 81.4cm 奥行 9.7cm (下部最大11.0cm)	幅 106.8cm 高さ 70.1cm 奥行 9.7cm (下部最大11.0cm)	幅 96.8cm 高さ 64.1cm 奥行 9.7cm (下部最大11.0cm)
質量	47kg	35kg	30.5kg
キャビネット材質	前面: 樹脂 背面: 金属製		

- テレビのV型は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- 本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

リモコン (品番: EUR7649Z20)	使用電源	DC3V (単3形乾電池2コ)	操作距離	約7m以内 (テレビ正面距離)
	質量	約180g (乾電池含)	操作範囲	左右 各約30°以内 上下 各約20°以内

# さくいん

## 英数字 ページ

■3次元Y/C	50
■5.1chサラウンド	111、131
■525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)	131
■525p色マトリックス	52
■AAC	111、131
■B-CASカード	68、70、92
■CS1/2ボード	68
■D4映像入力端子	101、106、108、131
■DCF	62、131
■DVD	100~109
■ED2検出	45、50、131
■GR	85
■Gガイド地域一覧表	117
■Gガイド地域設定	90
■ID-1検出	45、50、131
■ID表示	68
■Irシステム	32~35、102~105
■MPEG NR	50
■NR	50
■PCM	111、131
■S2映像出力端子	106
■S2映像入力端子	101、106、109、131
■SDメモリーカード	62

## あ行 ページ

■アイコン	118
■暗証番号	58
■アンテナ線の接続	71
■アンテナ電源	72~73、96
■アンテナレベル	96
■一番組限度額	58
■イベントリレー予約	38
■イヤホン	19
■裏番組	30
■映像メニュー	42
■枝番	21、24、80
■オーディオ機器	110
■オート設定(チャンネル設定)	84
■お好み選局(お好み設定)	21、86
■お好みページ	61
■オフタイマー	26
■音声切替	54
■音声の調整	54
■音声メニュー	54

## か行 ページ

■開始時刻修正	39
---------	----

■回線使用中/データ取得中ランプ	19
■回線設定	94
■外部入力(Irシステム設定)	104
■画質の調整	42
■画面表示	23
■画面モード	44~47
■かんたん設置設定	75
■キーワード検索	30
■県域設定	76、93
■購入記録	66
■個人情報リセット	98
■コンポーネント(色差)ビデオ入力端子	101、109

## さ行 ページ

■サイドカット	38、46
■時間変更追従	38、40
■システム設定	56~59
■視聴可能年齢	58
■自動更新設定	98
■字幕	56
■ジャスト	45
■ジャンル検索	30
■終了時刻修正	39
■消音	18
■消費電力	52、135
■シングル表示	64
■信号設定	38
■人名検索	30
■垂直位置/サイズ	48
■水平サイズ	48、52
■ズーム	45
■スカパー!110	16、21
■スライド表示	64
■制限項目設定	58
■設定項目リセット	98
■セルフワイド	44、52
■選局対象	56
■双方向通信一覧	66

## た行 ページ

■タイトル表示	23、56
■タイマー予約	32~37
■ダウンロード	98、127
■地域設定	76、92
■地上アナログ放送	16、20、72、77、84
■地上デジタル放送	16、20、72、80、88、96
■チャンネル一覧表	112~117
■チャンネル修正	84~89
■チャンネル番号入力	21

■テクニカル	42
■データ放送	17、60、61
■デジタル音声出力(光)端子	110
■デジタルシネマリアリティ	52
■電源ランプ	19
■電話会社設定	94
■電話回線の接続	74
■電話設定	94
■トーン検出	94
■トピックス	68

## な行 ページ

■内線設定	94
■入力切替	22
■入カスキップ	52、109
■ノーマル	45

## は行 ページ

■発信者番号通知	94
■番組タイトル	102、125
■番組内容	26
■番組ナビ	130
■番組表	28
■番組表設定	90
■番組予約	32~41
■微調整(チャンネル設定)	84
■ビデオ入力端子	101、109
■ビデオ入力表示書換	107
■ビビッド	42
■物理チャンネル	80、97、115
■ブランク輝度設定	52
■プリントDPOF設定	65、131
■フル	45
■プログラム予約	40
■ペイ・パー・ビュー	27
■便利機能	24
■放送局コード一覧表	116
■放送メール	66

## ま行 ページ

■マイラインプラス	94
■マニュアル設定(チャンネル設定)	84、88
■マルチビュー	27、39
■マルチ表示	63
■見るだけ予約	28
■無操作画面自動オフ(スクリーンセーバー)	52
■無信号自動オフ	50
■無操作自動オフ	50

■メーカー(Irシステム設定)	104
■メニュー	18、128
■文字スーパー	56
■モニター出力端子	100、106
■モニター出力停止設定	52、107

## や行 ページ

■郵便番号	76、93
■有料番組	27
■予約する	32~41
■予約一覧	40
■予約変更/取り消し	35、40
■予約の優先順位	38

## ら行 ページ

■リモコン種別(Irシステム設定)	104
■リモコン受信部	19、20
■ルート証明書	68
■連動予約	32~37
■録画機器の接続	100、106
■録画購入	27
■録画・視聴設定	40
■録画予約	32~41

## わ行 ページ

■ワイドクリアビジョン	44、51、131
-------------	-----------

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は…  
まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

## 修理を依頼される時

120～125ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は  
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは  
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
- 修理料金の仕組み  
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。  

技術料	は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

## ■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間 ただし…
●プラズマディスプレイパネルは2年間
●プラズマディスプレイパネルの焼付きは除く

## ■補修用性能部品の保有期間

当社は、このテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。  
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご連絡いただきたい内容	
品名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ
品番	TH-
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

## ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。  
<http://panasonic.jp/support/>

## 修理に関するご相談

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル  
(全国共通番号)  **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

## 使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時～20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**

■携帯電話・PHS等のご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787  
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

## ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル  
(全国共通番号)  **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

北海道地区		近畿地区	
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477	滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良 大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
旭川 旭川市2条通16丁目1166 ☎(0166)22-3011	函館 函館市西栲楼589番地241(函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631	京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
		大阪 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645
東北地区		中国地区	
青森 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712	宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117	鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	岡山 岡山市田中138-110 ☎(086)242-6236
秋田 秋田市東通り2丁目1-7 ☎(050)5519-6348	山形 山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100	米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	広島 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	福島 福島県安達郡本宮町字南/内65 ☎(0243)34-1301	松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	山口 山口県吉敷郡小郡町下郷220-1 ☎(083)973-2720
		出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	
		浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	
首都圏地区		四国地区	
栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	東京 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780	香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-6388	高知 高知市仲田町2-16 ☎(088)834-3142
群馬 前橋市箱田町325-1 ☎(027)254-2075	山梨 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171	徳島 徳島市沖浜2丁目36 ☎(088)624-0253	愛媛 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-3644
茨城 つくば市花畑2丁目8-1 ☎(029)864-8756	神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720		
埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171		
千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034			
中部地区		九州地区	
石川 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225	福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岐阜 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010	佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613	長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209	三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380	大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101
静岡 静岡市駿河区西島765 ☎(054)287-9000		宮崎 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213	
		沖縄地区	
		沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207	

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

●保証とアフターサービス